

2025年度

事業報告書



2025年度 事業報告

目 次

(スライド番号)

I 窓口相談等

| | | |
|----|---------------------------|----|
| 1 | 1-1 ワンストップ相談サービス | 4 |
| 2 | 1-2 京都府よろず支援拠点 | 6 |
| 3 | 1-3 専門家派遣事業 | 10 |
| 4 | 1-4 計画策定・認定事業 | 11 |
| 5 | 1-5 金融・経営一体型支援体制強化事業 | 12 |
| 6 | 1-6 プロ人材の確保支援 | 13 |
| 7 | 1-7 プロフェッショナル人材活用補助金 | 15 |
| 8 | 1-8 中小企業と大企業との交流会 | 16 |
| 9 | 1-9 事業承継支援 | 17 |
| 10 | 1-10 (補助金) M&A 型事業承継支援補助金 | 19 |
| 11 | 1-11 京都中小企業技術顕彰 | 20 |
| 12 | 1-12 経営人材育成事業 | 23 |

2 ビジネスマッチング支援

| | | |
|----|---------------------|----|
| 13 | 2-1 ビジネスマッチング支援 | 25 |
| 14 | 2-2 ビジネス交流フェア 2027 | 26 |
| 15 | 2-3 西日本合同広域商談会 2027 | 28 |
| 16 | 2-4 海外販路開拓支援 | 32 |
| 17 | 2-5 景況調査 | 34 |

3 イノベーション創出支援

| | | |
|----|---------------------------|----|
| 18 | 3-1 アート&テクノロジー・ヴィレッジ京都 | 36 |
| 19 | 3-2ATVK イベントの実施 | 40 |
| 20 | 3-3ATVK 専門部会の開催 | 41 |
| 21 | 3-4 半導体産業の振興 | 42 |
| 22 | 3-5 フードテック産業の振興 | 46 |
| 23 | 3-6 医療・介護分野への参入促進 (京 MED) | 48 |
| 24 | 3-7 スタートアップ支援 | 50 |
| 25 | 3-8 京都エンジェルコミュニティ交流会等 | 50 |
| 26 | 3-9 地域活性化雇用創造プロジェクト | 53 |
| 27 | 3-10 KICK 管理運営 | 54 |

| | | |
|----------|---------------------------------|----|
| 4 | 拠点支援 | |
| 28 | 4-1 京都経済センターの管理運営 | 58 |
| 29 | 4-2 北部地域産業の活性化 | 59 |
| 30 | 4-3 北部地域産業の活性化（研修事業） | 63 |
| 31 | 4-4 北部商談会 | 64 |
| 5 | その他の事業 | |
| 32 | 5-1（補助金）京都エコノミックガーデニング支援強化事業 | 66 |
| 33 | 5-2（補助金）「産学公の森」推進事業 | 67 |
| 34 | 5-3（補助金）共創型ものづくり等支援事業 | 68 |
| 35 | 5-4（補助金）海外出願支援事業 | 69 |
| 36 | 5-5（補助金）賃上げ実現緊急支援事業 | 70 |
| 37 | 5-6（補助金）京都府生産性向上・人手不足対策事業 | 71 |
| 38 | 5-7（補助金）米国関税措置緊急対策事業 | 72 |
| 39 | 5-8（補助金）経営基盤強化推進事業費補助金・奨励金 | 73 |
| 40 | 5-9 伝統産業等の振興 | 74 |
| 41 | 5-10 試作産業の振興 | 76 |
| 6 | 総務 | |
| 42 | 6-1 評議員会理事会の運営 | 79 |
| 43 | 6-2 新春事業 | 80 |
| 44 | 6-3 新春事業（京都産業支援センター経営戦略会議） | 80 |
| 45 | 6-4 広報・情報提供事業（クリエイティブ、HP、メルマガ等） | 81 |
| 46 | 6-5 財団内部のDX推進 | 82 |
| 47 | 6-6 職員の人材育成 | 83 |
| 48 | 6-7 第6次中長期計画の推進 | 84 |
| 7 | 財団概要 | 94 |

| | | |
|--|------------------|------|
| | イベント表 2025年度事業実績 | （別表） |
|--|------------------|------|

2025年度 事業報告書

2026年6月

2025年度事業報告書概要

2025年度は「第6次中期計画」の2年目
「共感・共鳴・共創」をモットーに、中小企業の課題解決に組織一丸となって取り組んだ

1 窓口相談等

- ・ 3,500企業、17,000件の相談に対応した
- ・ 6,500企業の経営改善をサポートした
- ・ 常勤140人、副業160人のプロ人材をマッチングした
- ・ 事業承継5件を実現した

2 ビジネスマッチング支援

- ・ 「京都ビジネス交流フェア」半導体特別展開催など内容を刷新し、来場者6,200人、商談1,400件獲得
- ・ 「西日本合同広域商談会」3県拡大し、商談件数1,400件確保

3 イノベーション創出支援

- ・ ATVK 立地10社中4社稼働開始。残る6社も順次操業へ
- ・ 半導体マップ作成とその活用によるマッチング5件
- ・ 有望スタートアップ19社掘り起こし、マッチングイベント4回開催、プロ人材37人マッチング

2025年度事業報告書概要

4 拠点支援

- ・北部で3件新商品・新技術開発伴走支援
- ・けいはんな万博と連携し、新たな産学連携プロジェクト創出 3件

5 その他の事業

- ・試作・研究開発・生産性向上等を603件、20.65億円の補助金で支援
- ・試作や航空・宇宙など成長分野にチャレンジする中小企業9グループを支援

6 総務

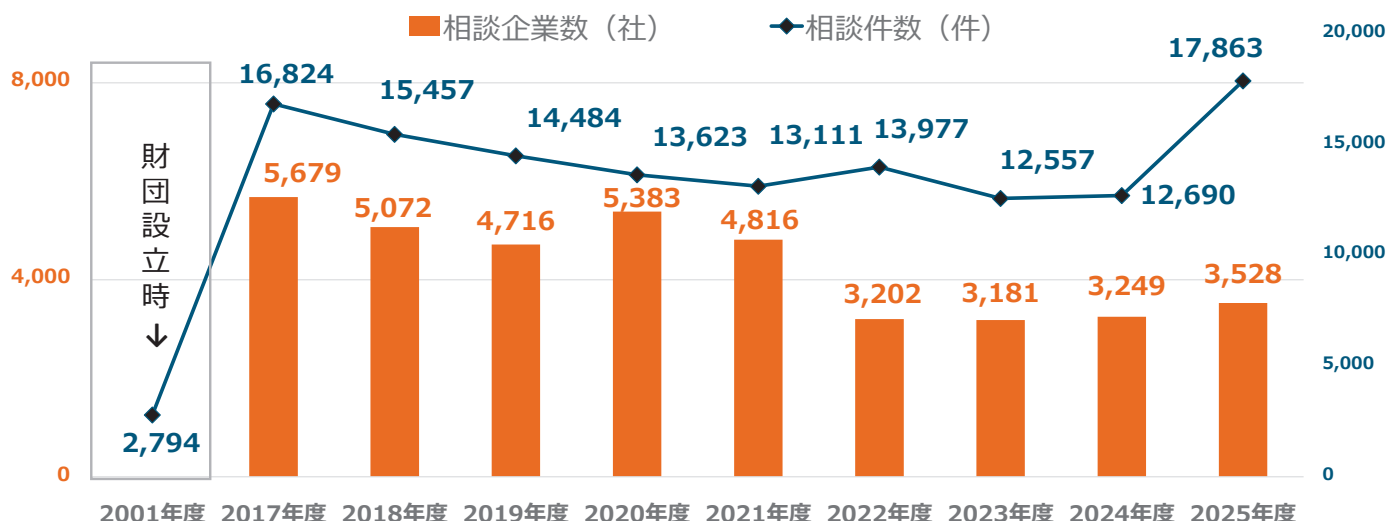
- ・給与・経理システムを刷新しDX推進
- ・補助事業の一部をペーパーレス化



1-1 ワンストップ相談サービス（実績）

京都産業21の相談企業数は緩やかに増加。2025年度は、1企業から複数の課題について相談を受ける件数が増えたことから、企業数に比べて相談件数が**増加**。

相談件数と相談企業数の推移（財団全部門）

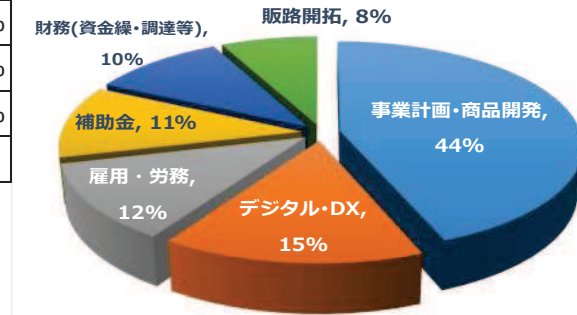


1-1 ワンストップ相談サービス（実績）

伴走支援体制強化に向けて②スタートした中小企業ワンストップ相談センターでは、顧客の様々な相談に対応し、2024年度から相談件数が大幅に増加。④12,690→⑤17,863(+40%)
 専門人材のマッチングも増加しており、順調な滑り出しとなった

◆中小企業ワンストップ相談センターの相談件数、相談内容

| 支援拠点 | 相談件数 | (構成比) | 相談企業数 | (構成比) |
|---------------|--------|-------|-------|-------|
| お客様相談室 | 531 | 4.5% | 185 | 8.7% |
| よろず支援拠点 | 10,447 | 88.0% | 1,499 | 70.4% |
| 事業継続・創生支援センター | 898 | 7.6% | 444 | 20.9% |
| 計 | 11,876 | | 2,128 | |



◆京都事業継続・創生支援センターのマッチング件数

| 専門人材マッチング事業 | 2025年度 | 前年比 | 2024年度 |
|-------------|--------|------|--------|
| 成約件数 | 296 | 166% | 178 |
| 一般プロ人材 | 138 | 152% | 91 |
| 副業・兼業 | 158 | 182% | 87 |

1-2 京都府よろず支援拠点（実績）

| 2025年度 KPI | 目標 | 実績 |
|-------------|--------|--------|
| 相談実績件数 | 5,124件 | 6,529件 |
| 名寄せ後の相談事業者数 | 1,679件 | 2,067件 |

| 担当部門 | お客様相談室（よろず支援拠点） | | | |
|---------|-----------------|-----------|----------|-----|
| 決算額（財源） | 82,153千円（国受託金） | | | |
| 執行体制 | 管理職 | プロパー府派遣OB | コーディネータ等 | 嘱託等 |
| | 1 | 2 | 19 | 2 |

事業の目的・実施内容

○**ミッション**：地域の支援機関と連携しながら中小企業・小規模事業者等が抱える売上拡大や経営改善等の経営課題に対して、解決に向けた支援をワンストップで実施し、地域経済の活性化を目指す

○具体的な取り組み（シナリオ）

・中小企業の主な経営課題

：「売上拡大」「IT・DX導入」「資金繰り」「人手不足対応」「価格転嫁」等の課題が複合化し、今後は「事業再構築」や「廃業支援」といった経営課題が増加傾向。

・専門性の高い経営アドバイス（高度な経営アドバイス機能）

：中小企業診断士・弁護士・税理士・社労士・IT・デザイン等の専門家を配置
 ：課題別に曜日固定でチームを編成し、支援機関側・事業者側双方にとって相談導線を明確化

・課題解決のための総合調整（ワンストップ機能、コーディネート機能）

：よろず・お客様相談室・事業継続創生支援センターを中小企業のワンストップ相談センターとして一体化
 ：ミニセミナー 53回開催（DX、経営改善、原価管理、人手不足等）
 ：商工会・商工会議所・金融機関等への紹介・連携相談会等の実施



Ki21 1-2 京都府よろず支援拠点（評価と26年度の取り組み）

2025年度事業の評価

- これまで接点の少なかった中規模事業者層との新たな接点の創出
- 支援機関経由での相談案件および紹介件数の増加
- 単発相談にとどまらない継続支援案件の増加
- 支援テーマの多様化および専門性の高い相談への対応機会の増加
- 連携支援件数の増加および連携の質の向上

2026年度事業計画

- 拠点内に、①ワンストップ相談窓口（従来分）、②生産性向上支援センター（新設）、の2つの相談窓口を設置。両組織は、密に連携し、中小企業・小規模事業者等に必要な支援を提供。
- ①ワンストップ相談窓口は、継続的な伴走支援を通じて、事業者の収益力の強化や経営者の自走化、成長を促し、事業者の「稼ぐ力」を強化していく*ことを目的とし、高度な経営アドバイス等を実施。
- ②生産性向上支援センターは、足下の深刻な人手不足・労働供給制約下においても、事業者等が省力化等を通じて生産性を向上させ、持続的な賃上げの原資を確保することを目的とし、複数回・現場訪問型の徹底した伴走支援を実施

*現在の課題に迅速・直接的に対応するフェーズ1をはじめ、将来像を描き、そこから現在に遡って課題を設定し対応するフェーズ2支援を強化する。

| 2026年度 KPI | 目標 | 担当部門 | お客様相談室（よろず支援拠点） | | | |
|---|--------|-------------|-----------------|---------------|----------|-----|
| 相談実績件数（①ワンストップ） | 7,000件 | 予算額 (財源) | 149,207千円（国受託金） | | | |
| 名寄せ後の相談事業者数（①ワンストップ） | 2,000件 | 執行体制 | 管理職 | プロパー 府派遣OB | コーディネータ等 | 囑託等 |
| 生産性向上（特に労働投入量の効率化）取組計画に基づく伴走支援の完了数（②センター） | 40社 | | 1 | 2 | 47 | 3 |

7

Ki21 1-2 ワンストップ相談サービス（京都府よろず支援拠点） ②5 成果事例 ～経営未経験で挑む、老舗の事業承継とV字回復～

1. 支援企業：菊水食品株式会社

本社：与謝郡与謝野町、従業員数約30名
 特徴：「地元で愛されて80年」を掲げる地域密着型の食品企業
 自家製麺や寿司の製造販売を基盤に、仕出しや卸売、弁当宅配、居酒屋など多様な事業を展開

居酒屋「清竜」



2. 企業課題

- ①先代の急逝：経営未経験の一人娘による事業承継
- ②社会貢献の思いによる不採算事業部門の乱立：事業整理、売上拡大

桜うどん



3. 財団支援のきっかけ

金融機関からの紹介

8

4. 支援内容

地元商工会や金融機関と連携し徹底伴走支援

1. 強みと弱みの見える化（可視化）：強みと弱みを100個書き出し
2. 選択と集中の戦略立案：うどんと仕出しを強みとして選択し、家族や仲間とおいしい食事を楽しみたいニーズに経営資源を集中
3. 不採算部門からの撤退、居酒屋改革
4. 看板を刷新するとともに、WEB活用による発信力を強化
5. 段階的値上げで収益性向上



5. 支援企業からのコメント・成果

父が急逝して、何から手を付ければいいのか分からず途方に暮れていたときに、経営面だけでなく私自身の意識改革、従業員との信頼関係構築等に寄り添っていただき、事業再建に取り組むことができました。

※2年間で売上高は約10%伸び、収益性も大幅に改善（従業員1人あたり生産性50%増）。今後も選択と集中により更なる成長を目指す。

9

Ki21 1-3 専門家派遣事業（実績）

取組内容

- ・中小企業者等に経営課題解決のための専門家を派遣
- ・事業者ニーズに応えるため、不足する専門家を随時追加・更新し、迅速に経営課題の解決をはかれる体制を構築

主たる実績

- 民間専門家を登録（計163名）し、23社に延68回派遣（㊤29社延93回）
- 業種：製造業39.1%、サービス業17.3%、卸売業13.0%、その他30.6%
- 目的：「経営の革新」95.6%、「創業」4.4%
- 内容：技術23.5%、IT17.6%、経営全般16.1%、労務7.3%（㊤経営全般24.7%、マーケティング21.5%、ISO18.2%）

事例

生産性向上に向け専門家派遣を活用。グループワーク等を取り入れた支援により、従業員の業務負荷平準化に向けた取組への理解が深まり、今後の改善活動を着実に推進できる体制を構築できた。

| 担当部門 | お客様相談室 | | | |
|-------------|---------------------------|---------------|--------------|-----|
| 決算額 (財源) | 1,927千円 (京都府補助金+負担金収入) | | | |
| 執行体制 | 管理職 | プロパー 府派遣OB | コーディ ネータ等 | 嘱託等 |
| | 1 | 2 | - | 1 |

Ki21 1-4 計画策定・認定事業（実績）

| | | | | |
|-------------|-----------------|---------------|----------|-----|
| 担当部門 | お客様相談室 | | | |
| 決算額 (財源) | 2,500千円（京都府補助金） | | | |
| 執行体制 | 管理職 | プロパー 府派遣OB | コーディネータ等 | 嘱託等 |
| | 1 | 2 | 2 | - |

取組内容：中小企業研究開発等応援事業等

・「京都府中小企業応援条例」に基づく研究開発等事業計画の認定や「中小企業等経営強化法」に基づく経営革新計画の承認に係る相談、助言からフォローアップまで実施

主たる実績

- ①京都府元気印中小企業認定制度 認定企業数20件（㉔28件）、<新>過年度認定企業実行支援5件
 ②経営革新計画承認制度 承認企業数11件（㉔27件）、<新>過年度承認企業実行支援11件

事例

- ①「働きやすさと高生産性の同時実現」を可能とする工場新設に向け事業計画を策定し認定を取得。計画書の共有により意思決定の判断基準が明確化し、設備投資判断の迅速化と不動産取得税の軽減による投資促進に寄与。今後は新設工場の本格稼働に向け取り組む。
 ②新規事業展開に向けた事業計画を策定し承認を取得。承認後は社内の意思統一が進み、計画実行に向けた動きが加速。併せて、よろず支援拠点等と連携し、生産性向上や補助金活用支援を継続実施。

11

Ki21 1-5 金融・経営一体型支援体制強化事業（実績）

| | | | | |
|-------------|------------------|---------------|----------|-----|
| 担当部門 | お客様相談室 | | | |
| 決算額 (財源) | 37,605千円（京都府補助金） | | | |
| 執行体制 | 管理職 | プロパー 府派遣OB | コーディネータ等 | 嘱託等 |
| | 1 | 2 | - | 1 |

取組内容

- ・コロナ禍の影響を受けた企業に対し、金融機関とも連携して事業転換に係る経営相談を実施
 ・中小企業の経営安定と成長をサポートする「ステップアップ枠」とビジネスモデル転換等を支援する「チャレンジ枠」の補助金を交付
 ・新たに、他企業のモデルとなる横展開可能な先駆的取組へ「特別経営支援枠」の補助金を交付

主たる実績

- ①専門家派遣回数：479回（㉔508回）
 ②中小企業持続経営支援補助金
 ・ステップアップ枠 交付実績：16件、3,248千円（㉔19件 4,319千円）
 ・チャレンジ枠 交付実績：28件、10,728千円（㉔36件、18,844千円）
 ・<新>特別経営支援枠 交付実績：5件、979千円

事例：チャレンジ枠

お店への集客を目指して店舗改装等の取組について申請・採択。結果、よろず支援拠点から看板やショーウィンドウについて特に助言をいただき売上増を実現。今後はSNSでの集客増にも取り組む。

12

Ki21 1-6 プロ人材の確保支援（実績）

外部人材の活用による地域企業の経営課題解決等を後押しするための人材マッチングのサポートを実施

| 項目 | 2025年度 KPI | 2025年度 実績 | 前年比 (%) | 2024年度 実績 |
|-------------------|---------------|--------------|------------|--------------|
| 全国 9位 成約件数 | 156 | 296 | 166% | 178 |
| 一般プロ人材 | 76 | 138 | 152% | 91 |
| 全国 3位 副業・兼業 | 80 | 158 | 182% | 87 |

<取組内容>

- ・副業人材活用促進のための新規補助金（補助率8/10）により副業人材の成約数が増加
④87件→⑤**158件（82%up）**
- ・経営課題を把握し適切なマッチングを支援

<事例> 副業者と採用企業の声

副業者：経験やスキルを活かせ大きなやりがいを感じた。
企業：当社にない知見を活かしていただき、安心して仕事を任せることができた。

| | | | | |
|-------------|---|---------------|----------|--------|
| 担当部門 | 事業継続・創生支援センター | | | |
| 決算額 (財源) | 24,354千円 (京都府受託金・京都府補助金) 26,791千円 (副業・兼業補助金) | | | |
| 執行体制 | 管理職 | プロパー 府派遣OB | コーディネータ等 | 嘱託等 |
| | 1 (兼務) | 1 (兼務) | 4 | 1 (兼務) |

13

Ki21 1-6 人材確保が特に困難な北部地域においてプロ人材確保を重点支援 ヒロセ工業株式会社

課題

・人手不足が進行する中、プロ人材事業は全体として成果を挙げているが、北中部地域での人材確保支援には依然苦戦

対応

・特に北部地域に重点に置き、金融機関や商工会等との連携強化人材確保セミナーの開催、企業への伴走支援等を通じ、副業を含めたプロ人材確保支援を推進

成果事例

- 【業種】ヒロセ工業(株) 精密加工を得意とするアルミ材の加工業
- 【課題】若手職員退職に伴う人材の確保、生産管理と製造ラインを連携させるリーダー人材の確保・育成
- 【成果】新たな技術職員1名の採用（常勤雇用）を実現
人材育成についても継続中
- 【要因】住居等受入環境整備に尽力/自社の魅力に加え北部地域全体の魅力発信（地域の職住環境PR）



1-7 プロフェッショナル人材活用補助金（実績）

プロフェッショナル人材活用補助金（一般プロ、副業・兼業）

プロフェッショナル人材を活用した場合の経費補助（紹介手数料、移動費）

＜活用企業数＞

一般プロ人材 17件 1,800千円
副業・兼業 1件 100千円

| | | | | |
|-------------|----------------------------|---------------|--------------|-------|
| 担当部門 | 事業継続・創生支援センター | | | |
| 決算額 (財源) | 1,900千円 (京都府受託金・京都府補助金) | | | |
| 執行体制 | 管理職 | プロバー 府派遣OB | コーディ ネータ等 | 嘱託等 |
| | 1(兼務) | 1(兼務) | 4 | 1(兼務) |

15

1-8 中小企業と大企業との交流会（実績）

中小企業と大企業との交流会

中小企業の経営課題等の解決のため、大企業に在籍する人材を出向、副業等により活用するための交流会の開催

＜参加社数＞

中小企業 17社（うち大企業との面談参加企業 8社）
大企業 7社

| | | | | |
|-------------|-------------------------|---------------|--------------|-------|
| 担当部門 | 事業継続・創生支援センター | | | |
| 決算額 (財源) | 83千円 (京都府受託金・京都府補助金) | | | |
| 執行体制 | 管理職 | プロバー 府派遣OB | コーディ ネータ等 | 嘱託等 |
| | 1(兼務) | 1(兼務) | 4 | 1(兼務) |

16

Ki21 1-9 事業承継支援（実績）

「京都企業～承継ナビ」（後継者マッチングプール）や補助金を活用した「後継希望者」と「後継者不在事業者」とをマッチングし伴走支援を実施



「京都企業～承継ナビ」HP
（後継者マッチングプール）

| 項目 | 2025年度 KPI | 2025年度実績 | 前年比 (%) | 2024年度実績 |
|----------|------------|----------|---------|----------|
| マッチング件数 | 25 | 18 | 58% | 31 |
| マッチング成約数 | 7 | 5 | 56% | 9 |

課題解決に時間と手間を要する中、これまでの地道な支援と引継ぎ支援センターやプロ人材との連携・案件の共有による支援を実施

| | | | | |
|---------|---|-----------|----------|-------|
| 担当部門 | 事業継続・創生支援センター | | | |
| 決算額（財源） | 23,346千円 （京都府受託金・京都府補助金） 4,743千円 （M&A型事業承継支援補助金） | | | |
| 執行体制 | 管理職 | プロパー府派遣OB | コーディネータ等 | 嘱託等 |
| | 1（兼務） | 1（兼務） | 3 | 1（兼務） |

17

Ki21 1-9 本業回帰を企図した事業譲渡 × 後継希望者による事業承継型創業

松蕾堂（飲食業（創作京和菓子））

課題

譲渡側⇒本業（中華料理店）回帰のためコロナ禍に起業したクレープ販売業の事業譲渡を検討
譲受側⇒事業承継（クレープ販売業）による創業を検討

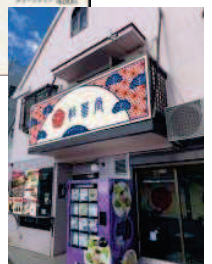


譲受側への支援内容：

- マッチングプールへ後継希望者登録
- 承継候補先の探索に必要な伴走支援
- 日本政策金融公庫創業融資の活用
- M&A型事業承継支援補助金の活用



結果：本業回帰のための事業譲渡と事業承継型創業を同時に実現！



18

Ki21 1-10 (補助金) M & A型事業承継支援補助金 (実績)

■ M & A型事業承継支援補助金

事業譲渡や廃業・縮小等中小企業の課題解決のために要する経費補助



(活用企業数)

8件 4,743千円

| | | | | |
|-------------|----------------------------|---------------|--------------|--------|
| 担当部門 | 事業継続・創生支援センター | | | |
| 決算額 (財源) | 4,743千円 (京都府受託金・京都府補助金) | | | |
| 執行体制 | 管理職 | プロパー 府派遣OB | コーディネータ 等 | 囑託等 |
| | 1 (兼務) | 1 (兼務) | 3 | 1 (兼務) |

19

Ki21 1-11 京都中小企業技術顕彰 (実績)

オリジナリティのある技術・製品開発により産業の発展・振興に貢献した府内中小企業及びその技術者の功績を表彰

表彰式：2025年11月12日 (水) 京都府立府民ホール・アルティ
 応募：19社 受賞：6社19名 累積：延べ221社781名(33年間)



| | 開発した製品名 | 企業名 |
|--------|-----------------------------------|---------------|
| 技術大賞 | 配管あと付け伝熱フィン 『巻冷-MAKUREI』 | (株)最上インクス |
| 優秀技術賞 | 高精度自動離着陸・航行ドローンによる 3D測量技術 | (株)アース・アナライザー |
| | オートテンション機構 | N K E (株) |
| | 太陽電池セル全数検査用 高精度・長寿命プローブバー | 共進電機(株) |
| | 外乱光対策と低電流化を実現した 二重変調方式の赤外線センサー | 竹中エンジニアリング(株) |
| | 緩み止め機能付きワザト FRPボルト、ナット | (株)横井製作所 |
| 優秀技術者賞 | 上記企業の技術者19名表彰 | |

| | | | | |
|-------------|----------------|---------------|--------------|-----|
| 担当部門 | お客様相談室 | | | |
| 決算額 (財源) | 1,464千円 (一般財源) | | | |
| 執行体制 | 管理職 | プロパー 府派遣OB | コーディ ネータ等 | 囑託等 |
| | 1 | 1 | - | 2 |

20

初の自社プロダクトの広報・販路拡大 株式会社最上インクス

背景・きっかけ・課題

■ 自社プロダクト開発 会社への脱皮

これまでの量産請負・試作品加工で培った技術・ノウハウ・社風を活かし、自社プロダクト開発会社への脱皮を目標に設定

■ 転換

工場の熱問題の解決に社会的ニーズがあることを確信。そこから自社プロダクト「巻冷」を開発、販売開始

■ 課題

「巻冷」の広報・販路拡大

⇒技術顕彰へ応募

支援内容・取り組み



技術大賞受賞



広報支援

製品概要を分かりやすく噛み砕き、広報資料としてプレスリリースを行い、マスコミへアピール
財団による広報支援（取材記事の作成・紹介資料をUP）



機会創出支援

● 企業マッチングの提案

● 京都ビジネス交流フェアステージ企画として大学教授とのトークセッションを実施。また、展示ブースにてデモ機を設置し、視覚的な効果を訴求

● プレゼンテーション

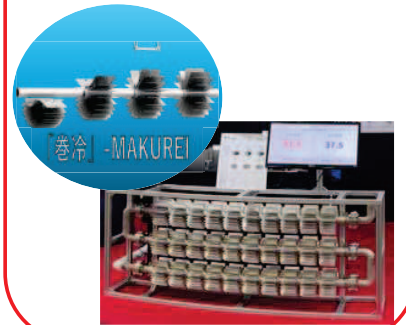
賀詞交歓会など、多数の企業が集まる交流の場でのプレゼン機会を提供
また、最新の「冷却技術」をテーマにした研究会での登壇「巻冷」の紹介

成果

- マスコミからの取材獲得
- 「巻冷」専用WEBページのアクセス数増加
- ビジネスマッチングの機会の増加（商談3件）

⇒認知度向上

⇒販路拡大



2025年度 事業の評価

| | |
|---------|--|
| 応募・受賞数 | 応募19件、受賞企業6社 過去5年間で最低応募件数 |
| 連携支援 | 調査段階から課題を深掘りし、他部署と連携した具体的な支援を展開 |
| 展示会商談 | 受賞技術製品のデモ機の設置や来訪しやすいよう展示コーナーの改善、またステージプログラムによる効果により商談実現へ貢献 |
| メディア・PR | マスコミ取材の獲得、企業HPへのアクセス数増加を実現 |
| 改善・対策点⇒ | ・応募件数の回復 ・受賞企業等への財団全体でのフォローアップを強化 |



2026年度 事業計画

| | |
|-------------|---|
| スケジュール・取り組み | |
| 3～4月 | 公募 |
| 6～9月 | 調査・審査 |
| 2027年2月 | 事例発表・展示（京都ビジネス交流フェア） |
| ● | 京都府中小企業技術センター等関係機関との連携を強め、より一層候補企業の掘り起こしを図る |
| ● | 申請書の構成や記載項目を改善し、事業者が応募しやすい仕組みを構築する |
| ● | 受賞企業には財団による伴走支援を包括的に提供する価値を明確化し、そのメリットを積極的に発信することで、応募件数の回復と受賞企業のさらなる事業成長につなげる |



経営人材育成事業

中小企業の経営改革等をリードする人材を育成

ISOの2026年の規格改訂に関するニーズに対応し、ISO9001 規格改訂セミナーを新たに開催

<25年度（～26年3月末まで）の主たる実績>

- ①「事業展開力養成実践講座」同志社ビジネススクール共同企画事業 全7回 受講：14名（㊤17名）
- ②「ISO9001:2015内部監査員養成講座／品質MS」受講：第1回24名（㊤24名）／第2回21名（㊤18名）
- ③「ISO14001:2015内部監査員養成講座／環境MS」受講：第1回17名（㊤21名）／第2回16名（㊤一）
- ④「ISO50001:概要講座／エネルギーMS」2月開催 受講4名
- ⑤新「ISO9001 規格改訂セミナー」3月開催 *2026年規格改訂対応 受講29名

<26年度 課題・計画>

- ISO9001/ISO14001の2026年規格改訂に対応したISO講座を開催
- 中小企業の既存事業の発展および新事業の創造・展開に向け、MBA経営理論のエッセンスを実践的に学ぶ機会を提供

| 担当部門 | お客様相談室 | | | |
|-------------|--------------------|---------------|----------|-----|
| 決算額 (財源) | 1,393千円 (一般財源等) | | | |
| 執行体制 | 管理職 | プロパー 府派遣OB | コーディネータ等 | 嘱託等 |
| | 1 | 1 | - | 1 |

23

2. ビジネスマッチング支援

Ki21 2-1 ビジネスマッチング支援（実績）

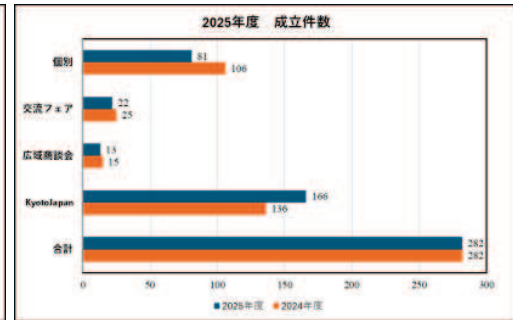
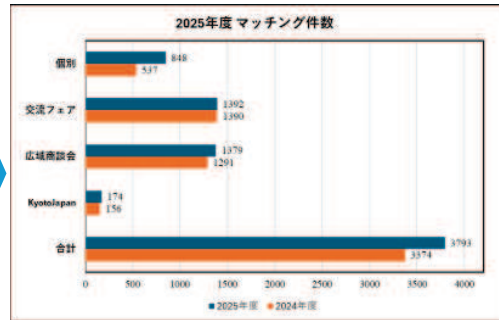
| 2025年度 KPI | 目標 | | 実績 | |
|------------|-------|---------|--------------|---------|
| マッチング件数 | 3,500 | (2,800) | 3,793 | (3,374) |
| 成立件数 | 300 | (280) | 282 | (282) |

| 担当部門 | 市場開拓支援部 | | | |
|---------|-------------------------------|-----------|----------|-----|
| 決算額（財源） | 44,489千円（負担金・京都府補助金・全国協会受託金等） | | | |
| 執行体制 | 管理職 | プロパー府派遣OB | コーディネータ等 | 嘱託等 |
| | 1 | 5 | 2 | 1 |

※2026年3月末時点の集計数値を記載
※（ ）内は前年度数値

➡ 4つの手法でマッチングを実施

- ① 個別マッチング
- ② 京都ビジネス交流フェア
- ③ 西日本合同広域商談会
- ④ Kyoto Japan事業



新規取引先の開拓、事業拡大、新分野への進出などのビジネスマッチングにより、中小企業の受注機会を創出・拡大に努めた

25

Ki21 2-2 ビジネス交流フェア2026（実績）

<開催日等>

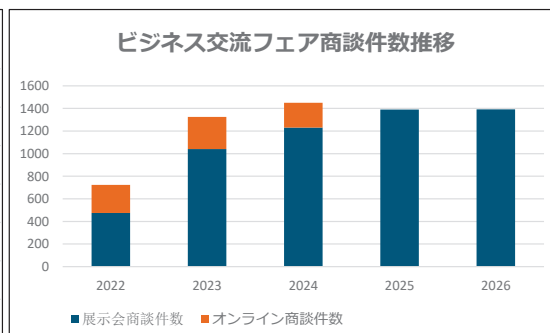
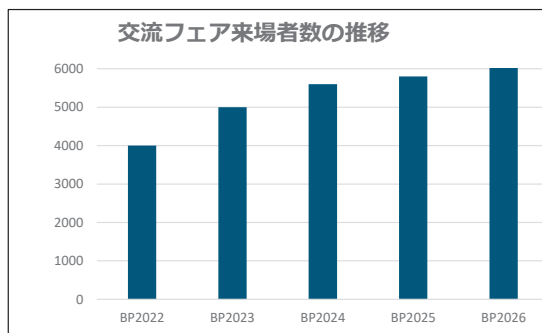
日時：2026年 2月18日(水)～19日(木)
会場：京都パルスプラザ

<実施結果>

来場者数：目標 6000名 → 結果 6200名 (24 5800名)
マッチング：目標 1600件 → 結果 1392件 (24 1390件)

新規取組：半導体・フードテック特別展を設置、ステージイベントの開催、交流ゾーン（ちょっとよってBAR）、学生・求職者の受け入れ
成果：商談成立件数23件（2026年5月25日時点）

| 担当部門 | 市場開拓支援部 | | | |
|---------|-------------------------------|-----------|----------|-----|
| 決算額（財源） | 36,512千円（負担金・京都府補助金・地域資源助成金等） | | | |
| 執行体制 | 管理職 | プロパー府派遣OB | コーディネータ等 | 嘱託等 |
| | 1 | 5 | 1 | 1 |



26

Ki21 2-2 ビジネス交流フェア2026（2027事業計画）

<取組計画>

- ・新規顧客獲得に向けたテーマやストーリー性の向上
- ・同時開催の西日本合同広域商談会との相乗効果の発揮
- ➡多方面から発注企業等の優良来場者を数多く集めるよう仕掛け、マッチング促進に繋げる



○ビジネス交流フェアを進化

- ・テーマ名（2026:グローバルニッチ戦略展）を再考しメッセージ性を強化
- ・成長が見込まれる特定市場（特定マーケット）の展示コーナーを新設
⇒ 航空宇宙、ウェルビーイング等をコーナー新設の特定市場と定めて展開
- ・発注企業ニーズの詳細把握によるマッチング精度向上
⇒事前に発注ニーズを捉えられるマッチングステーションの利用数10%増
(118件 → 130件)

27

Ki21 2-3 西日本合同広域商談会2026（実績）

<25年度 開催概要>

日時：2026年 2月18日(水)～ 19日(木)（ビジネス交流フェアと併催）
会場：京都パルスプラザ 2F

<25年度 実施結果>

参加企業数：発注側／目標 160社 →結果 170社 (24 154社) ※ () は前年数値
受注側／目標 450社 →結果 477社 (24 428社)
商談件数：目標 1400件 →結果 1379件 (24 1291件)
新規参加発注企業数：38社
成立件数：成立状況の調査を7月に実施予定
成立金額：成立状況の調査を7月に実施予定

<参加府県>

滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、
広島県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、東京都（東京商工会議所）
14都府県の中小企業が参加

※島根県、広島県、東京都については25年度初参加

| 担当部門 | 市場開拓支援部 | | | |
|-------------|----------------------|---------------|----------|-----|
| 決算額 (財源) | 4,305千円（京都府補助金・国補助金） | | | |
| 執行体制 | 管理職 | プロパー 府派遣OB | コーディネータ等 | 嘱託等 |
| | 1 | 2 | - | 1 |



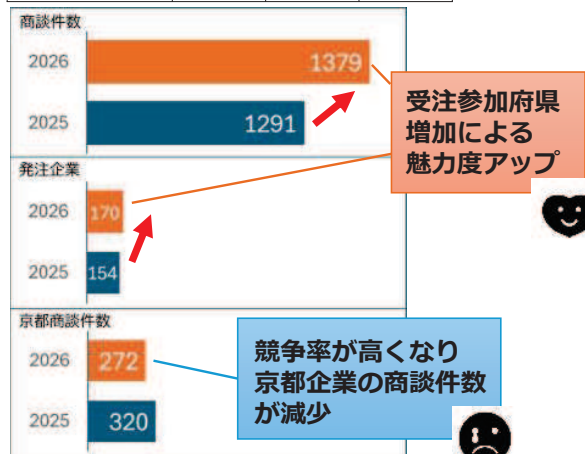
28

2-3 西日本合同広域商談会（事業計画）

● 評価

参加機関 3 都県追加（島根・広島・東京）
 発注企業・商談件数 **増加**
 ↳ BUT. 京都の商談件数 **減少**

| 項目 | 2025 | 2026 | 前年比 |
|--------|------|------|-----|
| 商談件数 | 1291 | 1379 | 88 |
| 発注企業 | 154 | 170 | 16 |
| 京都商談件数 | 320 | 272 | ▲48 |



● 取組計画

① **参加府県さらに増強（2県が参加予定）**

山口県・長崎県

➡参加府県の範囲を広げ、本商談会の魅力を発注企業へアピール

② **1F展示会（ビジネス交流フェア）との連携を強化**

展示会と商談会の**W参加**で成約率を高める

➡商談会で商談した後にも展示会でも商談できるメリットを最大限に生かす

③ **⑮発注企業の川崎重工業とのコラボイベント開催**

府単独個別商談会の実施で商談の機会充実

➡次世代エネルギー水素社会の実現に向けた最新の取組や事業動向、関連ニーズについて説明を聞く機会を設け、府内企業との連携可能性を拡大

2-3 西日本合同広域商談会2026 ⑮成果事例

～中小企業の手で大企業の課題を解決～

1. 支援企業：株式会社ゲートジャパン

本社：京都市伏見区、創業20年、従業員数 国内52名、海外30名

特徴：精密金型部品や自動機部品の設計・製作を手掛ける中小企業。国内外約300の協力工場ネットワークを活用し、多品種・小ロット・短納期に対応。中国・タイにも拠点をもち、海外調達と高精度品質保証を強みとする。

2. 企業課題

販路開拓：売上の大半は金型業界向け。国内外約300社の協力工場を有する当社の強みを活かし、金型業界以外で新たに海外調達を検討する国内メーカーへの周知・販路開拓



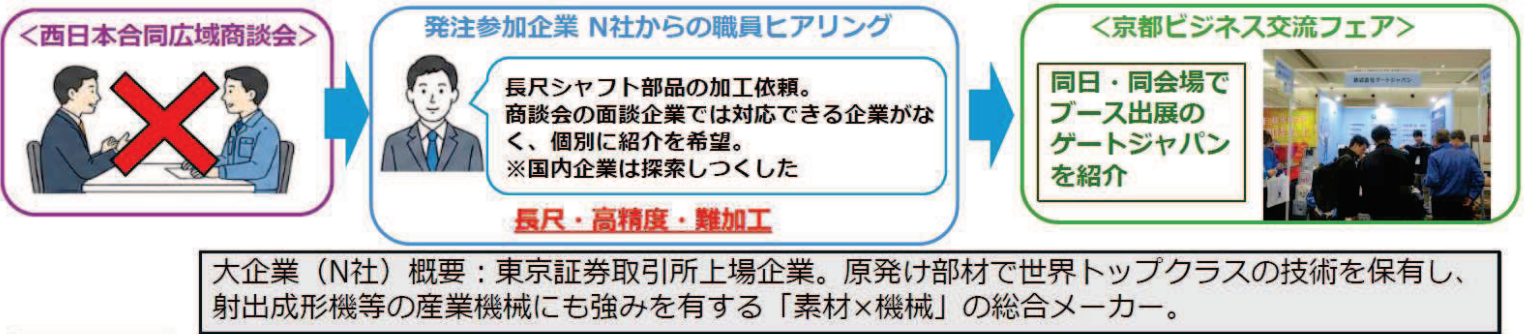
3. 財団支援のきっかけ

- ・大企業（N社）：西日本合同広域商談会に発注企業として参加
- ・ゲートジャパン：日常から企業訪問を実施。上記商談会と同日・同会場で開催のビジネス交流フェアに出展

職員がN社の課題を商談会場で確認→職員が仲介し、イベント内で個別マッチングを実施

Ki21 2-3 西日本合同広域商談会2026 ②5 成果事例
 ～中小企業の力で大企業の課題を解決～

長尺シャフト部品加工案件におけるマッチング支援



支援内容

財団主催イベント内で聞いた発注ニーズを職員間で共有
 →同イベントに出展中の企業から候補先を抽出し紹介
 ※日常の企業訪問で企業情報や強みを把握

成果

海外協力工場にて加工することで、商談継続中
 ↓
 本案件以外にも追加相談が進行中

支援企業からのコメント

財団には日常から訪問いただき、事業内容を共有していたので、会場内でスピーディーに紹介いただいたこと、また今後の取引に繋がる案件で非常にありがたい。

Ki21 2-4 海外販路開拓支援（海外等展示会出展）（実績）

府内産の伝統工芸品や食品、中小製造業等の海外販路開拓を支援

- ① 国際見本市への「KYOTOブース」出展や商談会開催
- ② 「KYOTO POP UPストア」の設置
- ③ バイヤー招聘事業

→多様な国への販路開拓にチャレンジ

（2025年度は、METALEXベトナム、NEPCON ASIA、IMTEXFORMING、国際ホテル・レストランショーに出展）

| 担当部門 | 市場開拓支援部 | | | |
|---------|----------------------|------|----------|-----|
| 決算額（財源） | 2,490千円（京都府補助金・国補助金） | | | |
| 執行体制 | 管理職 | プロパー | コーディネータ等 | 嘱託等 |
| | 1 | 1 | - | 1 |

具体的なアクション

○出展前の周到な事前準備

ジェットロ「海外ミニ調査サービス」、中小機構「海外展開ハンズオン支援」の活用等による現地取引に係る有用情報の把握

○展示会中のきめ細かい対応

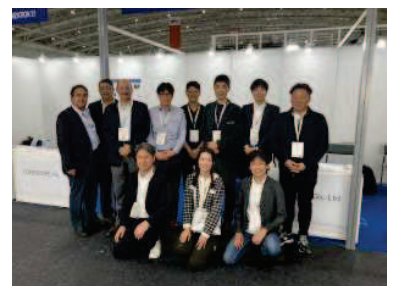
効果的なブースデザイン、現地言語によるチラシの配布等、視認性の向上

○出展後のフォロー

個社ごとの課題の洗い出しと、課題解決に向けた伴走支援の継続実施

○海外へ挑戦する府内中小企業の開拓

海外ビジネスセンター等と連携したセミナー等による海外ビジネスの啓蒙活動
 海外販路開拓の足がかりとなる「京ものテスト販売」登録事業者の掘り起こし



IMTEX FORMING KYOTOブース

NEPCON ASIA出展を通して中国市場での更なる販路拡大を推進

株式会社オプトイノベーション

課題

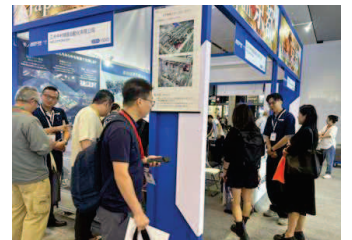
光応用技術+メカトロニクス設計技術を強みに、半導体関連装置部品等で既に中国企業との取引はあるものの、新規顧客の獲得が大きな課題であった

支援内容

- 中国・深圳で開催される東アジア最大級のエレクトロニクス関連展示会「NEPCON ASIA 2025」でのKYOTOブース共同出展に際し、出展を打診
 - 共同出展により企業の費用負担を大幅に軽減
 - 中国人に刺さるデザインを施した看板によるブースの注目度を高める工夫
 - 来訪者に対しては通訳者を配置し、中国語チラシの用意など言語面でサポート



NEPCON ASIA KYOTOブース



成果

「具体的な引き合いに繋がった」との回答を会期後のアンケートを基にヒアリングを実施。結果、中国にある日系企業3社との商談に発展し、その後も継続中

Ki21 2-5 景況調査（実績）

府内受注企業（財団登録企業を対象）の受注動向を把握し、受発注取引あっせんの円滑な推進に資することを目的に4半期ごとに実施

<25年度調査>

○実施期間

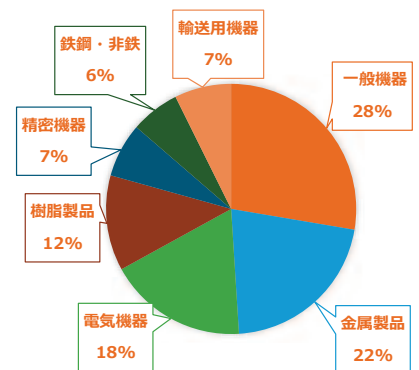
| | | | | | | | | | | | | |
|------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|
| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| 実施期間 | | | ★ | | | | ★ | | | ★ | | ★ |

○対象

京都府内全域 機械金属製造業関係企業 300社

▶北部地域機械金属業界景況調査（北部支援センター実施）については綾部市以北5市2町の機械金属関係企業 177社が対象

調査対象企業の内訳（計300社）



<26年度調査（計画）>

受注企業へのヒアリングと並行し、発注企業への訪問ヒアリングを並行して実施

| | | | | |
|---------|-------------|---------------|----------|-----|
| 担当部門 | 市場開拓支援部 | | | |
| 決算額（財源） | 159千円（独自財源） | | | |
| 執行体制 | 管理職 | プロパー 府派遣OB | コーディネータ等 | 嘱託等 |
| | - | 1 | - | 1 |

3. イノベーション創出支援

Ki21 3-1 アート&テクノロジー・ヴィレッジ京都（実績）

| 2025年度 KPI | 目標 | 実績 | 担当部門 決算額 (財源) | イノベーション推進部ATVK担当 39,774千円 (京都府補助金等) | | | |
|------------------|-----|----|---------------------|---|---------------|----------|-----|
| ①入居企業全区画(10区画)操業 | 10社 | 4社 | 執行体制 (村長1) | 管理職 | プロパー 府派遣OB | コーディネータ等 | 囑託等 |
| ②コラボ創出 | 8件 | 8件 | | 1 | 1 | 2 | 2 |

ミッション：入居企業、参画企業等とともにATVK発の連携とイノベーションを創出

○入居企業10社の施設整備推進
テーマ別部会、セミナーの開催



○ATVK博等イベント開催
・ビジネス交流博(9月)
・子ども探究博(10月)
・地域連携イベント



○マッチング推進からコラボ創出へ

コラボ創出の内訳

| 取り組み項目 | 2025 年目標 | 2025 年実績 | 内容 |
|--------------|-------------|-------------|---|
| 入居企業や部会でのコラボ | 5件 | 5件 | ビジネス交流博を契機とした入居企業のコラボ（ヘッドスプリング×マクセル、日本テレネット×西山旅感等）、地域素材を生かした新商品開発（シロク）、フェムテック部会での協業など |
| アートコラボ事業創出 | 3件 | 3件 | デジタルサイネージドレスの万博・イベント活用、VRコンテンツのハロウィン等イベント展開、子どものAI作曲体験ワークショップ |

3-1 アート&テクノロジー・ヴィレッジ京都（事業計画）

1. ATVKにふさわしいアートとテクノロジーの融合による新たなイノベーションの実現（その見える化）
2. 遊休用地の有効活用（企業誘致を含む）
3. KPIの達成に向けて
 - ①入居企業10社の早期操業・連携支援、「ATVK博」開催、アート部会連携で4部会参加企業の協業推進、フォローアップの強化
 - ②若手経営塾等の開講による人材育成と収益確保
4. 自立運営に向けた収入増加（協賛金、施設利用増加）の取組強化

| 2026年度 取り組む項目 | 2026年度KPI | イノベーション統括本部 | | | |
|--------------------------------|------------------------|-------------------------|-----------|----------|-----|
| 入居企業操業開始 | 10社（ ²⁵ 4社） | 予算額（財源） 36,220千円（府補助金等） | | | |
| 部会・アートコラボ・産業21連携等からの協業プロジェクト創出 | 10件（ ²⁵ 8件） | 管理職 | プロパー府派遣OB | コーディネータ等 | 囑託等 |
| | | 1 | 2 | 2 | 2 |

3-1 アート&テクノロジー・ヴィレッジ京都 ②5成果事例 ～デジタルサイネージドレスの活用～

1. 支援企業：濱田プレス工藝株式会社

本社：東大阪市 主力工場・R&D：宇治田原町、創業80年、従業員数 190名
 特徴：農機や建機外装といった大物・薄板の深絞り加工を得意とし、金型設計・レーザー加工・各種溶接・粉体塗装・物流をすべて自社でまかなえる一貫生産体制を構築。

2. 企業課題

環境に配慮したLED照明器具やデジタルサイネージ（電子看板）などの新しい事業分野にも取り組み、顧客開拓を進めるが、まだまだ認知不足で、商品力向上が必要。このためアート&テクノロジー・ヴィレッジ京都（ATVK）に立地し、各立地企業等とのコラボレーションを目指す。



3. 財団支援のきっかけ

ATVK立地

4. 支援内容

- ・ATVK参画を機に、京都大学土佐尚子教授とのコラボによりデジタルサイネージドレスを制作
- ・“LED防災ファッション（災害時に種々の情報を表示）”をテーマにニューヨークファッションウィークに出展
- ・ATVKプロジェクトとして同ドレスを大阪・関西万博に出展

5. 支援企業からのコメント

ATVK入居をきっかけに、コラボレーション開発したLEDディスプレイの防災ファッションのサイネージドレスは、デジタルサイネージアワード2025優秀賞を受賞するなど、大きな話題となり自社技術の幅広いPRにつながっています。

ニューヨークファッションウィーク



デジタルサイネージアワード2025 優秀賞



3-2 ATVKイベントの実施（実績）

ATVK博等の開催

⇒入居企業を核としてビジネスマッチングによる新事業創出や次世代の人材育成につなげるイベント開催

①ビジネス交流博(BtoB向け) 9月26日 80人

入居企業10社の操業開始を踏まえ、地域の企業や大学、スタートアップ企業等をターゲットに、ATVKをPRし産学公のオープンイノベーションの具現化を図る

②子ども探究博(BtoC向け) 10月19日 1,000人

地域と連携し、入居企業や地域中小企業等の技術や想いに触れ、「子どもの能力開発」につながるワークショップや体験企画、ブース出展を実施



Ki21 3-3 A T V K 専門部会の開催（実績）

2025年度実施事業一覧

専門部会の開催 ⇒ 会員等による事業展開につなげていく

| 事業内容 | 日時 | 参加者数 | 備考 |
|----------------------------|--------|--------|-----------------------|
| 【フェムテック部会】 | | | |
| 健康経営セミナー | 7/15 | 51名 | 女性活躍を支援する企業の取組紹介 |
| 寺CARE 2025 OMOIYARI&フェムテック | 11/3-9 | 1,200人 | 女性の健康状態見える化体験等 |
| 【子どもの能力開発部会】 | | | |
| 京都こども探究博(イオン桂川) | 8/20 | 1,000人 | ものづくり体験、企業展示協力等 |
| 京都こども探究博(ATVK) | 10/19 | 1,000人 | ものづくり体験ワークショップ等 |
| 【ロボティクス部会】 | | | |
| 省人化・生産性向上ロボットセミナー | 3/5 | 35人 | 自動搬送ロボットについて講演・実演 |
| 【その他】 | | | |
| ATVKビジネス交流博 | 9/26 | 80人 | 入居企業等による講演と交流会 |
| 立地企業開所記念セミナー | 8/28 | 30人 | 入居企業のオープンに伴う記念セミナーを開催 |

41

Ki21 3-4 半導体振興事業（実績）

| 2025年度 KPI | 目標 | 実績 |
|--|----|----|
| 半導体振興での研究会等の連携事例及び中小企業参入のためのチャレンジプロジェクトの実施件数 | 5件 | 5件 |

| 担当部門 決算額 (財源) | イノベーション推進部統括担当 22,099千円 (京都府分担金・京都市分担金) | | | |
|---------------------|---|---------------|----------|-----|
| 執行体制 | 管理職 | プロパー 府派遣OB | コーディネータ等 | 嘱託等 |
| | 1 | 1 | 2 | - |

ミッション：半導体分野への中小企業の進出拡大

○京都府半導体マップの制作、マッチングの支援

- ・ 京都の半導体企業の分布、強みやポテンシャルの抽出
- ・ 京都ビジネス交流フェア特別展開催



○ターゲット分野の抽出と展開案の抽出

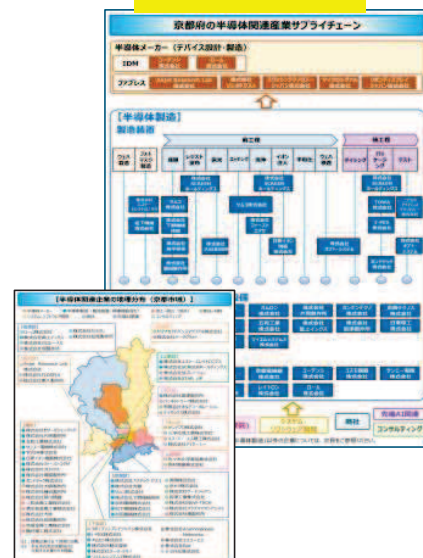
- ・ 分野：光半導体、AI半導体、冷却課題



○ターゲット企業へのアプローチ

- ・ 企業訪問、セミナー、研究会（冷却研究会）、サロン

半導体マップ



42

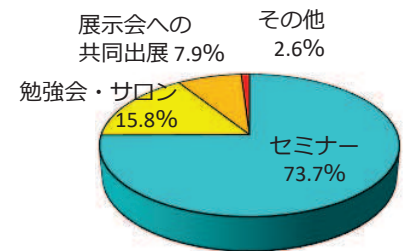
3-4 半導体振興事業（事業計画）

| 2026年取り組む項目 | 2026年度 KPI |
|--|----------------------|
| 半導体振興での研究会等の連携事例及び中小企業参入のためのチャレンジプロジェクトの実施件数 | 6件（5件 ^㉔ ） |

| 担当部門 | イノベーション推進室統括担当 | | | |
|---------|-----------------------------|---------------|-----------|-----|
| 予算額（財源） | 37,901千円 （京都府分担金・京都市分担金） | | | |
| 執行体制 | 管理職 | プロパー 府派遣OB | コーディネーター等 | 嘱託等 |
| | 1 | 2 | 2 | - |

- ・半導体関連産業への参入等に係る研究会や協業事例創出マッチング強化
- ・半導体マップのバージョンアップ及びマップから課題抽出（マッチング）1件
- ・光半導体技術研究会発足（SU・産学連携）：1件
- ・冷却研究会継続：1件
- ・ビジネス交流フェア特別展継続

今後、企画してほしいイベント



3-4 半導体振興事業 支援事例 ㉔ 成果事例 ～研究会開催によるマッチング～

1. 支援企業情報及び特徴

- ・株式会社ジーマックス
所在地：京都市内
ペルチェ素子の製造メーカー
- ・西村陶業株式会社
所在地：京都市内
長年にわたるセラミックス製造技術を基礎とし、最先端技術も融合させ、半導体・自動車・医療など幅広い産業分野の工業用部品を製造

- ・ペルチェ冷却…電流を流すと片面が吸熱（冷却）し、反対面が発熱する「ペルチェ素子」を用いた技術
- ・多孔質セラミックス…軽量かつ耐熱性・安定性に優れたを備えたセラミックス

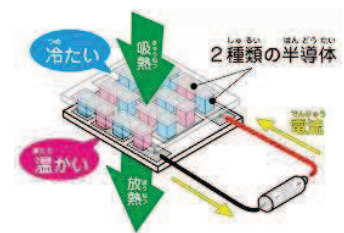
2. 企業の課題

- ①企業PR：製品や技術を効果的にPRできていない
- ②製品開発：他社との連携による機能性の拡充が必要

3. 支援のきっかけ

- ・冷却研究会への参画

ペルチェ冷却のしくみ



冷却研究会

ki21 京都産業21

最新の「冷却技術」をテーマにした研究会

2026年2月2日【月】13時30分～16時50分 参加無料

京都府産業支援センター SF 研修室

現在注目を集めているAI・半導体関連ですが、今回はAI普及によるデータセンターやEV、半導体関連に不可欠な熱冷却に関する課題を研究会形式で話し合う会を開催します。ぜひご参加ください。

| | |
|---------------------------|-------------|
| ・受付開始 | 13:00～ |
| ・開会 | 13:30 |
| ・第1部 冷却紹介 | 13:35～15:05 |
| 1) 三洋化成工業株式会社 | 13:35～14:05 |
| ウレタン系放熱キャップファイバー | |
| 「サーマブシリス」のご紹介 | |
| ウレタン材料事業本部 営業部 応用製品営業グループ | |
| 主任 能勢 謙太 氏 | |
| 2) 株式会社層上インクス | 14:05～14:35 |
| 薄板金属製フレキシブル伝熱フィンによる熱課題解決 | |
| 新事業推進部 部長 福田 真弘 氏 | |
| 3) 株式会社ジーマックス | 14:35～15:05 |
| ジーマックス熱電半導体事業のご案内 | |
| 代表取締役 高井 淳治 氏 | |
| ・第2部 交流会 | 15:20～16:50 |

4. 支援内容

研究会開催にあたり、個別ヒアリングを含めたマッチングニーズをあらかじめ確認の上で、研究会において、参加企業の積極的な意見交換を促進



熱伝導度の高いセラミックとペルチェ素子を組み合わせることで、**冷却効率の改善を図る**

5. 支援企業からのコメント

冷却という新たな技術、ニーズに関わる情報収集やネットワークの構築ができた。また、新しい商材開発を進めるきっかけができた。今後は、財団の補助金活用なども含め、商材開発を推進

Ki21 3-5 フードテック産業振興（実績）

| 2025年度 KPI | 目標 | 実績 | 担当部門 | イノベーション統括本部 | | | |
|---------------------|----|----|------|-------------|---------------|----------|-----|
| フードテックの連携事例・連携体組成件数 | 3件 | 5件 | 執行体制 | 管理職 | プロパー 府派遣OB | コーディネータ等 | 囑託等 |
| | | | | 1 | 1 | 1 | - |

食品製造業の課題を知る⇒解決策提案⇒解決策採用へ

①31社の食品企業訪問から課題抽出→解決提案へ

- ・1次：農業・漁業・畜産：9社
- ・2次：食材・調味料：8社
- ・3次：中食・外食：13社
- ・4次：包装：1社

②伴走支援等の連携事例（5件）

- ・補助金支援：H社（味噌）、H社（麩）、M社（漬物）
⇒チーム京都とのマッチング（自動化最適提案）
- ・伴走支援：D社（漬物）、Y社（餡）
⇒試作ネット等とのマッチング（重労働解決等）

③食品製造業情報発信・研究会

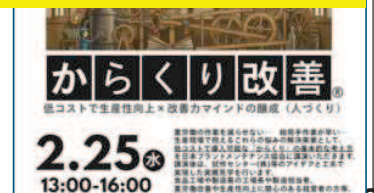
ビジネス交流フェア フードテック特別展：24社出展
からくり改善®セミナー：参加者37名

食品製造業対象に情報発信



ビジネス交流フェア
フードテック特別展

からくり改善®セミナー
低コストで生産性向上



Ki21 3-5 支援事例「食品工場自動化課題解決等」(本田味噌本店)

食品工場向けセミナー(中技セン主催 産業21共催)に同社会長が参加、綾部工場内の効率化について相談を受けた

食品工場向け自動化セミナー



後日、中技センと産業21とチーム京都(自動化チーム)で工場訪問現状視察。

- ① 効率化したい作業の説明を受ける→そこを改善しても他工程が律速になる可能性を示唆。→工場最適化検討へ
- ② 綾部工場での将来的な人材不足への懸念も話題に上がる。→地域でのブランディング向上へ

- ① 財団：補助金を活用しチーム京都と協業で最適化提案推進
→成果：京都エコノミックガーデニング I コース交付
- ② 工場のある綾部市でのブランディング強化提案
→成果：財団の仲介で同社と綾部市立吉美小学校とのマッチング成立
同社による出前授業の企画実施、小学校での味噌の新しい料理提案発表会開催→地元メディアで紹介



Ki21 3-6 京MED事業(実績)

【取組方針】京MED参画メンバー企業の自然発生的な連携及び相互協力を促進し、メンバーにチームへの主体的な参画を促す

| | | | | |
|---------|---------------------------------|-----------|----------|-----|
| 担当部門 | イノベーション推進室 | | | |
| 決算額(財源) | 1,120千円 (京都府補助金・自主財源(KIC会費)) | | | |
| 執行体制 | 管理職 | プロパー府派遣OB | コーディネータ等 | 嘱託等 |
| | 1 | 1 | 1 | |

事業報告

京MEDの取組PR及び参画企業の連携案件獲得に展示会等へ出展

- ① メディカルクリエーションふくしま2025出展(10月29日~30日)
メンバー会員8社から商材を借りて展示。各企業の商材・技術を企業に代わって紹介・PR。
- ② ユーザー評価会in三菱京都病院(11月3日、2026年2月13日)2回
計3社出展。
- ③ Kansai Medical CoreTech 展示会 in 島津製作所(2026年1月15日)
京都府内企業7社出展
- ④ ビジネス交流フェアにおける産学連携ブース出展
(2026年2月18日~19日)
- ⑤ メンバー交流会開催(2026年3月17日)
医療関係者のニーズ発表、発想AIによるニーズ・シーズマッチングシステム紹介

福島展示会への出展



ユーザー評価会



Ki21 3-6 支援事例「医療文書AIサービスのブラッシュアップ」(エニシア株式会社)

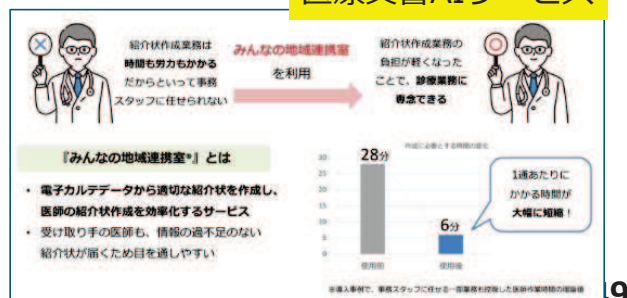
京MED会員のエニシア株式会社から、開発を進めている「医療文書AIサービス」について、医療参入に有益かどうかについて現場の意見を聴く機会がないとの課題を聞き、病院とのヒアリングにつなぎ、有用性を上げるブラッシュアップを支援

エニシア株式会社から、開発中の「医療文書AIサービス」の有用性把握の課題あり。
⇒医師の業務量削減のため、自社開発のAIでサマリや紹介状を自動作成可能に。

三菱京都病院評価会にて出展実施を支援。
紹介状や退院時サマリの作成における現場の従事者(医師、看護師、臨床工学技士等)のニーズ(本ソフトの有用性・改善点等)をヒアリング。

- ・ヒアリングで従事者からの評価は高い。
- ・ウイルス感染によるセキュリティ面の改善点や紹介状作成以外での利用、音声入力機能追加のリクエストもあり、随時ブラッシュアップ。
- ・2026年1月現在で、4病院で試行的に利用中で近く有償提供開始予定。

医療文書AIサービス



Ki21 3-7 スタートアップ支援(実績) 3-8 エンジェルコミュニティ交流会等

ミッション: オール京都のスタートアップ・エコシステム構築(2.0)のため、起業予備軍やスタートアップが抱える資金調達、人材獲得等の課題の解決を伴走支援し、起業や早期成長を促進

| 2025年度 KPI | 目標 | 実績 |
|-------------------|----------------------------------|--------------|
| 有望スタートアップ早期掘り起こし | 19社(19社) | 19社 |
| 伴走支援 | 57件(57件) | 58件 |
| 補助金活用支援(件数比率) | 50%以上(52.9%) | 47.4% |
| マッチングイベント開催 | (エンジェル)年3回(3回) (スター創生)年1回(1回) | 3回※1 1回※2 |
| 大手企業プロ人材とのマッチング支援 | 3件(1件) | 37件 |

| 担当部門 | イノベーション統括本部 | | | |
|---------|-----------------|-----------|----------|-----|
| 決算額(財源) | 3,400千円(京都府補助金) | | | |
| 執行体制 | 管理職 | プロパー府派遣OB | コーディネータ等 | 嘱託等 |
| | 1 | 3 | 3 | - |

※1 エンジェルコミュニティ交流会開催実績
2025年 7月16日(木) 登壇6社
2025年12月11日(木) 登壇7社
2026年 2月24日(火) 登壇6社

※2 京都発スター創生事業開催実績
2025年 9月25日(火) 登壇5社

KPI達成に向けた具体的なアクション：プレシード寄りで有望なスタートアップ発掘（エンジェル比率25%）と資金調達推進

- ①大学への早期アプローチから発掘に向けた大学等との連携等（19社）
- ②財団の補助金獲得からの支援、財団の資産運用益からの資金支援（1社以上）
- ③エンジェルコミュニティからの資金支援：他機関、金融機関・VCとの個別マッチングの場推進

| 担当部門 | イノベーション統括本部 | | | |
|-------------|-----------------|---------------|----------|-----|
| 予算額 (財源) | 2,890千円（京都府補助金） | | | |
| 執行体制 | 管理職 | プロパー 府派遣OB | コーディネータ等 | 囑託等 |
| | 1 | 3 | 3 | - |

1. 支援企業情報＜株式会社MOXY＞

所在地：京都市左京区 設立：2025年6月
 事業内容：医療用超精密3Dプリンタの開発製造・販売、
 それらの技術を活用した医療材料製造販売

2. 企業の課題と支援内容

| 時期 | 株式会社MOXYからの相談内容 | 京都産業21からの提案内容 |
|----------|------------------------------|---|
| 2025年1月 | 起業に関する情報収集をしたい | 京都府・京都産業21の支援メニューの紹介（各種補助金、人材紹介制度等） |
| 2025年2月 | ライフサイエンス分野参入のための情報収集をしたい | 京MED（医療・介護向け異業種連携チーム）の概要紹介 |
| 2025年3月 | 事業計画を検討したい | スタートアップ企業によるピッチイベント「京都エンジェルコミュニティ交流会」への見学勧誘 |
| 2025年7月 | 株式会社MOXY 設立 | |
| 2025年8月 | 事業計画に関するアドバイスをもらいたい、認知度をあげたい | スタートアップ企業によるピッチイベント「京都エンジェルコミュニティ交流会」登壇に向けたピッチコンサルティング、及び登壇 |
| 2025年10月 | 契約に関する法務相談をしたい | よるず支援拠点所属弁護士との面談設定 |

3. 支援の効果

同社からは、起業間もない時期に登壇した「京都エンジェルコミュニティ交流会」において、特に以下4点が良かったとのコメントがあった。

- ①事業計画へのアドバイスがもたらえた
- ②京都府内での認知度があがった
- ③他スタートアップ企業からの刺激をもらえた
- ④金融機関とのネットワークができた



京都エンジェルコミュニティ交流会の会場の様子

Ki21 3-9 地域活性化雇用創造プロジェクト（実績）

京都府地域活性化雇用創造プロジェクト

イノベーション創出や大学等との連携を支援することにより質の高い雇用を創出
 （厚生労働省の「地域活性化雇用創造プロジェクト」を活用）

【実施事業】 京都産業牽引人材創出事業、統括マネジメント事業

| K P I | | 目標（人） | | 実績（人） |
|--------------------|--------------------|-------|-----|-------|
| 京都府地域活性化雇用創造プロジェクト | 全4事業 | 良質雇用 | 285 | 700 |
| | | 正規雇用 | 404 | 1,145 |
| | うち財団事業（京都産業牽引人材事業） | 良質雇用 | 97 | 190 |
| | | 正規雇用 | 133 | 263 |

→ コーディネータの伴走支援や各種セミナーの開催等により財団事業を含む全ての事業で目標を達成

| 担当部門 | 雇用創出センター | | | |
|---------|-------------------|-----------|----------|-----|
| 決算額（財源） | 128,007千円（京都府受託金） | | | |
| 執行体制 | 管理職 | プロパー府派遣OB | コーディネータ等 | 嘱託等 |
| | 1 | 4 | 10 | 6 |

2013年度から7つのプロジェクトを実施
 ⇒累計で21,657人の雇用を創出

53

Ki21 3-10 KICK管理運営（実績）

| 2025年度 KPI | 目標 | 実績 |
|----------------|----|----|
| 補助金採択プロジェクトの創出 | 3件 | 3件 |

| 担当部門 | けいはんな支所 | | | |
|---------|------------------------------|-----------|----------|-----|
| 決算額（財源） | 170,987千円 （京都府分担金・京都市分担金） | | | |
| 執行体制 | 管理職 | プロパー府派遣OB | コーディネータ等 | 嘱託等 |
| | 1 | 3 | 3 | 2 |

補助金事業やKICK内の交流会等を活用し、けいはんな進出企業やけいはんな万博参加企業との橋渡しで入居企業の新規協業創出を支援

KICK:入居企業23社 2025年度イベント・実証利用325件

補助金採択プロジェクト

- ① CONNEX SYSTEMS（株）（KICK内）「産学公の森推進事業補助金」
車載用中古バッテリーパックを用いた急速充電器
- ② ソラリスバイオ（株）（けいはんなプラザ内「KIC-Net市場調査」）
細胞凍結保存液市場の市場規模と動向、分野・使用目的別市場動向
- ③（株）TSK（D-egg内）「産学公の森推進事業補助金」
鉄触媒で生成する有機物の植物促進剤への適応

けいはんな万博において新規研究開発プロジェクトを実施

2025年9月30日（火）「けいはんな万博in夢洲」

場所：大阪・関西万博大阪ヘルスケアパビリオンリボーンステージ

来場者：約3,000名

けいはんな企業の実証実験・新規研究開発のPRを実施



けいはんな万博in夢洲 ステージ発表

54

けいはんなプラザへの入居審査時から継続して伴走支援を実施。継続的に寄り添うことで、企業の成長フェーズに合わせた包括的なサポートを実現した事例。

創業3年目を迎えた当社は、シード期の研究開発段階を経て、**細胞凍結保存液**や**培地**など複数の製品化に至ったが、設立後日も浅く、多方面で経営に課題あり。けいはんな支所に加え、プロフェッショナル人材拠点やCFT、京都府との連携による継続的な伴走支援により、成長フェーズに応じた包括的なサポート、以下3点を重点的に支援した。

- ①販路開拓：京都大学SU企業3社、大企業複数社、大学との**マッチング**、大規模医療展示会京都ブース**出展補助**
- ②市場調査：補助金活用による**再生医療分野の市場調査**
- ③体制整備：プロ人材と連携した**人材紹介支援**



△世界初の有機フリー凍結保存液



年17回以上の企業訪問とマッチングによる伴走支援を実施。成果として**SU企業3社へのマッチングで試作品の提供・実証フェーズへ進展**、また**大学との共同研究協議**も開始。加えて、人材の増員により研究開発力が向上し、再生医療分野ネットワークの拡大や販路拡大も加速した。

Ki21 3-10 KICK管理運営（評価と26年度の取り組み）

2025年度事業の評価

- ・2025年度はけいはんな万博を実施し、けいはんな地区企業を広くPRできた。
- ・一方、課題として抽出されたのは
 - ①大企業への企業連携プロジェクトのコーディネート
 - ②けいはんな万博のレガシープロジェクトへの参画による継続的な取り組み
 - ③けいはんな地区全体にわたる交流促進（交流会開催等）による新規プロジェクトの創出

2026年度事業計画

けいはんなオープンイノベーションセンター（KICK）の管理運営を通じ、以下を実施する。

- ・KICKにおける学術と産業の融合によるイノベーション創出を支援・展開
- ・補助事業等も活用し、KICKでの実証実験をサポート
- ・入居企業交流会のリアル開催等による連携テーマの創生



KICK交流会を継続的に実施

- （継続取組）補助金事業の申請から完了までの一貫した伴走支援万博レガシープロジェクトの継続支援
- （新規取組）コンテンツ産業（アニメ、マンガ、ゲーム）等の集積による新規プロジェクトの創出

| 2026年取り組む項目 | 2026年度 KPI |
|-----------------------|------------|
| 補助金採択プロジェクトの創出 | 3件 |
| 企業間連携を軸にした共創プロジェクトの発掘 | 1件 |

| 担当部門 | けいはんな支所 | | | |
|----------|---------------------------|-----------|----------|-----|
| 予算額 (財源) | 166,109千円 (京都府分担金・京都市分担金) | | | |
| 執行体制 | 管理職 | プロパー府派遣OB | コーディネータ等 | 囑託等 |
| | 1 | 3 | 3 | 2 |

4. 拠点支援

57

Ki21 4-1 京都経済センターの管理運営（実績）

中小企業から選ばれる会議室の管理運営

| KPI | 目標 | 実績 |
|--------|------|-------|
| お客様満足度 | 100% | 98.6% |

| 担当部門 | 経済センター支所 | | | |
|-------------|-----------|---------------|----------|-----|
| 決算額 (財源) | 344,030千円 | | | |
| 執行体制 | 管理職 | プロパー 府派遣OB | コーディネータ等 | 嘱託等 |
| | 1 | 1 | - | 6 |

事業報告

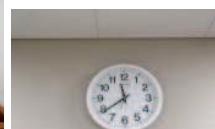
アンケートの利用者の声を反映し、満足度向上に繋げる

1. 会議室の機能を高める環境整備

- ① 6階全大会議室音響設備改善（デジタルマイク）
- ② 6階全大会議室（B、C、D）へのネットワーククロックの導入
- ③ 高輝度レーザー光源のプロジェクタの導入



デジタルマイク



ネットワーククロック

2. 総合案内・共有スペースの利便性向上

- ① 4階・6階の共有スペースにデジタルサイネージ追加
- ② 3階（5カ所）・4階（6カ所）・6階（2カ所）のフロア案内板のユニバーサルデザイン化実施



高輝度レーザー光源プロジェクタ



58

Ki21 4-2 北部地域産業の活性化（実績）

| 2025年度 KPI | 目標 | 実績 |
|--------------------|----|----|
| 新商品・新技術開発等への伴走支援件数 | 3件 | 3件 |

| 担当部門 | 北部支援センター | | | |
|-------------|---------------------------------|---------------|----------|-----|
| 決算額 (財源) | 10,149千円 (京都府・京丹後市補助金、事業収入等) | | | |
| 執行体制 | 管理職 | プロパー 府派遣OB | コーディネータ等 | 嘱託等 |
| | 1 | 4 | - | 1 |

ミッション：北部地域産業支援（施設運営・伴走支援）

府北部のものづくり産業の一層の成長と次世代産業振興のため以下の3事業を展開

- ①ものづくり人材の育成・確保を目指す研修事業
→ 経営系15コース、技術系45コース
- ②地域の新しい産業興こしを目指す研究会等事業
→ 伴走支援3件：KPI
- ③北部地域ものづくり中小企業の総合支援窓口
→ トライアルゾーンへの宇宙産業進出を目指す新規入居企業の誘致など

59

Ki21 4-2 北部地域産業の活性化（事業計画）

丹後地域を中心とした地場ものづくり産業の一層の成長と次世代の産業振興を目的に「丹後・知恵のものづくりパーク」を運営 → 3つの機能を展開

- ①ものづくり人材の育成・確保 研修事業《年55回実施》
- ②地域の新しい産業興こし 施設運営・伴走支援《通年実施》
- ③北部地域ものづくり中小企業の総合支援 北部商談会《年4回実施》

| 2026年度 KPI | 目標 |
|--------------------|----|
| 新商品・新技術開発等への伴走支援件数 | 3件 |

KPI達成に向けた具体的なアクション

- 企業訪問等によるニーズ把握の強化
- 若手人材の企業へ定着率向上に焦点を当てた人材育成を充実
- 北部での展開が期待される航空宇宙産業進出に向けた伴走支援

| 担当部門 | 北部支援センター | | | |
|-------------|---------------------------------|---------------|----------|-----|
| 予算額 (財源) | 10,149千円 (京都府補助金・京丹後市補助金・事業収益等) | | | |
| 執行体制 | 管理職 | プロパー 府派遣OB | コーディネータ等 | 嘱託等 |
| | 1 | 4 | - | 1 |

60

1. 支援企業＜養父織物＞

本社：京都府京丹後市 創業60年 従業員数13名
 特徴：丹後で、西陣織の出機（でばた：生産受託事業）をまとめ、糸の手配や製織の指示・管理などを行う代行業者としてスタート。10年ほど前から、出機に依存しない工場型の製織体制を導入
 2024年からは当財団の支援も活用し、生産性向上に貢献するAI解析を使った「織キズ早期発見システム」の開発・導入に挑戦。

2. 企業の課題

- ①さらなる生産性向上：ペーパーレス化
- ②人材育成：工場DX化に向けた職員のAI・ITスキルアップ

3. 支援のきっかけ

これまでの成果をふまえつつ、AIを活用した「基本給1.5倍を目指すスマートファクトリー構想」に発展。



ペーパーレス化の推進

4. 支援内容

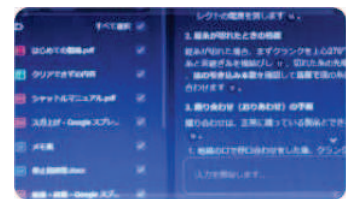
補助金を活用し、関係機関と連携しながら、ベテラン職人が長年の経験で培ってきた知識、技術、感覚（＝暗黙知）を標準化することで、従来の織物工場から脱却したスマートファクトリー化を推進

財団職員も加わり、作業工程の洗い出しや整理を進め、デジタル技術の活用によるさらなる効率化を推進

→生成AI「NotebookLM」にトラブルの原因や対処法、ミーティング議事録などあらゆるデータを学習させるとともに、タブレットを活用してペーパーレス化することで、いつでも・どこでも社員が必要な情報にアクセス



業務フロー標準化のための全社員参加のワークショップ



AIによる自動生成マニュアル

5. 支援企業からのコメント

指示書を探す業務は30分→10分に短縮。また、DX化に向けた業務フローの整理と文言の統一などの標準化とAIによる自動生成マニュアルを活用することで、織機の引継ぎにかかる時間も60分→10分に短縮するなど、デジタル化の効果を実感

Ki21 4-3 北部地域産業の活性化（研修事業）（実績）

北部製造業におけるものづくり人材の育成・確保のため織物・機械金属振興センターと協力し、技術・経営両面からの研修事業を実施。

- ・ 織物・機械金属振興センターと連携
- ・ 北部地域を主対象
- ・ 基礎分野から専門分野、マネジメントカに至る幅広い内容

| 担当部門 | 北部支援センター | | | |
|-------------|-------------------------------|---------------|----------|-----|
| 決算額 (財源) | 7,149千円（京都府補助金・京丹後市補助金・事業収益等） | | | |
| 執行体制 | 管理職 | プロパー 府派遣OB | コーディネータ等 | 嘱託等 |
| | 0 | 4 | - | - |

| 項目 | 単位 | 25年度実績 | |
|------|-------------|---------------------------|-------------------------|
| | | 技術系 | 経営系 |
| 講座数 | 講座 | 45 (42) | 15 (15) |
| 開催日数 | 日 | 214 (258) | 28 (30) |
| 受講者数 | 人 【 】内延べ | 546 (420) 【1141(1138)】 | 286 (252) 【391(389)】 |

※（ ）内は前年度実績



新入社員研修



ものづくり基礎技術習得研修

63

Ki21 4-4 北部商談会（実績）

京都北部地域における販路開拓支援及び地域産業の情報発信のため、京都北部現地において府外企業との商談会＋工場見学を実施《年2回》

| 担当部門 | 市場開拓支援部・北部支援センター | | | |
|-------------|------------------|---------------|----------|-----|
| 決算額 (財源) | 144千円（京都府補助金） | | | |
| 執行体制 | 管理職 | プロパー 府派遣OB | コーディネータ等 | 嘱託等 |
| | - | 1 | 1 | 1 |

| 項目 | 単位 | 25年度実績 |
|-------|----|--------|
| 発注企業数 | 社 | 2(2) |
| 受注企業数 | 社 | 12(14) |
| 成約件数 | 件 | 0(1) |

※（ ）内は前年度実績



64

5. その他の事業

65

5-1 京都エコノミック・ガーデニング支援強化事業（実績）

中小企業の生産性向上と高付加価値化を両立する取組を、伴走支援と補助金により調査分析から体制構築、実践まで一貫支援《年1回実施》

| 25年度 交付実績 | 交付決定件数 | 交付決定額（千円） |
|----------------|---------|-------------------|
| I 事業創生コース | 11 (23) | 10,644 (20,821) |
| II 事業化促進コース | 12 (22) | 89,026 (156,438) |
| III 本格的事業展開コース | 7 (13) | 186,111 (303,741) |
| 合 計 | 30 (58) | 285,781 (481,000) |

※2026年3月末現在、（ ）内は2024年度数値

| 担当部門 | 企画総務部 事業成長支援担当 | | | |
|-------------|-------------------|---------------|--------------|-----|
| 決算額 (財源) | 287,920千円（京都府補助金） | | | |
| 執行体制 | 管理職 | プロパー 府派遣OB | コーディ ネータ等 | 嘱託等 |
| | 1 | - | - | 3 |

66

Ki21 5-2 「産学公の森」推進事業（実績）

伴走支援と補助金により多様なプレイヤーのコラボレーションを支援し、人口減少、脱炭素、働き方改革をはじめとする様々な社会課題の解決に寄与する新たなビジネスを創出
《年1回実施》

| 25年度 交付実績 | 交付決定件数 | 交付決定額（千円） |
|----------------|---------|-------------------|
| I アーリーステージコース | 7 (14) | 8,400 (14,261) |
| II 事業化促進コース | 13 (15) | 180,640 (197,884) |
| III 本格的事業展開コース | 7 (7) | 204,890 (232,592) |
| 合計 | 27 (36) | 393,930 (444,737) |

※2026年3月末現在、（ ）内は2024年度数値

| 担当部門 | 企画総務部 事業成長支援担当 | | | |
|-------------|-------------------|---------------|----------|-----|
| 決算額 (財源) | 399,930千円（京都府補助金） | | | |
| 執行体制 | 管理職 | プロパー 府派遣OB | コーディネータ等 | 嘱託等 |
| | 1 | 1 | - | 1 |

67

Ki21 5-3 共創型ものづくり等支援事業（実績）

伴走支援と補助金により

- ①企業間連携グループの形成から連携ビジネスの実践までを伴走支援と補助金により一貫支援
- ②経営資源の共有化による企業間連携ビジネスを創出

《年1回実施》2025年度で終了

| 25年度 交付実績 | 交付決定件数 | 交付決定額（千円） |
|--------------|--------|------------------|
| I 連携体制構築コース | 4 (8) | 13,169 (31,418) |
| II 連携事業実践コース | 2 (6) | 73,611 (108,582) |
| 合計 | 6 (14) | 86,780 (140,000) |

※2026年3月末現在、（ ）内は2024年度数値

| 担当部門 | 企画総務部 事業成長支援担当 | | | |
|-------------|-------------------|---------------|----------|-----|
| 決算額 (財源) | 100,000千円（京都府補助金） | | | |
| 執行体制 | 管理職 | プロパー 府派遣OB | コーディネータ等 | 嘱託等 |
| | 1 | - | - | 1 |

68

Ki21 5-4 海外出願支援事業（実績）

産業財産権を活用し、海外の出願国において事業展開を行う取組を支援《年1回実施》

| 25年度 交付実績 | 交付決定件数 | 交付決定額（千円） |
|-----------|---------|----------------|
| 合計 | 12 (21) | 12,082(13,340) |

※2026年3月末現在、（ ）内は2024年度数値

| | | | | |
|-------------|------------------|---------------|--------------|-----|
| 担当部門 | 企画総務部 事業成長支援担当 | | | |
| 決算額 (財源) | 11,017千円（特許庁補助金） | | | |
| 執行体制 | 管理職 | プロパー 府派遣OB | コーディ ネータ等 | 囑託等 |
| | 1 | - | - | 1 |

69

Ki21 5-5 京都府中小企業賃上げ実現緊急支援事業

②5 事業実績

持続的な賃上げの実現に向けた事業計画に基づき、即効性はあるものの効果が限定的なコスト削減の取組だけでなく、中長期的な収益力向上につながる経営改革・改善に向けた取組を支援《府R7.12補正予算》
(単年度事業)

| 26年4月27日交付実績 | 交付決定件数 | 交付決定額（千円） |
|--------------|--------|-----------|
| 重点支援業種 | 139 | 464,296 |
| その他業種 | 110 | 389,020 |
| 合計 | 249 | 853,316 |

※2026年4月末現在

| | | | | |
|-------------|-------------------|---------------|--------------|-----|
| 担当部門 | 企画総務部 事業成長支援担当 | | | |
| 予算額 (財源) | 900,000千円（京都府補助金） | | | |
| 執行体制 | 管理職 | プロパー 府派遣OB | コーディ ネータ等 | 囑託等 |
| | 1 | 1 | 1 | 5 |

70

5-6 京都府生産性向上・人手不足対策事業（実績）

経営体制の改善を図るため、生産性向上の取組を実践しようとする企業・グループを3ステップで伴走支援

<実施結果>

採択件数 : 13グループ、46社

補助金額 : 72,813千円（下記②③に対する補助額を合わせて）

<伴走支援の3ステップ>

① 3S・5S※・カイゼン等の生産性向上の取組を進めていく、同じ志を持った企業グループの編成

高め合うグループ

② 企業グループにおける勉強会・ワークショップの開催

※補助率10/10、一回当たり100千円の支援

先進事例の学び

③ 勉強会・ワークショップにおける学びを生かした各企業の社員の意識改革や設備導入の取組

※補助率3/4、上限2,000千円の支援

自社における持続的な取り組み

※ 3S（整理・整頓・清掃）、5S（整理・整頓・清掃・清潔・躰）



25年度実施の勉強会・ワークショップの様子

| | | | | |
|---------|-------------------|---------------|----------|-----|
| 担当部門 | 市場開拓支援部 企業連携担当 | | | |
| 決算額（財源） | 76,809千円※（京都府補助金） | | | |
| 執行体制 | 管理職 | プロパー 市派遣OB | コーディネータ等 | 嘱託等 |
| | 2 | 1 | 1 | 1 |

※事務費を含む

5-7 京都府中小企業米国関税措置緊急対策事業（実績）

米国関税措置の影響を乗り越えるため、新たな販路開拓や新規商品開発などの経営強化に資する事業を支援《府R7.6補正予算》

（単年度事業）

| 25年度 交付実績 | 交付決定件数 | 交付決定額（千円） |
|-----------|--------|-----------|
| 合計 | 94 | 90,002 |

※2026年3月末現在

| | | | | |
|---------|------------------|---------------|----------|-----|
| 担当部門 | 企画総務部 事業成長支援担当 | | | |
| 決算額（財源） | 90,592千円（京都府補助金） | | | |
| 執行体制 | 管理職 | プロパー 府派遣OB | コーディネータ等 | 嘱託等 |
| | 1 | - | 1 | 2 |

Ki21 5-8 京都府中小企業経営基盤強化推進事業（実績）

賃上げの原資となる即効的な経費削減効果に資する事業を支援《府R7.9補正予算》
（単年度事業）

| 25年度 交付実績 | 交付決定件数 | 交付決定額（千円） |
|-----------|--------|-----------|
| 補助金 | 111 | 258,517 |
| 奨励金 | 15 | 11,838 |
| 合 計 | 126 | 270,355 |

※2026年3月末現在

| | | | | |
|-------------|-------------------|---------------|-----------|-----|
| 担当部門 | 企画総務部 事業成長支援担当 | | | |
| 決算額 （財源） | 251,119千円（京都府補助金） | | | |
| 執行体制 | 管理職 | プロパー 府派遣OB | コーディネーター等 | 嘱託等 |
| | 1 | 1 | - | 1 |

73

Ki21 5-9 伝統産業等の振興（実績）

京ものテスト販売事業、国内展示会出展等により、府内伝統産業関連企業の課題解決、輸出機会の創出・拡大に努めた

【ビジネスマッチングの3つの手法】

①京ものテスト販売事業

- ・ 出品希望事業者を募り、海外小売店・海外向けECサイトでのテスト販売を実施
- ・ テストマーケティングや新規取引の機会を提供

②第54回国際ホテル・レストランショー出展

- ・ 展示会にKYOTOブースを設置し府内事業者を共同出展社として募集
- ・ 小規模事業者でも挑戦しやすいよう出展費用を安価に設定
- ・ 国内外の多数のバイヤーとの商談機会を提供

③個別支援

- ・ 各社の抱える技術的課題等に対し、財団コーディネーターが個別にソリューションを提案



京ものPOPUPストア（フランス）



第54回国際ホテル・レストランショー

74

扇製作の為に材料加工備品の新規製作 ～伝統工芸事業を繋いでいく為に～
 有限会社 十松屋福井扇舗 / 株式会社 産研電機製作所

課題

(有)十松屋福井扇舗は、元禄年間創業、能中啓、仕舞扇や素謡扇、狂言扇など“能の扇”の専門メーカー。扇の部品で扇子の骨組みに使う竹は、節間を切り、熱湯で茹でて余分な油を落とすと共に竹の中の殺虫と材質の変化を防止する。この熱湯で茹でる工程で使用するステンレス製の浴槽が40年以上経過し老朽化。成す術が無い状況で財団に相談された。



老朽化しきった従来製品

現状・課題

- ・過去製造時の記録、図面等は失われ、何の情報も無い状態。
- ・現物からの採寸などを基に従来製品以上の使用性改善と耐久性向上等に取り組む。
- ⇒(株)産研電機製作所の钣金加工経験を活かした改善提案を経て、設計、製造に対応。
- ・ガスコンロも老朽化しており、同等品の新品購入も財団職員が調査し斡旋。

性能を増して生産性を高めた改良品

成果

従来製品より材厚を増し耐久性を向上、水槽下部に水抜きコックを付けて湯の排水を安全簡便に改良。
 →従来製品より耐久性が向上し、作業も安全かつ簡単となり作業負担も大幅に軽減。機能の優れた新しいガスコンロがセットされ、作業現場の生産性向上に寄与。



Ki21 5-10 試作産業の振興（実績）

「京都を試作の一大集積地にする」こと（試作のメッカ京都）を目指す京都の試作産業の発展を支援するとともに、試作開発案件の開拓を側面支援

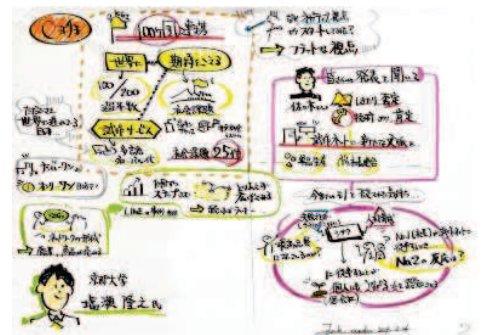
<取組内容>

- ・京都試作ネットをはじめとする、試作関連団体企業への経常支援
 - ➡(一社)京都試作ネット（コアメンバー企業41社※）を中心とする
京都の試作関連企業への支援 ※前年度から3社増
 - ➡ 京都試作ネット定例会議 毎月1回
 - 〃 営業会議（営業部会） 毎月1回
 - 〃 運営会議（運営部会） 毎月1回

<事例>

試作ネットビジョン明確化プロジェクト

25年5月28日まで約2年間をかけて全13回に渡り、試作ネットのKGIの設定をゴールとして、未来の試作ネットの在り方を検討するワークを重ねるプロジェクトを、次期運営メンバーを中心に実施



ビジョン明確化プロジェクトの取組の一部

プロジェクトで描き出されたKGI

自分で未来を創りたい挑戦者と「予期せぬ感動」を社会に共有した数

独自商品『高性能静電除去ブラシ』製造設備の開発 東英産業株式会社

背景・きっかけ・課題

■ 新商品開発と新規事業分野への事業再構築

レーザープリンターや複合機内部で稼働する特殊ブラシのトップメーカー。しかし近年の電子写真機器の需要低迷で、危機感があった。

■ 転換

これまで未開拓であった「静電気除電」に対する高いニーズが顕在化し、これを機会と捉えて「高性能除電ブラシ」の新商品開発を進めた。

■ 課題

新たな要素技術を実用化するための生産技術開発と試作装置開発が必要。

支援内容・取り組み



マッチング支援

エコノミックガーデニング事業化促進コースを紹介し採択。試作装置開発の課題に対して、開発期間の短縮を図るため、財団コーディネータが京都試作センター(株)が京都試作ネットと共同で展開する「京都よろずものづくり相談拠点」に装置開発の相談を持ち掛ける。



開発時のサポート

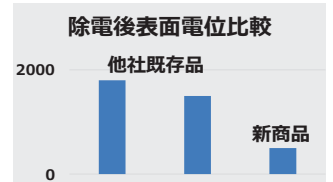
「京都よろずものづくり相談拠点」との協議を経て開発装置の製作が決定。京都試作ネットメンバー企業の(株)ニューネクストが製作を担当。財団コーディネーターも生産技術上の課題抽出と解決策の協議に関わり、試作機装置は迅速に開発された。

成果

■ 高機能フィルム展に出展
⇒認知度向上、⇒販路拡大

150社がブース来訪。半導体分野、EV関連の電池分野等、多方面からの引き合いを得た。評価結果から、装置のさらなる改善を実施中。

■ 特許出願済み



6. 総務

6-1 評議員会・理事会の開催状況（実績）

| 会議名 | 開催日 | 議事 |
|-------------------|----------------|---|
| 第42回評議会 (書面決議) | 2025年 5月21日 | (1)山田正和前評議員の辞任申出に伴い小林慎一を補欠(後任)として選任すること |
| 第43回評議会 | 2025年 6月23日 | 第1号議案 2024年度決算について承認を求める件 第2号議案 公益財団法人京都産業21の次期理事の選任について決議を求める件 第3号議案 公益財団法人京都産業21の次期監事の選任について決議を求める件 |
| 第44回評議会 (書面決議) | 2025年 8月18日 | (1)田中基義前評議員の辞任申出に伴い川勝隆を補欠(後任)として選任すること |
| 会議名 | 開催日 | 議事 |
| 第65回理事会 (書面決議) | 2025年 4月28日 | (1)山田正和前評議員の辞任申出に伴い小林慎一を補欠(後任)として選任すること |
| 第66回 理事会 | 2025年 6月6日 | 第1号議案 2024年度事業報告について承認を求める件 第2号議案 2024年度決算について承認を求める件 第3号議案 定時評議員会の開催について決議を求める件 |
| 第67回理事会 (書面決議) | 2025年 6月23日 | 1 理事 上田輝久を代表理事に選定し、理事長とすること 2 理事 岡田博和を副理事長に選定すること 3 理事 斎藤茂を副理事長に選定すること 4 理事 樋口草憲を副理事長に選定すること 5 理事 岡本圭司を業務執行理事に選定し、専務理事にすること 6 理事 上田雅人を業務執行理事に選定し、常務理事にすること |
| 第68回理事会 (書面決議) | 2025年 7月26日 | (1)田中基義前評議員の辞任申出に伴い川勝隆を補欠(後任)として選任すること |
| 第69回理事会 | 2026年 3月10日 | 第1号議案 2026年度事業計画(案)について承認を求める件 第2号議案 2026年度収支計画(案)及び資金調達並びに設備投資の見込みについて承認を求める件 第3号議案 役員賠償任意保険への加入について決議を求める件 |

6-2,3 新春事業の実施状況（実績）

経営戦略会議

開催日時：2026年1月9日（金）13:40～15:10

開催場所：府産業支援センター5階交流サロン

内 容：各機関の一体的運営を推進するため、産業支援センターに【経営戦略会議】を設置。
産業支援センターの事業戦略、各機関の連携方針、施設活用方途等について検討を行う。
14名参加（運営主体・京都府）。2026年度は2027年1月17日開催予定。

試作産業推進会議

開催日時：2026年1月9日（金）15:20～16:40

開催場所：府産業支援センター5階研修室

内 容：「京都を試作の一大集積地にする」こと（試作のメッカ京都）を目指し、試作産業の発展を支援する試作産業推進
会議ではそのやり方、方向性等を議論し参加者との間で共有。約30名が参加。
2026年度は推進会議として、京都試作ネット、京都試作センターが国内外の顧客企業から寄せられる広範な要望
に応じられるよう、マッチングの側面からの支援を強化。（運営主体・市場開拓支援部）

賀詞交歓会

開催日時：2026年1月9日（金）17:30～

開催場所：リーガロイヤルホテル京都「朱雀の間」

参加実績：来賓、財団役員、行政関係者43名 一般来場者159名 合計202名

京都府知事や京都市副市長のほか各種来賓、関係団体、財団と関わる企業が参加。イベントとして、
ステージを実施し京都府技術顕彰大賞企業、ATVK入居企業などが登壇した。（運営主体・企画総務部）
2026年度は2027年1月12日開催予定で、プロジェクトを立ち上げ企画を実施する。

Ki21 6-4 広報・情報提供事業（クリエイティブ、HP、メルマガ等）（実績）

ホームページ、メルマガ、情報誌発行により情報を発信

| 項目 | 指標 | 単位 | 2024年度実績 | 2025年度実績 | 備考 |
|-----------------|-------|--------|----------|----------|--|
| クリエイティブ京都M&Tの発行 | 発行部数 | 部/回 | 6,000 | 6,000 | 年1回発行 |
| 財団ホームページによる情報発信 | アクセス数 | ページビュー | 304,972 | 372,975 | 補助事業の減（中小企業経営改革支援事業、次世代地域産業推進事業）による。2026年3月末現在 |
| メールマガジンによる情報発信 | 登録者数 | 人（社） | 12,859 | 12,897 | 週1回発行 |

2026年3月末現在

<2026年度の目標>

- ・伴走支援成果事例の発信を強化

| 担当部門 | 企画総務部 | | | |
|---------|-------------------------|-----------|----------|-----|
| 決算額（財源） | 1,700千円 （京都府補助金・協賛金） | | | |
| 執行体制 | 管理職 | プロパー府派遣OB | コーディネータ等 | 嘱託等 |
| | 1 | - | - | 2 |

81

Ki21 6-5 財団内部のDX推進（実績）

総務事務の課題解決（決算業務、給与業務等）と多様な働き方への対応を推進

| 項目 | 実施内容 | 備考 |
|-----------------|--|---|
| リモートワークのための基盤整備 | <ul style="list-style-type: none"> ・財団電話システムのスマートフォン化 ・スマートフォンでのスケジュール管理やメール運用 | <ul style="list-style-type: none"> ・財団役職員の業務に使用する電話をスマートフォン化⇔内線に対応することにより、働く場所を選ばない環境を構築 ・Microsoft365の活用拡大 |
| 総務、経理の生産性向上 | ・人事管理システムのDX化 | ・職員情報の一元管理。人事情報の有効活用及び契約行為等の合理化 |
| | ・給与事務の効率化 | <ul style="list-style-type: none"> ・全職員分の社会保険業務、給与計算等の外部委託化 ・各種申請、給与明細等の電子化を実施 |

<2026年度の目標>

- ◆総務事務が残業ゼロかつ少人数で実施できる体制づくりを推進
 - ・給与事務の電子化と標準化
 - ・新会計システムの稼働とオール財団による運用で事務を効率化
- ◆多様な働き方への対応
 - ・テレワークの試行

| 担当部門 | 企画総務部 | | | |
|---------|-------------------|-----------|----------|-----|
| 決算額（財源） | 2,573千円 （一般財源） | | | |
| 執行体制 | 管理職 | プロパー府派遣OB | コーディネータ等 | 嘱託等 |
| | 1 | 2 | - | 5 |

82

Ki21 6-6 職員の人材育成（実績）

2023年度に策定した人材育成指針（試行）に基づき、職員のステージに合わせた研修等及び共同事業として官民連携による人材育成「新官民塾」を新規事業として実施

| 項目 | 実施内容 | 2025年度 開催日、参加者数、内容等 |
|--------|------------------|------------------------------------|
| 初任者研修 | ・初任者研修 | (4/7、16名)各部門による財団事業概要の説明 |
| | ・全国中小企業振興協会（東京） | (7/15-18、1名)3泊4日 初任者等職員研修 |
| 中堅職員研修 | ・中小企業大学校（東京等） | 10名/回 |
| | ・全国中小企業振興協会（東京等） | 4名/回 |
| | ・京商ビジネススクール | 6名/回 |
| | ・京都工業会主催研修 | 3名/回 |
| | ・近畿経済産業局主催研修 | 1名/回 |
| | ・経営支援員研修 | 61名/回 |
| 管理職研修 | ・京商ビジネススクール | 3名/回 |
| 全体研修 | ・プレゼンテーション研修 | (10/7)伴走支援事例の共有とプレゼン力強化（発表者9名） |
| | ・同和研修 | (12/18、73名)部落解放の歴史を専門の講師が講演 |
| | ・人権研修 | (12/1、81名)テーマ：自然災害と人権について |
| | | (1/20、36名)テーマ：アンガーマネジメント |
| | ・健康セミナー | (11/17-12/12、WEB56名)テーマ：実践型、体力チェック |

| 項目 | 官民交流人材育成「新官民塾」 | | | |
|-----------|-------------------------------------|-----------|----------|-----|
| 担当部門 | 企画総務部 | | | |
| 決算額 | 477,626円（税込） | | | |
| (財源) | 産業活性化支援基金 | | | |
| 執行体制 | 管理職 | プロパー府派遣OB | コーディネータ等 | 嘱託等 |
| | 1 | - | - | 2 |
| 2025年度開催日 | 全6回（5/21、7/25、10/3、11/25、1/23、3/17） | | | |
| 参加者数 | 若手職員2名 （全体28名 官11名、民17名） | | | |
| 内容 | 次期経営者と行政の若手職員の組織を相互訪問し、講座・交流会を開催 | | | |
| その他 | 京都試作センター（株）、（一社）京都産業都市創成研究所との共同事業 | | | |

83

Ki21 6-7 第6次中期計画（2024-2027年度）鳥瞰図

基本理念 われわれは、顧客とのコミュニケーションを最も大切に、あらゆる資源の有効活用を図り、中小企業の企業活動に真に役立つ質の高いサービスを提供することにより、京都産業の発展に貢献します

「中小企業の元気づくりプロジェクト」の推進
創業・成長・事業継続等のあらゆるステージにおいて、中小企業に寄り添い元気づくりを支援します

第6次の基本方針 長らくコロナ禍や物価高騰等による経済環境の変化を乗り越え、府内中小企業のビジネスの継続・創出・変革・成長を促進するため、共感・共鳴・共創をキーワードに、現地現場主義に立ち返り伴走支援を徹底します

財団としての伴走支援（財団職員の支援姿勢） 全職員が以下を実行し、中小企業の課題解決に努めます
・顧客が気軽に情報交換できる相手となる ・タイミングの良い情報提供 ・顧客の課題発見をサポート
・顧客と同じ目線で解決方法を検討 ・財団の各部門・企業・大学・支援機関等への丁寧な“つなぎ”

顧客向け重点サービス

京都府重点分野との連動

| | | |
|-----------|-----------------------|------|
| イノベーション創出 | スタートアップ ・エコシステムの展開 | 事業承継 |
|-----------|-----------------------|------|

財団重点分野

| | |
|-----------|-----------|
| ビジネスマッチング | 人材確保・人材育成 |
|-----------|-----------|

組織力（伴走支援体制）強化の重点施策

| | |
|--|-------------------------------|
| 顧客との対話機会の確保・拡大 DX推進等（office365導入、改善委員会） | |
| 職員育成の強化 プロパー人材育成（育成プログラム活用） | 内部連携の強化 内部連絡会設置、応援隊発表会等 |
| 外部ネットワークの拡大・強化 連絡会推進（成功事例：発明協会との連絡会） | 働きやすい職場環境づくり 在宅、育休対応、女性活用等 |

伴走支援成果事例数：4年間で160件（本中計での応援隊知事表彰受賞案件が成功事例）
新規登録事業者数：4年間で3,200者（SU企業創出でのCFTの活動等が成功事例）

取組事例数：4年間で80件（各部2件/年の改善活動を創出）
（本中計での職場改善プロジェクト等が成功事例）

84

| | | |
|----------------------------|----|---------------------------------|
| 顧客向け 重点サービス | 目標 | ◆伴走支援成果事例数 : 4年間で160件 |
| | 実績 | 2026年3月末（2年目） : 80件（進捗率 50%） |
| | 目標 | ◆CIS新規登録事業者数 : 4年間で3,200件 |
| | 実績 | 2026年3月末（2年目） : 1,928件（進捗率 60%） |
| 組織力 (伴走支援体制) 強化の重点施策 | 目標 | ◆改善取組事例数 : 4年間で80件 |
| | 実績 | 2026年3月末（2年目） : 68件（進捗率 85%） |

| 番号 | 部署 | 担当者 | 支援タイトル | 会社名 |
|----|---------------|------|--|---------------|
| 1 | 市場開拓支援部 | 浦出部長 | 主要取引先との価格交渉により経営危機の回避に繋がった支援事例 | 京都シルク化工 |
| 2 | イノベーション推進部 | 清水主任 | 放射冷却素材「SPACECOOL」のさらなる進化と導入拡大に向けた補助金・マッチング支援 | SPACECOOL株式会社 |
| 3 | けいはんな支所 | 木原主任 | 新規事業の実証から実用化へ～デジタルツインを活用した新たな鑑定方法～ | キルアフィルム株式会社 |
| 4 | お客様相談室 | 井口主任 | 飲食店出店を目指す新規事業の取り組みを支援 | 株式会社アンフィニ |
| 5 | 市場開拓支援部 | 松井主任 | 配管整備現場の課題解決から始まった新製品事業化の伴走支援 | 株式会社山谷設備 |
| 6 | イノベーション推進部 | 田島主事 | 総勢10名を巻き込み支援中 創業195年 西京白味噌の食文化継承のための生産性向上と高付加価値の同時実現プロジェクト | 株式会社本田味噌本店 |
| 7 | 事業継続・創生支援センター | 東主事 | プロフェッショナル人材活用で京都の伝統染め物「手捺染」の販路拡大に挑む | 有限会社鷺野染工場 |
| 8 | イノベーション推進部 | 勝山主幹 | 世界初、放射線の可視化技術をビジネスへ繋げるために | エルライ株式会社 |
| 9 | お客様相談室 | 柴田主任 | 創業当初から財団支援ツールを活用いただき、成長企業へ ～中・長期的に支援機関・財団全体で経営をサポート～ | ホロバイオ株式会社 |
| 10 | 市場開拓支援部 | 別所主事 | 若手女性社員のアイデアを形に ～新分野への新たな挑戦をサポート～ | 西田製函株式会社 |

| 番号 | 部署 | 担当者 | 支援タイトル | 会社名 |
|----|---------------|-----------|---|------------|
| 11 | 市場開拓支援部 | 別所主事 | 関西・四国合同広域商談会きっかけで繋がる新たなあつせん | 田中精工株式会社 |
| 12 | 市場開拓支援部 | 加藤主事 | 韓国バイヤーとの繋がり～さらなる取引の活発化へ～ | 株式会社木村桜土堂 |
| 13 | イノベーション推進部 | 鹿野主事 | 補助事業の採択により、食における災害関連死防止の啓蒙活動を本格実施 | はなすたべるくらす舎 |
| 14 | 市場開拓支援部 | 野口主任 | 専門家と連携したきめ細かな伴走支援により初の展示会出展をサポート | エースメタル株式会社 |
| 15 | お客様相談室 | 加賀谷相談員 | 副業人材の活用による京のふんわりシフォンケーキの首都圏催事とECでの売上拡大の試み | 有限会社豊和食産 |
| 16 | 事業継続・創生支援センター | 櫻井コーディネータ | 創業事業からの転換。事業の選択と集中を実現するためのM&A支援 | 株式会社植木屋松正 |
| 17 | 事業継続・創生支援センター | 櫻井コーディネータ | 同一地域内の異業種による後継者不在事業者支援 | 霜尾新聞舗 |
| 18 | よろず支援拠点 | 奥田コーディネータ | 突然の承継危機を克服、老舗のV字回復ストーリー | 菊水食品株式会社 |
| 19 | よろず支援拠点 | 高橋コーディネータ | 手彫り職人が拓く新展開、クラフト部門の成長で売上114%増 | 株式会社森田印房 |
| 20 | よろず支援拠点 | 西村コーディネータ | スマートファクトリーの実現を目指した、先進的DX導入の支援 | 川十株式会社 |

| 番号 | 部署 | 担当者 | 支援タイトル | 会社名 |
|----|------------|----------------|---|------------|
| 21 | よろず支援拠点 | 増田コーディネータ | 京都発、世界へ羽ばたくブランドを創る。集客を動かすのは写真の力。 | 株式会社京でん |
| 22 | イノベーション推進部 | 小島コーディネータ | 「高齢者嚙下困難者向け対応」の商品開発等に伴う建屋の工事および設備導入 | 株式会社青木光悦堂 |
| 23 | イノベーション推進部 | 西田コーディネータ | 京都産業 2 1 が行う各種スタートアップ企業支援メニューの活用 | 株式会社MOXY |
| 24 | イノベーション推進部 | 木内コーディネータ | R6年度京都エコノミック・ガーデニング支援強化に絡め、宇治市「まちづくり・景観条例」の認可を経て、目処が立った | 株式会社東山 |
| 25 | 市場開拓支援部 | 栗下コーディネータ | 海外委託生産が困難になり、「世の中に役立つ製品だから生産終了にしたくない」と言う想いに応え可能な限り寄り添った支援 | バイコロ技研 |
| 26 | イノベーション推進部 | 橋詰コーディネータ | 医療文書AIサービス『みんなの地域連携室®』のブラッシュアップ | エニシア株式会社 |
| 27 | イノベーション推進部 | 勝山主幹 | 「京柚」開発支援 - 地域資源を活用し、持続可能な農業へ | 株式会社七十二候 |
| 28 | イノベーション推進部 | 清水主任 | 財団自身の導入実績をレファレンスとした、京都定着と信頼性向上支援 | レジリエント株式会社 |
| 29 | イノベーション推進部 | 鳥羽コーディネータ | 60年以上使用した老朽製鉛釜の復旧作戦 | 株式会社山梨製鉛 |
| 30 | イノベーション推進部 | 田中主事・橋詰コーディネータ | X線遮蔽・防護フィルムシート素材の開発に向けて | 中島工業株式会社 |

| 番号 | 部署 | 担当者 | 支援タイトル | 会社名 |
|----|---------------|--------------|---------------------------------|--------------------|
| 31 | イノベーション推進部 | 田島主事 | 京都産業21の支援メニュー活用による事業計画促進支援 | Blisxia株式会社 |
| 32 | けいはんな支所 | 木原主任 | 世界初！有機フリー凍結保存液と培地の販路拡大 | ソラリスバイオ株式会社 |
| 33 | 市場開拓支援部 | 加藤主事 | BtoB市場への本格的な参入 | 東洋ケース株式会社 |
| 34 | 市場開拓支援部 | 松井主任 | ライト付き歯ブラシホルダー作成支援 | 株式会社リバーズ・フィット・デザイン |
| 35 | 市場開拓支援部 | 福井中小企業特別相談員 | 環境測定表示装置の故障修理案件 | 共進電機株式会社 |
| 36 | 市場開拓支援部 | 別所主事 | マッチング～展示会出展で新規販路開拓をコーディネート | 株式会社中川パッケージ |
| 37 | 市場開拓支援部 | 野口主任 | 内製化・自走化の伴走支援 | 太陽機械工業株式会社 |
| 38 | お客様相談室 | 加賀谷中小企業特別相談員 | 健康志向型ラーメンのフランチャイズ展開に向けた事業計画立案支援 | 株式会社ムシロジックホールディングス |
| 39 | お客様相談室 | 柴田主任 | 代表不在の危機から事業継続へ、前に進んだ企業の歩み | 有限会社美住電線商会 |
| 40 | 事業継続・創生支援センター | 東主事 | 副業人材の活用で店舗運営と広報を同時に強化させる | 株式会社西川貞三郎商店 |

| 番号 | 部署 | 担当者 | 支援タイトル | 会社名 |
|----|----------|------|-------------------------|------------|
| 41 | 北部支援センター | 梅田主幹 | 現場改善ワークショップ（デジタル活用）の取組み | 株式会社テラシマ精機 |
| 42 | 北部支援センター | 梅田主幹 | 現場改善ワークショップ（デジタル活用）の取組み | 牛田機工株式会社 |
| 43 | 北部支援センター | 梅田主幹 | 「スマートファクトリー構想」実現の取組について | 養父織物 |

| No. | 部門 | 内容 | 担当者 |
|-----|-------|--------------------------------|---------|
| 1 | 企画総務部 | 会議やセミナーの議事録等の時間短縮に貢献 | 村上業務推進役 |
| 2 | 企画総務部 | 職員の個人情報が外に出るのを少しでも軽減できれば | 村上業務推進役 |
| 3 | 企画総務部 | 情報共有会議の見直しによる企業訪問時間の確保・拡大 | 後藤派遣職員 |
| 4 | 企画総務部 | 勤怠システム担当者の配置による業務の分散化 | 久世派遣職員 |
| 5 | 企画総務部 | 定型集計業務のExcel機能を活用した自動化による業務改善① | 岡本調査役 |
| 6 | 企画総務部 | 定型集計業務のExcel機能を活用した自動化による業務改善② | 岡本調査役 |
| 7 | 企画総務部 | 「財団内通知」「マニュアル類」フォルダの利用 | 大玉部長 |
| 8 | 企画総務部 | 新会計システムの利用による業務効率化 経過勘定システム | 可畑参事 |
| 9 | 企画総務部 | 新会計システムの利用による業務効率化 エクセルプラグイン | 可畑参事 |
| 10 | 企画総務部 | カラー印刷の削減について | 大玉部長 |

| No. | 部門 | 内容 | 担当者 |
|-----|------------------|------------------------------|---------|
| 11 | 企画総務部 | 給与計算業務 外部委託 | 柏原主事 |
| 12 | 企画総務部 | 年末調整業務の外部委託および電子化 | 柏原主事 |
| 13 | 企画総務部 | ハローワーク・社会保険等 申請業務の電子化 | 柏原主事 |
| 14 | 市場開拓支援部 | ビジネス交流フェアの本格的なプロジェクト制の運営 | 浦出部長 |
| 15 | 市場開拓支援部 | 京都ものづくり中小企業景況調査に係る調査手法の改善 | 藤山参事 |
| 16 | イノベーション推進部 | 取組事業の見える化による部内事業の把握・共有の深化 | 田中連携推進役 |
| 17 | イノベーション推進部 | 自己紹介シート～えがおをつなぐパスポート～作成・活用 | 田中連携推進役 |
| 18 | 雇用創出センター | 地域活性化雇用創造プロジェクトコーディネータ会議の開催 | 井上センター長 |
| 19 | けいはんな支所 | KICK事務局～KICK警備・設備との情報共有 | 桶谷支所長 |
| 20 | 中小企業ワンストップ相談センター | 中小企業ワンストップ相談センター ワンフロア化による効果 | 安東業務推進役 |

| No. | 部門 | 内容 | 担当者 |
|-----|------------------|------------------------------------|---------|
| 21 | 中小企業ワンストップ相談センター | 2階 個室型相談ブースの設置について | 鈴木主幹 |
| 22 | 中小企業ワンストップ相談センター | 職場環境改善ーガラス窓における弊害を取り除くー | 東主事 |
| 23 | 中小企業ワンストップ相談センター | 廃業相談に迅速対応する京都弁護士会との連携体制の構築 | 井口主任 |
| 24 | 北部支援センター | 企業訪問用資料フォルダの作成 | 山内企画主任 |
| 25 | 北部支援センター | 織金センターとの共有行事予定表 | 福岡センター長 |
| 26 | 京都経済センター | 「本日の会議室案内表示」のデジタル化等を通じた業務改善 | 吉田業務推進役 |
| 27 | 京都経済センター | 施設管理等日報の見直しを通じた問題事例等の抽出・収集及びマニュアル化 | 山本業務推進役 |

7 財団概要 (2026年3月31日現在)

設立 : 2001年4月1日 基本財産 : 2億1千万円

評議員 : 7名

役員 : 理事長 1名、副理事長 3名、専務理事 1名、常務理事 1名、理事 12名、監事 2名

職員 : 139名

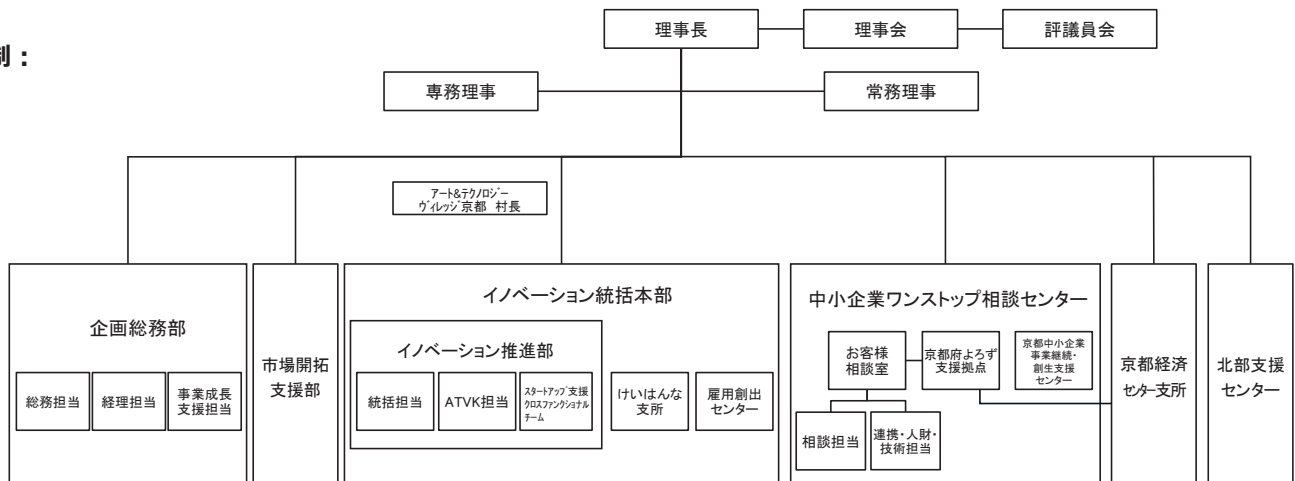
<内訳>

①常勤職員数 48名【プロパー 18名、府派遣11名、府OB10名、財団OB 3名、民間出向 3名、市町村研修生派遣 3名】

②嘱託・派遣 43名 ③相談員・専門員 6名 ④ビジネス・スーパーバイザー 1名 ⑤コーディネータ等 39名

ATVK村長 プロジェクトディレクタ

組織体制 :



2025年度 事業実績一覧

1 窓口相談業務

1-2京都市府よろず支援拠点

| NO | 名称 | とき | ところ | 内容 |
|----|---|-------------------------------|-------------|--|
| 1 | WEB広告とはじめ 知識編 | 2025年4月7日(月) 14:00-16:00 | 5階第4会議室 | 講師：井上 淳コーディネーター |
| 2 | 飲食店の創業 | 2025年4月8日(火) 14:00-16:00 | 5階第4会議室 | 講師：奥田 謙コーディネーター |
| 3 | 審査員が共感する申請書・プレゼンの工夫 | 2025年4月10日(木) 14:00-16:00 | 5階第4会議室 | 講師：西村 一弘コーディネーター |
| 4 | 個人情報取扱いの基本 | 2025年4月4日(金) 14:00-16:00 | 5階第4会議室 | 講師：松浦 由加子コーディネーター |
| 5 | グッと伝わる写真の撮り方 | 2025年4月15日(火) 14:00-16:00 | 5階第4会議室 | 講師：増田 えみコーディネーター |
| 6 | 業務委託契約書の 見方・つくり方 | 2025年4月17日(木) 14:00-16:00 | 5階第4会議室 | 講師：大久保 享コーディネーター |
| 7 | 初めての採用でも大丈夫！小さな会社のための人材獲得戦略 | 2025年4月25日(金) 14:00-16:00 | 5階第4会議室 | 講師：佐藤 智美コーディネーター |
| 8 | 審査員が共感する申請書・プレゼンの工夫 | 2025年5月7日(水) 14:00-16:00 | 5階第4会議室 | 講師：西村 一弘コーディネーター |
| 9 | 2025年度売上計画の作り方 | 2025年5月12日(月) 14:00-16:00 | 5階第4会議室 | 講師：三木 壽コーディネーター |
| 10 | Webサイト活用セミナー | 2025年5月13日(火) 14:00-16:00 | 5階第4会議室 | 講師：山内 孝典コーディネーター |
| 11 | もっと伝わる動画にする方法 | 2025年5月14日(水) 14:00-16:00 | 5階第4会議室 | 講師：増田 えみコーディネーター |
| 12 | モノづくり企業の原価計算のやり方 | 2025年5月15日(木) 14:00-16:00 | 5階第4会議室 | 講師：西村 一弘コーディネーター |
| 13 | 経営者必見！賃上げ実現の助成金活用セミナー | 2025年5月21日(水) 14:00-16:00 | 5階第4会議室 | 講師：佐藤 智美コーディネーター |
| 14 | 価格転嫁実現のための交渉準備と実践 | 2025年5月22日(木) 14:00-16:00 | 5階第4会議室 | 講師：西村 一弘コーディネーター |
| 15 | 問題社員への対処法 | 2025年5月26日(月) 14:00-16:00 | 5階第4会議室 | 講師：松浦 由加子コーディネーター |
| 16 | 一眼レフで伝わる写真を撮る方法 | 2025年6月10日(火) 14:00-16:00 | 5階第4会議室 | 講師：増田 えみコーディネーター |
| 17 | 京よる交流サロン「AI活用でSNS投稿を楽にしよう」 | 2025年6月11日(水) 14:00-16:30 | 5階第4会議室 | 講師：高橋 好美コーディネーター |
| 18 | 売れるチラシ作り講座 | 2025年6月23日(月) 14:00-16:00 | 5階第4会議室 | 講師：佐藤 智美コーディネーター |
| 19 | 初めてのGoogleビジネス プロフィール活用講座 | 2025年6月24日(火) 14:00-16:00 | 5階第4会議室 | 講師：山内 孝典コーディネーター |
| 20 | 商品の良さが伝わる写真とは何か？ | 2025年7月3日(木) 13:30-17:00 | 舞鶴市商工観光センター | 講師：増田 えみコーディネーター |
| 21 | 「作ったけど」活用できていないホームページの改善とリスクの把握 | 2025年7月7日(月) 14:00-16:00 | 5階第4会議室 | 講師：井上 淳コーディネーター |
| 22 | 京よる交流サロン「AI活用でSNS投稿を楽にしよう」 | 2025年7月9日(水) 14:00-16:30 | 5階第4会議室 | 講師：高橋 好美コーディネーター |
| 23 | モノづくり企業の原価計算のやり方 | 2025年7月10日(木) 14:00-16:00 | 5階第4会議室 | 講師：西村 一弘コーディネーター |
| 24 | ハラスメント対策のキホン | 2025年7月14日(月) 14:00-16:00 | オンライン | 講師：松浦 由加子コーディネーター |
| 25 | 価格転嫁実現のための交渉準備と実践 | 2025年7月16日(水) 14:00-16:00 | 5階第4会議室 | 講師：西村 一弘コーディネーター |
| 26 | はじめての外国人雇用 | 2025年7月17日(木) 14:00-16:00 | 5階第4会議室 | 講師：宗本社会保険労務士法人 代表社員 宗本 一博氏 |
| 27 | 中小事業者のための事業を守るためのハラスメント対策の基本知識 | 2025年7月24日(木) 14:00-15:15 | オンライン | 講師：松浦 由加子コーディネーター |
| 28 | 中小企業のための採用力強化実践セミナー | 2025年8月6日(水) 14:00-16:00 | 5階第4会議室 | 講師：京都働き方改革推進支援センター副センター長 藤原 良憲氏 |
| 29 | 京よる交流サロン「AI活用でSNS投稿を楽にしよう」 | 2025年8月8日(金) 14:00-16:30 | 5階第4会議室 | 講師：高橋 好美コーディネーター |
| 30 | SNSを活用した広報戦略をつくる | 2025年8月21日(木) 13:30-17:00 | 舞鶴市商工観光センター | 講師：高橋 好美コーディネーター |
| 31 | INPIT共催：ブランディング構築について | 2025年9月10日(水) 14:00-16:00 | 5階第4会議室 | 講師：INPIT京都府知財総合支援窓口 支援担当者 今井由喜夫 氏 高橋 好美コーディネーター |
| 32 | 第4回（予定）省力化投資補助金（一般型）事業計画策定のポイント | 2025年9月11日(木) 14:00-16:00 | 5階第4会議室 | 講師：三木 壽コーディネーター |
| 33 | 京よる交流サロン「クラウド会計で経理を楽にしよう」 | 2025年9月12日(金) 14:00-16:30 | 5階第4会議室 | 講師：瀬上 直人コーディネーター |
| 34 | 売れるチラシ作り講座 | 2025年9月18日(木) 13:30-17:00 | 舞鶴市商工観光センター | 講師：佐藤 智美コーディネーター |
| 35 | お料理・メニューの撮影をするときにシズル感のある写真の撮り方 | 2025年10月2日(木) 14:00-17:00 | 舞鶴市商工観光センター | 講師：増田 えみコーディネーター |
| 36 | INPIT共催：商品開発と知財権による保護方法 | 2025年10月8日(水) 14:00-16:00 | 5階第4会議室 | 講師：INPIT京都府知財総合支援窓口 支援担当者 中里 兼次 氏 高橋 好美コーディネーター |
| 37 | 京よる交流サロン「WEBサイトをもっと活用しよう！」 | 2025年10月14日(火) 14:00-16:30 | 5階第4会議室 | 講師：山内 孝典コーディネーター |
| 38 | 第4回省力化投資補助金（一般型）事業計画策定のポイント | 2025年11月6日(木) 14:00-16:00 | 5階第4会議室 | 講師：三木 壽コーディネーター |
| 39 | 労保連京都支部共催：ChatGPTで創業を加速化 創業者のためのAI実践セミナー | 2025年11月10日(月) 14:00-16:00 | 5階第4会議室 | 講師：フジワラ労務コンサルタントサービス 代表 藤原 良憲氏 |
| 40 | 京よる交流サロン「WEBサイトをもっと活用しよう！」 | 2025年11月11日(火) 14:00-16:30 | 5階第4会議室 | 講師：山内 孝典コーディネーター |
| 41 | 原価計算を経営に生かしたい製造業の方へモノづくり企業の原価計算のやり方 | 2025年11月13日(木) 14:00-16:00 | 5階第4会議室 | 講師：西村 一弘コーディネーター |
| 42 | 価格転嫁で経営危機を克服したい企業の経営者様へ 価格転嫁実現のための交渉準備と実践 | 2025年11月18日(火) 14:00-16:00 | 5階第4会議室 | 講師：西村 一弘コーディネーター |

| NO | 名称 | とき | ところ | 内容 |
|----|---|-------------------------------|-------------|--|
| 43 | 取引開始時の契約に関する基礎知識を整理！ 取引に関する契約の基礎知識～失敗しない契約の結び方 押さえておきたいポイント～ | 2025年11月19日(水) 14:30-16:30 | 5階第4会議室 | 講師：INPIT京都府知財総合支援窓口 支援担当者 吉川 昭男 氏 INPIT京都府知財総合支援窓口 登録専門家 草地 邦晴 氏 |
| 44 | プレゼンテーションの基礎講座「よいプレゼンのポイントと、プレゼン資料の基本」 | 2025年11月20日(木) 13:30-17:00 | 舞鶴市商工観光センター | 講師：西村 一弘コーディネーター |
| 45 | ～ゼロから始める経営者のためのChatGPT活用法～基礎編～ | 2025年12月18日(木) 13:30-17:00 | 舞鶴市商工観光センター | 講師：山内 孝典コーディネーター |
| 46 | ～ゼロから始める経営者のためのChatGPT活用法～応用編～ | 2026年1月15日(木) 13:30-17:00 | 舞鶴市商工観光センター | 講師：山内 孝典コーディネーター |
| 47 | 第5回省力化投資補助金（一般型）事業計画策定のポイント | 2026年1月29日(木) 14:00-16:00 | 5階第4会議室 | 講師：三木 壽コーディネーター |
| 48 | なぜ応募がない!?明日から使える求人広告の勝ちパターン | 2026年2月4日(水) 15:30-17:00 | オンライン | 講師：川中 一樹コーディネーター |
| 49 | ～オンラインでの販売を始めよう！～ 初めてのE-Cサイト活用法 | 2026年2月19日(木) 13:30-17:00 | 舞鶴市商工観光センター | 講師：高橋 好美コーディネーター |
| 50 | 「知名度がない」は、理由にならない。選ばれた企業が実践する新卒採用7つのポイント | 2026年2月20日(金) 15:30-17:00 | オンライン | 講師：川中 一樹コーディネーター |
| 51 | 労保連京都支部連携事業：創業予定・小規模事業者の方必見！！「知らない」と困る「労務・労働保険セミナー | 2026年3月6日(金) 14:00-16:00 | 5階第4会議室 | 講師：ADR社会保険労務士法人代表社員 Uplus合同会社代表社員 一般社団法人日本産業カウンセラー協会 関西支部長 上田篤史氏 |
| 52 | 公正取引委員会共催事業：価格転嫁と取適法で経営危機を克服したい企業の経営者様へ 価格転嫁実現のための交渉準備と実践、及び中小受託取引適正化法（取適法）セミナー | 2026年3月18日(水) 13:00-16:00 | 5階研修室 | 講師：西村 一弘コーディネーター |
| 53 | 中小企業が勝てる“中途採用の7つのポイント | 2026年3月19日(木) 15:30-17:00 | オンライン | 講師：川中 一樹コーディネーター |

1-11京都市中小企業技術顕彰

| NO | 名称 | とき | ところ | 内容 | 参加者等 |
|----|----------------------|-------------------------------|--------------|--|------|
| 54 | 令和7年度京都市中小企業技術顕彰 表彰式 | 2025年11月12日(水) 13:00～16:30 | 京都府民ホール・アルティ | 技術開発において成果を挙げ、京都産業の成長に貢献した府内中小企業および技術者の功績を讃えるため開催。 | 83名 |

1-12経営人材育成事業

| NO | 名称 | とき | ところ | 内容 | 参加者等 |
|----|-------------------------------------|---|---------------------------|---|------|
| 55 | ISO9001:2015内部監査員養成講座/品質マネジメントシステム | 第1回 2025年6月9日(月)、6月10日(火) 9:30～16:30 | 京都経済センター 貸会議室 6-E | 中小企業の経営者、管理者、品質保証担当者、内部監査員候補者等を対象とする品質マネジメントシステムの内部監査員養成講座 講師 (株)地域環境システム研究所 代表取締役 岸孝雄 氏 | 24名 |
| 56 | ISO9001:2015内部監査員養成講座/品質マネジメントシステム | 第2回 2025年9月16日(火)、9月17日(水) 9:30～16:30 | 京都経済センター 貸会議室 4-F | 中小企業の経営者、管理者、品質保証担当者、内部監査員候補者等を対象とする品質マネジメントシステムの内部監査員養成講座 講師 (株)地域環境システム研究所 代表取締役 岸孝雄 氏 | 21名 |
| 57 | ISO14001:2015内部監査員養成講座/環境マネジメントシステム | 第1回 2025年8月4日(月)、8月5日(火) 9:30～16:30 | 京都経済センター 貸会議室 4-F | 中小企業の経営者、管理者、品質保証担当者、内部監査員候補者等を対象とする環境マネジメントシステムの内部監査員養成講座 講師 (株)地域環境システム研究所 代表取締役 岸孝雄 氏 | 17名 |
| 58 | ISO14001:2015内部監査員養成講座/環境マネジメントシステム | 第2回 2026年1月14日(水)、1月15日(木) 9:30～16:30 | 京都経済センター 貸会議室 4-F | 中小企業の経営者、管理者、品質保証担当者、内部監査員候補者等を対象とする環境マネジメントシステムの内部監査員養成講座 講師 (株)地域環境システム研究所 代表取締役 岸孝雄 氏 | 16名 |
| 59 | ISO50001:概要講座/エネルギーマネジメントシステム | 2026年2月12日(木) 13:30～16:30 | 京都経済センター 貸会議室 3-B | 中小企業の経営者、管理者、品質保証担当者、内部監査員候補者等を対象とするエネルギーマネジメントシステムの概要講座 講師 (株)地域環境システム研究所 代表取締役 岸孝雄 氏 | 4名 |
| 60 | ISO9001規格改訂セミナー | 2026年3月6日(金) 14:00～16:00 | 京都経済センター 貸会議室 4-B | 中小企業の経営者、管理者、品質保証担当者、内部監査員候補者等を対象とする規格改訂セミナー 講師 (株)地域環境システム研究所 代表取締役 岸孝雄 氏 | 29名 |
| 61 | 同志社ビジネススクール共同企画事業「事業展開力養成実践講座」 | 2026年10月7日(火)、10月14日(火)、10月21日(火)、10月28日(火)、11月4日(火)、11月11日(火)、11月25日(火) 18:00～21:10 | 同志社大学室町キャンパス寒梅館 2階 KMB213 | 中小企業が既存事業を発展、あるいは新事業を創造し展開するためのMBA手法のエッセンスを学ぶことを目的として開催する全7回の連続講座であり、現役の同志社大学大学院の4人の教授が講師 中小企業のコースに即し、①事業戦略【児玉俊洋教授】 ②マーケティング【高広伯彦教授】 ③組織づくり【井上福子教授】 ④会計・財務【野瀬義明教授】の4分野 | 14名 |

2 ビジスマッチング支援

2-1 ビジスマッチング

| NO | 名称 | とき | ところ | 内容 | 参加者等 |
|----|---|--|-------------------------|--|-------------------------------|
| 62 | モノづくりフェア2025 | 2025年10月15日（水） ～10月17日（金） | マリンメッセ福岡 | 京都府内のモノづくり企業の九州地方での販路開拓、新規事業分野への展開を促し、雇用を生み出すことを目的に、同種の展示会では九州最大の「モノづくりフェア」に京都ブースを構え共同出展 | 出展者4社 来ブース112名（名刺交換） |
| 63 | 試作産業の振興 | 通年 | 京都府産業支援センター 研修室、財団会議室 他 | 一般社団法人京都試作ネットの運営活動の支援の他、京都試作センター株式会社と連携した取組の調整等により、京都における試作産業を振興 | 会員41社 |
| 64 | 京都試作産業推進会議 | 2026年1月9日（金） 15:20～16:50 | 京都府産業支援センター 研修室 | 「試作」を京都の新たな産業として育成し、京都を「試作産業」の一大拠点とすることを目的に、京都試作産業推進会議委員で構成する会議体で協議し、委員に協力を要請 | 参加者30名 |
| 65 | 京都ジョブパーク 就業・育成一貫支援マッチングフェア（京都試作ネット 特別回） | 2025年9月18日（木） ミドル 10:00～12:30 若年 14:00～16:30 | 京都テルサ（京都ジョブパーク） | 京都ジョブパーク 就業・育成一貫支援マッチングフェア 2025年度第2期プログラムにおいて、京都試作ネット会員企業による特別回を連携開催 | 企業13社 求職者29名 （後日採用成立5件） |
| 66 | 近畿ブロック下請問題連絡会議 | 2026年3月6日（金） 13:00～15:00 | オンライン | 近畿7府県の産業支援機関が各管内の取引問題やあせふ業務、商談会等について意見交換を行うとともに、各機関からの提案議題に係る協議を実施 | 参加者16名 |

2-2 ビジネス交流フェア2026

| NO | 名称 | とき | ところ | 内容 | 参加者等 |
|----|------------------------------------|----------------------------|----------------------------|--|----------------------------------|
| 67 | 京都ビジネス交流フェア2026 京都発・グローバルニッチ戦略展 | 2026年2月18日（水） ～2月19日（木） | 京都パルスプラザ （1階大展示場・第1展示場） | 京都府内ものづくり中小企業等の新規取引先や連携先の発掘の場となる、BtoBに特化した京都最大級の展示商談会を主催 | 出展者 201社24団体 来場者 6,200名 |

2-3 西日本合同広域商談会2026

| NO | 名称 | とき | ところ | 内容 | 参加者等 |
|----|----------------|----------------------------|-------------------|--|-------------------|
| 68 | 西日本合同広域商談会2026 | 2026年2月18日（水） ～2月19日（木） | 京都パルスプラザ（2階第2展示場） | 発注企業（全国）と受注企業（滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、広島県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県の13府県の中小企業）との広域マッチング商談会を主催 | 発注企業170社/受注企業477社 |

2-4 海外販路開拓支援

| NO | 名称 | とき | ところ | 内容 | 参加者等 |
|----|--------------------------------|------------------------------|--------------------------|--|---------------|
| 69 | METALEXベトナム2025 | 2025年10月1日（水） ～10月3日（金） | ベトナム・ホーチミン | 事業の拡大先として有望視されているベトナム経済の中心地ホーチミンにて開催の工業系国際展示会「METALEX VIETNAM」に共同出展し、出展企業各社の海外販路開拓等を支援 | KYOTOブース出展者3社 |
| 70 | NEPCON ASIA2025 | 2025年10月28日（火） ～10月30日（木） | 中国・深圳 | 世界の最先端技術が集結する地とされている中国深圳（シンセン）にて開催される「NEPCON ASIA」に共同出展し、出展企業各社の海外販路開拓等を支援 | KYOTOブース出展者2社 |
| 71 | IMTEX FORMING2026 | 2026年1月21日（水） ～1月25日（日） | インド・バンガロール | 国際的に事業の拡大先として上位に位置し、日系企業も進出を加速させているインドにて開催される「IMTEX FORMING」に共同出展し、出展企業各社の海外販路開拓・新規事業展開等を支援 | KYOTOブース出展者6社 |
| 72 | 第54回国際ホテル・レストランショー | 2026年2月17日（火） ～2月20日（金） | 東京ビッグサイト | 国内外のホテル・レストラン業を対象とした国際的な展示会に共同出展し、出展企業各社の販路拡大と海外展開を支援 | KYOTOブース出展者8社 |
| 73 | 京都ビジネス交流フェア2026 一般求職者・学生向けイベント | 2026年2月18日（水） ～19日（木） | パルスプラザ（5階会議室、大展示場、第1展示場） | 京都ジョブパークと連携し、一般求職者・学生向けに展示会見学ツアーを開催。参加者が府内ものづくり企業を知り、就職先候補としてのアテンションを高める目的で、セミナーや展示会見学ツアーを実施 | 参加者15名 |

2-5 景況調査

| NO | 名称 | とき | ところ | 内容 | 参加者等 |
|----|----------------------|--|-------------------|---|--------------------|
| 74 | 京都ものづくり中小企業景況調査 検討会議 | 四半期毎開催（2025年4月18日（金）、7月15日（火）、10月15日（水）、2026年1月20日（火）） | 京都府産業支援センター 交流サロン | 府内ものづくり企業を対象として、「受注」の動向についての調査を定期的（3ヶ月毎）に実施後、担当する役員間において府内景気動向の情報共有と、記者発表による情報発信内容の検討を目的として開催 | 市場開拓支援部・北部支援センター役員 |

3 イノベーション創出支援

3-1アート&テクノロジー・ヴィレッジ

| NO | 名称 | とき | ところ | 内容 | 参加者等 |
|----|---|---|---------------------|--|----------------------|
| 75 | 入居企業連絡調整会議 | ①2025年7月30日(水) ②2026年3月12日(木) | ATVK | ATVK入居企業10社の立地状況等の情報共有と連携に向けた調整会議 | ①15名 ②16名 |
| 76 | 立地企業開所記念セミナー | 2025年8月28日(木) | ATVK | KPMGコンサルティング(株)のATVK地域人材育成拠点施設のオープン記念セミナーを開催 | 30名 |
| 77 | 若手経営塾 | 2025年4月～2026年3月 | ATVK | 若手経営者の経営課題解決やビジョンの実現に向け、相互の課題発表と意見交換、先輩経営者からの助言により、リーダーとしての資質向上を図り、魅力ある企業づくりを支援する全12回の連続研修会 | 毎回12+6名 全12回 |
| 78 | 京都府人材育成塾 | 2025年10月～2026年3月 | ATVK | 地域課題を継続的に解決できる公務人材の育成を目指して実施される研修モデル事業を協力実施 | 各回6名×6回 |
| 79 | 京都子ども探究博inイオンモール | 2025年8月20日(水) | イオンモール京都桂川 | 子どもの能力開発部会プロジェクトとして、部会企画企業等によるものづくり体験、企画展示協力等を実施 | 1,000名 |
| 80 | 京都ビジネス交流博 | 2025年9月26日(金) | ATVK | オープンイノベーションに係る講演と入居企業による取組(計画含む)発表、地域企業・大学の交流会 | 80名 |
| 81 | 京都子ども探究博 | 2025年10月19日(日) | ATVK | 子どもの能力開発部会プロジェクトとして、ものづくり体験ワークショップや未来創造アイデアコンテスト等を実施 | 1,000名 |
| 82 | ATVK専門部会の開催 「フムテック部会」 | 2025年5月23日(金) | ATVK | 2025年度部会活動について | 18名 |
| 83 | 第3回 健康経営セミナー | 2025年7月15日(火) | ATVK | 「いま、企業で生かされる、子育てのちから」をテーマにフムテック部会の取組としてセミナー実施 講師：(株)ウエダ本社 代表取締役 岡村充泰氏他 | 51名 |
| 84 | 寺CARE 2025 OMOIYARI&フムテック | 2025年11月3日(月)～11月9日(日) | 仁和寺 | フムテック部会参加企業による女性のこころと身体に寄り添う講演や体験イベントを出展協力 | 1,200名 |
| 85 | ATVK専門部会の開催 「子どもの能力開発部会」 | ①2025年5月28日(水) ②10月1日(水) ③12月12日(金) | ATVK | ①2025年部会活動計画について ②子ども探究博の実施等について ③子ども探究博等の実施結果について | ①20名 ②11名 ③19名 |
| 86 | ATVK専門部会の開催 「ロボティクス部会」 | 2026年3月5日(日) | ATVK | ロボット導入に係る課題と支援活動について意見交換 | 9名 |
| 87 | ロボット搬送自動化のための実践セミナー | 2026年3月5日(日) | ATVK | ロボティクス部会の取組として、自動搬送ロボットについて講演・実演(講師：(株)Keigan 専務取締役 栗本直彰氏) | 35名 |
| 88 | インクルーシブ国際音楽祭 こどもの感性とAIテクノロジーの未来セミナー | 2025年10月3日(金) | けいはんな(KICK) | スマートシティエキスポにおいて、AIネイティブ世代の世界のこどもたちと新しい音楽クワイティブとAI音楽教育の未来を考えるセミナーを開催(講師：タナカカオ フィスジャパン 竹中禎一氏) | 100名 |
| 89 | インクルーシブ国際音楽祭 AI作曲ツールによる子どもの楽曲制作ワークショップ | ①2025年8月6日(水)～7日(木) ②10月19日(日) ③2026年1月24日(土) | ①ルワンダ、②ATVK、③台湾台北市 | 次世代を担う子どもたちがAI作曲ツール「Crevo」を用いて、自ら綴った詩に曲をつける。創造性を最大限に引き出す新しい音楽表現に挑戦してもらう国際ワークショップを実施(①③はオンライン) | ①10名、②15名、 ③8名 |
| 90 | インクルーシブ国際音楽祭 大阪・関西万博展示発表 | 2025年9月8日(月)～14日(日) | 大阪・関西万博関西パビリオン京都ゾーン | 上記ワークショップ等で子どもたちがAI作曲ツールを用いて制作した楽曲のうち優秀作品を映像作品として大阪・関西万博にて展示発表。 入居企業(瀬田プレス工業(株))のLEDサインージュズを使用。 | 18,000名 (京都ゾーン) |
| 91 | ATVKアートナイト 「星降るアートな盆踊り」 | 2025年8月11日(月) | ATVK | 地域の魅力を広く発信し、地域住民や観光客との交流を深めることを目的に実行委員会方式により夏の盆踊りイベントを実施 | 300名 |
| 92 | ATVKアートナイト 「Moonlight Music Lounge」 | ①2025年10月3日(金) ②11月21日(金) ③12月19日(金) | ATVK | 上記実行委員会方式により夜のライブセッションイベントを実施 | 30名×3回 |
| 93 | ATVKアートナイト 「HALLOWEEN NIGHT」 | 2025年10月31日(金) | ATVK | 上記実行委員会方式により仮装コンテスト等のハロウィンイベントを実施 | 150名 |

3-4 半導体産業の振興

| NO | 名称 | とき | ところ | 内容 | 参加者等 |
|-----|--------------------------------------|-----------------------------------|------------------|---|------|
| 94 | AI時代に向けたものづくり産業振興戦略フォーラム ～セミコンフォーラム～ | 2025年6月10日(火) | ホテルグランヴィア京都 | 登壇者 大阪大学名誉教授 菅沼克昭氏、NTT研究機関部門IOWN推進室長 荒金陽助氏、imecシニアバイスプレジデントLode Lauwers氏、ITRI 副院長 胡竹生氏、企業ブース展示11社 | 201名 |
| 95 | 第1回京都半導体振興サロン | 2025年7月23日(水) | 京都経済センター | 登壇者 名古屋大学客員教授 乙木洋平氏、日清紡マイクロデバイス(株) 元常務執行役員 山賀重来氏 | 21名 |
| 96 | 第2回京都半導体振興サロン | 2025年8月21日(木) | 京大ナノテクノロジーハブ拠点 | 登壇者 京都大学大学院工学研究科教授 土屋智由氏、京都大学iCeMS解析センター 本間貴之氏、(株)New-Techプロジェクトマネージャー 永嶋浩二氏 | 60名 |
| 97 | 第3回京都半導体振興サロン | 2025年8月22日(金) | 府産業支援センター交流サロン | 登壇者 SEMIジャパン カスタマーサービスシニアマネージャー 金子直樹氏、(株)牧野フライス製作所カスタマーサポートマネージャー 中川裕也氏 | 22名 |
| 98 | SEMICON Taiwan | 2025年9月10日(水) ～9月12日(金) | 台湾 TaiNEX 1&2 | 府内企業6社とともにKYOTOパビリオンとして共同出展 | - |
| 99 | 第4回京都半導体振興サロン | 2025年10月17日(金) | 京都経済センター | 登壇者 NTT(株)NTTデバイスイノベーションセンター長 才田隆志氏 | 22名 |
| 100 | 半導体振興セミナー(光半導体) | 2025年10月29日(水) | からすま京都ホテル | 登壇者 立命館大学半導体応用研究センターセンター長 金子健太郎氏、京都大学大学院工学研究科電子工学専攻 浅野卓氏、立命館大学総合科学技術研究機構 教授 藤原康文氏、名古屋大学客員教授 乙木洋平氏 | 64名 |
| 101 | 第5回京都半導体振興サロン | 2025年11月14日(金) | 府産業支援センター 研修室 | 登壇者 日本アイ・ピー・エム(株) 高橋志津氏 | 21名 |
| 102 | 第6回京都半導体振興サロン | 2025年12月5日(金) | 京都経済センター | 登壇者 株式会社SCREENセミコンダクターリローションズ 春本 将彦氏、大阪大学産業科学研究所 教授 古澤孝弘氏 | 19名 |
| 103 | SEMICON JAPAN | 2025年12月17日(水) ～2025年12月19日(金) | 東京ビッグサイト | 府内企業8社とともにKYOTOパビリオンとして共同出展 | - |
| 104 | 第7回京都半導体振興サロン | 2026年1月22日(木) | 京都経済センター | 登壇者 FLOSFIA人羅俊実氏、Silicone Catalyst園城寺啓一氏、Techno Libero中村健二氏、(株)テムザック大東流 | 26名 |
| 105 | 冷却研究会 | 2026年2月2日(月) | 府産業支援センター 研修室 | 登壇者 三洋化成工業株式会社営業部 主任 能勢謙太氏、(株)最上インクス 新事業推進部部長 福田真弘氏、(株)ジーマックス 代表取締役 高井淳治氏 | 37名 |
| 106 | 第8回京都半導体振興サロン | 2026年3月5日(木) | ATVK交流棟 | ロボット搬送自動化のための実践セミナー 登壇者 株式会社Keigan 専務取締役 栗本直彰氏 | 30名 |
| 107 | AIで切り拓くものづくりの未来フォーラム | 2026年3月16日(月) | からすま京都ホテル | 登壇者 Preferred Networks、UBS証券(株)アナリスト 安井健二氏、ヌヴォンテクノロジー(株)、テムザック(株)代表取締役 高木陽一氏 | 64名 |

3-5 フードテック産業の振興

| NO | 名称 | とき | ところ | 内容 | 参加者等 |
|-----|------------|---------------|---------------|---|-------------------------------|
| 108 | フードテック産業振興 | 2026年2月6日(金) | 府産業支援センター 研修室 | (共催) 食品製造プロセス改善セミナー 登壇者 Robots Town株式会社 代表取締役社長 白坂紳滋氏 (ほか) | 参加者39名 (会場24名 オンライン15名) |
| 109 | フードテック産業振興 | 2026年2月25日(水) | 府産業支援センター 研修室 | からくり改善 (R) セミナー 登壇者 (公社)日本プラントメンテナンス協会 普及推進部 部長代理 府川恵介氏 | 31名 |

3-6 医療・介護分野への参入促進

| NO | 名称 | とき | ところ | 内容 | 参加者等 |
|-----|----------------------|-----------------------------------|-------------|--|------------------------------|
| 110 | 京MED事業説明会 (総会) | 2025年5月30日(金) | 5F研修室 | 2024年度事業報告、2025年度事業計画 京MEDアドバイザー自己紹介 (12名参加/全16名) メディカルジャパン共同出展企業7社からの出展報告 | 参加者46名 会場28名 オンライン18名 |
| 111 | 京都府薬事支援セミナー | 2025年10月24日(金) | 京都府薬事支援センター | 薬事支援センターと共催 ・がんに対するCAR-T細胞の開発と臨床応用 ・ビジネス×知財 = 攻める・守る | 参加者103名 会場3名 オンライン100名 |
| 112 | メディカルクリエーションふくしま2025 | 2025年10月29日(水) ~2025年10月30日(木) | ビッグバレットふくしま | 京MEDとして出展 メンバー会員8社の商材を借りて展示し、企業に代わって商材や企業の技術を紹介 | 名刺枚数41枚 |
| 113 | 病院での内覧会事業 in 三菱京都病院 | 2025年11月3日(月) | 三菱京都病院 | 病院従事者に製品のユーザー評価をしていただく展示会を三菱京都病院内で開催 今年度から、出展企業がユーザー評価を希望する病院従事者に参加いただける日に開催 | 出展社2社 参加者25名 |
| 114 | 病院での内覧会事業 in 三菱京都病院 | 2026年2月13日(金) | 三菱京都病院 | 病院従事者に製品のユーザー評価をしていただく展示会を三菱京都病院内で開催 今年度から、出展企業がユーザー評価を希望する病院従事者に参加いただける日に開催 | 出展社1社 参加者9名 |
| 115 | 京MED交流会 | 2026年3月17日(火) | からすま京都ホテル | 会員の連携・交流を促進する講演会及び懇親会 登壇者 三菱京都病院 臨床工学科長 篠原智誉氏、㈱日本医工研究所 代表取締役 柏野聡彦氏 | 28名 |

3-7 スタートアップ支援

| NO | 名称 | とき | ところ | 内容 | 参加者等 |
|-----|------------------------------|------------------------------|---------------------------|--|-----------------------------|
| 116 | 京都エンジェルコミュニティ交流会 | 2025年8月1日(金)15:00~18:00 | ホテル等 | シード・アーリー期のディープテック型スタートアップとエンジェルアドバイザーとの定期的な交流会の開催 | 71名 |
| | | 2025年12月11日(木)15:00~18:00 | | | 58名 |
| | | 2026年2月24日(火)15:00~18:00 | | | 59名 |
| 117 | 京都発 スター創生事業 | 2025年9月25日(木) 14:00~16:30 | ZET-BASE KYOTO | 研究開発型・社会課題解決型のスタートアップ企業が主に資金調達を目的として事業計画をプレゼンテーションするピッチ会の開催 | 参加者61名 会場30名 オンライン31名 |
| 118 | 京都×TOKYO VC HUB スタートアップピッチ会 | 2025年6月4日(水) 16:00~18:30 | TOKYO VENTURE CAPITAL HUB | 大規模ベンチャーキャピタル集積拠点「TOKYO VENTURE CAPITAL HUB (TOKYO VC HUB)」と連携したスタートアップピッチ会の開催 | 31名 |
| 119 | The JSSA KYOTO Pitch & Booth | 2025年5月20日(火) | 京都産業会館ホール | 札幌、東京、大阪、京都、福岡、沖縄で過去に50回以上開催されているスタートアップを対象としたビジネス交流会の開催 | 318名 |

3-9 地域活性化雇用促進プロジェクト

| NO | 名称 | とき | ところ | 内容 | 参加者等 |
|-----|--------------------------------|-------------------------------|-------------------|---|------|
| 120 | 京都府地域活性化雇用創造プロジェクトキックオフミーティング | 2025年4月21日(月) 14:00~15:30 | 京都経済センター 4-A会議室 | 今年度新たにプロジェクトを始めるに当たり、府所管課、実施機関が集まり、プロジェクトのねらいや目標値等を共有 | 24名 |
| 121 | 京都府地域活性化雇用創造プロジェクト事業推進会議 | 2025年4月24日(木) 13:30~14:30 | オンライン | 今年度新たにプロジェクトを始めるに当たり、府所管課、実施機関が集まり、事務の進め方等協議 | |
| 122 | 京都府地域活性化雇用創造プロジェクト第1回タスクフォース会議 | 2025年5月23日(金) 13:30~15:50 | 京都経済センター 4-D会議室 | 各事業の前年度までの分析及び今後の戦略等について協議 | 20名 |
| 123 | 京都府地域活性化雇用創造プロジェクト第2回タスクフォース会議 | 2025年7月10日(木) 15:00~17:05 | 京都経済センター 4-D会議室 | 各事業の進捗状況等について協議 | 21名 |
| 124 | 京都府地域活性化雇用創造プロジェクト第3回タスクフォース会議 | 2025年10月3日(金) 13:30~15:30 | 京都経済センター 4-B会議室 | 当プロジェクトが連携している京都府産業界リーディングソンの説明及び各事業の進捗状況等について協議 | 20名 |
| 125 | 京都府地域活性化雇用創造プロジェクト第4回タスクフォース会議 | 2025年12月22日(月) 13:30~16:00 | 京都経済センター 4-B会議室 | 各事業の進捗状況及び課題等について協議 | 22名 |
| 126 | 京都府地域活性化雇用創造プロジェクト第5回タスクフォース会議 | 2026年2月13日(金) 13:30~16:00 | 京都府産業支援センター 5階研修室 | 各事業の今年度の進捗状況及び次年度事業計画について協議 | 20名 |
| 127 | 京都府雇用創造推進協議会 | 2026年3月19日(木) 13:30~14:50 | オンライン | 京都府地域活性化雇用創造プロジェクトの今年度の進捗状況と次年度事業計画について協議 | 39名 |

3-10 KICK管理運営

| NO | 名称 | とき | ところ | 内容 | 参加者等 |
|-----|----------------------------|-------------------------------|-------|--|-----------|
| 128 | KICK入居者交流会 | 2025年5月14日(水) 16:00~17:30 | KICK内 | 入居企業紹介、けいはんな万博のお知らせ、補助金等お知らせ 他 | 9社 |
| 129 | 第1回 経営実践講座 | 2025年8月22日(金) 14:00~17:00 | KICK内 | 講師：立命館大学大学院特任教授・名誉教授 名取 隆氏 テーマ：企業を成長ステージにのせる方法 講演内容：ブランド戦略、支援機関の活用 ワークショップ：(4グループに分かれてのディスカッション) | 17社 (23名) |
| 130 | 第2回 経営実践講座 | 2025年11月11日(火) 14:00~17:00 | KICK内 | 講師：立命館大学大学院特任教授・名誉教授 名取 隆氏 テーマ：企業を成長ステージにのせる方法 講演内容：補助金等への挑戦、ウェブマーケティング、オープンイノベーション ワークショップ：(3グループに分かれてのディスカッション) | 14社 (18名) |
| 131 | けいはんなDX人材育成セミナー | 2025年12月5日(金) 14:00~16:00 | KICK内 | 講師：株式会社パワートレイン代表取締役社長 森 顕一氏 講演内容：①DXとは何か？と自社の現状 ②中小企業におけるDXの進め方と求められる資質 ③DX推進に不可欠なデジタルスキルと資格 | 19名 |
| 132 | (けいはんな万博) ロボット・アバター・ICTフェス | 2025年5月24日(土) 10:00~16:00 | KICK内 | ・災害時のドローン活用からアバタードローンへ ・XRを用いた未来のまちづくり ・ドローン&XR体験イベント をテーマに市民の方に最新のドローンの技術やXR体験をいただいたBtoCイベント | 約650名 |

| NO | 名称 | とき | ところ | 内容 | 参加者等 |
|-----|-------------------------------------|--|------------------------------|--|--------------|
| 133 | (けいはんな万博) アバターチャレンジ | 2025年5月25日(日) 10:00~16:00 | 精華大通り | 日本初の遠隔操縦ロボットによる公道バレード&ロボット運動会 | 3,500名 |
| 134 | (けいはんな万博) オープンラボ・テックツアー | 2025年7月24日(木) 14:00~17:15 | KICK, サントリー研究所、ATR、けいはんなプラザ他 | SUのPoCを開催している機関を周遊し、実証実験状況を体験 | 12名 |
| 135 | (けいはんな万博) スタートアップフェス | 2025年7月25日(金) 14:00~17:15 | けいはんなプラザ | 国内外のスタートアップが、地域住民や機関と連携し、社会課題解決に挑む実証プログラムの報告会 | 50名 |
| 136 | (けいはんな万博) 学研都市「けいはんな」を通して見る未来社会in夢洲 | 2025年4月30日(水) 10:00~18:00 2025年9月30日(火) 10:00~18:00 | 大阪・関西万博会場 | 京都南部地域で研究開発をしている企業を市民の方に幅広く周知するイベント | 約4,700名 |
| 137 | 京都スマートシティエキスポ | 2025年10月2日(木)~3日(金) | KICK内 | ICTを基盤にスマートシティ分野における国内外の専門家・研究者が京都・けいはんなに集結し、国内外の企業、自治体との交流を通じた展示会。当イベントには、セミナー、講演会、学生の表彰式を実施。 | 11,000名 (延べ) |

4 拠点支援

4-1 京都経済センターの管理運営

| NO | 名称 | とき | ところ | 内容 | 参加者等 |
|-----|---------------------------|-------------------------------|-------------------------|--|----------------|
| 138 | 京都経済センター貸会議室利用者アンケート(第7回) | 2025年7月7日(月) | 京都経済センター支所 | 2025年4月～6月の貸会議室利用者(553者)を対象に満足度等を調査 | 回答:166者(30.0%) |
| 139 | 祇園祭はゆかたで! | 2025年7月16日(水) | 京都経済センター | 京都経済センター内勤務職員等がきものを着用し、きもの文化振興に協力入居団体/(公財)京都和装産業振興財団との連携実施 | 120名 |
| 140 | 11月14日はきもので! | 2025年11月14日(金) | 京都経済センター | 京都経済センター内勤務職員等がきものを着用し、きもの文化振興に協力入居団体/(公財)京都和装産業振興財団との連携実施 | 90名 |
| 141 | 京都経済センター「X(クロス)の会」 | 2025年12月10日(水) 18:00～20:00 | 京都経済センター KOIN、会議室3-H | 京都経済センター入居団体及び関係者の連携強化に向けた交流会入居団体/独立行政法人日本貿易振興機構(ジェトロ京都)との連携実施 | 62名 |
| 142 | 仕事始めはきもので! | 2026年1月5日(月) | 京都経済センター | 京都経済センター内勤務職員等がきものを着用し、きもの文化振興に協力入居団体/(公財)京都和装産業振興財団との連携実施 | 130名 |
| 143 | 京都経済センター貸会議室利用者アンケート(第8回) | 2026年1月14日(水) | 京都経済センター支所 | 2025年10月～12月の貸会議室利用者(636者)を対象に満足度等を調査 | 回答:184者(28.9%) |
| 144 | 京都銀行きぎょう共創デスクオープニングセミナー | 2026年3月17日(火) 9:30～10:30 | 京都経済センター 312号室 | 事業者、各種経済団体等連携強化に係るスペースのオープニングセミナー | 30名 |

4-2 北部地域産業の活性化

| NO | 名称 | とき | ところ | 内容 | 参加者等 |
|-----|--------------------------|--|--------------------------|--|----------------|
| 145 | 新入社員研修 | 2025年4月7日(月)、4月8日(火) 各日9:00～17:00 | 丹後・知恵のものづくりパーク 大研修室 | 講師:(株)いこいこ 池内詠子氏 社会人としての心構えや基礎知識、企業人に求められる役割、意欲の向上、コミュニケーションのあり方を学習する。 | 18名 (延べ34名) |
| 146 | 技能検定対策講座(マシニングセンタ1級2級実技) | 2025年6月30日(月)、7月7日(月)、7月14日(月) 各日9:30～16:30 | 丹後・知恵のものづくりパーク 研修室 | 講師:ポリテクカレッジ 藤原 力氏 マシニングセンタ加工作業における加工工程、段取り、プログラミング、切削条件、工具損傷(摩耗)等の知識習得とともに、技能検定1級・2級実技試験レベルに対応した技術・知識を習得する。 | 9名 (延べ27名) |
| 147 | 技能検定対策講座(機械加工1級2級学科) | 2025年7月11日(金)、7月18日(金)、7月25日(金) 各日9:30～16:30 | 丹後・知恵のものづくりパーク 研修室 | 講師:ポリテクカレッジ 藤原 力氏 (1)技能検定・機械加工1級・2級学科試験の概要 (2)共通問題の出題例及び解説 (3)加工法による出題例及び解説 (4)練習問題及び解説 | 6名 (延べ16名) |
| 148 | コーチング研修 | 2025年8月21日(木) 9:00～13:00 | 福知山市企業交流プラザ 講堂 | 講師:(株)ボジカル 横山美裕氏 コーチングの基本「聞く」を学び、部下の動かし方のコツをつかむ。怒りの仕組みを知って自分の怒りとうまく付き合う方法を学ぶ。「あの人の1on1なら受けてみたい」と思われる上司になるための行動を習得する。 | 36名 |
| 149 | 管理者育成研修 | 2025年8月22日(金) 9:30～16:30 | 丹後・知恵のものづくりパーク 大研修室 | 講師:(株)ワイズネス 本田妃世氏 組織内で部下等と指揮・管理を担う職位の者に求められる能力・役割等を踏まえたスキルアップを図る。 | 23名 |
| 150 | DX活用セミナー(販売促進編) | 2025年8月27日(水) 14:00～16:30 | 北部産業創造センター | 講師:京都コンピュータシステム事業協同組合 桂田佳代子氏、龍野優也氏、高橋幸司氏 GAIYANSでは、生成AIの発展でハードルが非常に低くなったホームページやSNS活用とは切り離せなかったHTMLの知識や文章構築を、ワークショップでは各企業の具体的な課題について、実際のツールを例示しながら改善策の検討を行う。 | 5名 |
| 151 | コミュニケーション研修 | 2025年8月28日(木)、9月4日(木)、9月11日(木) 各日13:30～16:30 | 丹後・知恵のものづくりパーク 大研修室 | 講師:(株)ボジカル 白井幹人 世代や性別、国籍の違う人などの職場でのコミュニケーションを活性化させる基本的な認識とスキルアップを図る。 | 5名 (延べ14名) |
| 152 | 生産管理研修 | 2025年9月5日(金) 10:00～15:00 | 丹後・知恵のものづくりパーク | 講師:(株)テカノ経営総合研究所 エキスパートコンサルタント 岩崎行緒氏 生産活動の基本的な解説から生産性の向上と生産に直接関係のない作業の見直し、原価の基本的な構成要素と考え方、生産現場における「管理会計」の重要性について講義。 | 23名 |
| 153 | 現場改善ワークショップ | 2025年9月24日(水) 13:00～16:00 2025年10月17日(金) 10:30～12:30 14:00～16:00 2025年11月18日(火) 10:30～12:30 14:00～16:00 2025年12月2日(火) 10:30～12:30 14:00～16:00 2025年12月17日(水) 13:30～15:30 | 丹後・知恵のものづくりパーク他 (各企業) | 指導員:京都コンピュータシステム事業協同組合(KCA) 桂田佳代子氏、大伴英雄氏、木村秀和氏、桑原人司氏 企業の課題解決のため、講師を派遣し各企業の現状に合わせた指導や意見交換、デジタル技術の活用により課題解決を目指す。 | 2名 (延べ9名) |
| 154 | ものづくり基礎技術習得研修 | 2025年10月15日(水)～12月2日(火) 各日9:00～16:30 | 丹後・知恵のものづくりパーク | 講師:上羽一博氏、植村完氏、大柳邦夫氏 京都府北部地域の機械金属産業の発展に資する人材を育成・確保するため、「ものづくり(機械金属関係)」の基礎技術習得機会を提供する。 | 6名 (延べ146名) |
| 155 | ホームページの見せ方セミナー | 2025年10月31日(金) 13:30～16:00 | 丹後・知恵のものづくりパーク | 講師:京なか(株) 桂田佳代子氏 取引先、消費者及び求職者など、自社のアピールの起点となるホームページにおける改善ポイントや未活用となる要因を学び、より良い広報手段の確立支援を目的とする。 | 7名 |
| 156 | DX中核人材育成セミナー | 2025年11月12日(水) 13:30～16:00 | 丹後・知恵のものづくりパーク | 講師:京なか(株) 桂田佳代子氏 企業内でのDX化を進めるにあたり、その中核を担う職員の育成が必要不可欠である。本研修では、企業の中で各社に合ったDX化を牽引する人材の育成を目的とする。 | 8名 |
| 157 | 中小企業のためのAI入門セミナー | 2025年11月17日(月) 9:30～16:30 | 丹後・知恵のものづくりパーク | 講師:京都コンピュータシステム事業協同組合 桂田佳代子氏、吉本光希氏、大友英雄氏 AIを構築するための基本となる機械学習の仕組みや活用事例を学び、機械学習の基礎を習得するとともに、機械学習の機会を提供することで北部企業のAI活用の切っ掛けをつくる。 | 28名 |
| 158 | 若手社員育成研修 | 2025年11月21日(金) 9:30～16:30 | 丹後・知恵のものづくりパーク | 講師:(株)ワイズネス 本田妃世氏 課題抽出から原因分析・解決策の考案、ロジカルシンキング、タイムマネジメントなど、若手から中堅社員に求められる要素を学び、業務遂行能力の向上を図る。 | 15名 |

| NO | 名称 | とき | ところ | 内容 | 参加者等 |
|-----|--|--|---|---|----------------|
| 159 | DX活用セミナー（生産管理編） | 2025年11月26日(水) 14:00～16:30 | 丹後・知恵のものづくりパーク | 講師：京都コンピュータシステム事業協同組合 吉本光希氏、桂田佳代子氏、桑原人司氏、芦田昌寛氏、大迫郁也氏、日並正貴氏、森安亮氏、水鳥聡視氏 オープンガイダンスにて企業内における生産管理へのデジタル技術導入と活用事例を紹介の後、各講師より展示デモを実施。 | 13名 |
| 160 | 安全衛生管理研修 | 2025年12月9日(火) 13:30～16:00 | 丹後・知恵のものづくりパーク | (株)テック経営総合研究所 岩崎行緒氏 持続可能な企業として成長を促すため、労働者の健康と安全を保護し、労働環境の改善につなげる。 (導入) 労働災害はなぜ起こるか、(解説) 安全衛生と5S活動の基本/基礎学習と他社事例を交えて、(制度) 危険予知訓練とヒヤリ・ハット制度について、(締め) 安全衛生活動の基本 | 8名 |
| 161 | 京都経営者講座① 京都府北部アツギベンチャー道場（信用保証協会、北部信用金庫との3者共同開催） | 2025年8月25日(月)、9月9日(火)、9月25日(木)、10月7日(火)、10月24日(金)、11月5日(水)各日16:30～19:00 2025年11月19日(水)15:00～18:00 | 北部産業創造センター、宮津市福祉・教育総合プラザ、野田川ワカバリ、舞鶴赤レンガパーク、丹後・知恵のものづくりパーク、ハビネスぶくちやま | 講師：(一財)ベンチャー型事業承継、(株)千年治商店 山野千枝氏、(株)飯尾醸造 飯尾彰浩氏、(株)WELLZ UNITED 井上大輔氏、(株)大滝工務店 大滝雄介氏、(株)ローカルフック 濱田裕太氏 中小企業の後継者を対象に、家業でイノベーションを起こすためのノウハウや知識を学ぶとともに、参加者間の交流により新事業創出の意識向上を図る。 | 20名 (延べ93名) |
| 162 | 京都経営者講座② 環境マネジメントシステム内部環境監査員養成講座（丹機共催） | 2025年10月20日(月) 9:00～17:00 | 丹後・知恵のものづくりパーク | 講師：(株)地域環境システム研究所 岸 孝雄氏 ISO14001認定企業の環境マネジメントシステムの円滑な運用と継続的な改善を図るための人材育成を目的とする。 | 5名 |
| 163 | 京都経営者講座③ ものづくり講演会（丹機共催） | 2025年11月28日(金)15:45～17:15 | KISSUIEN Stay & Food | 講師：青山 和弘氏（政治ジャーナリスト/政治部記者・元ニュースキャスター） 世界的に地政学リスクが高まる中、日本の製造業は円安・人手不足・資源高などの課題に直面している。政治がどのように産業と地域を支え、成長の道筋を描いていくのか。製造業の今後の経営指針となる視点を提供する。 | 82名 |
| 164 | 京都経営者講座④ 品質マネジメントシステム内部品質監査員養成講座（丹機共催） | 2025年12月2日(火) 9:00～17:00 | 丹後・知恵のものづくりパーク | 講師：(株)地域環境システム研究所 岸 孝雄氏 ISO9001認定企業の品質マネジメントシステムの円滑な運用と継続的な改善を図るための人材育成を目的とする。 | 19名 |
| 165 | 織物基礎【対面方式】 (織物・機械金属振興センター共催) | 2025年5月～9月 個別対応 | 丹後・知恵のものづくりパーク | 講師：京都府織物・機械金属振興センター職員 織物の製造に必要な知識について、実際に顕微鏡、試験機、撚糸機、織機等を利用して学ぶ。 | 10名 (延べ27名) |
| 166 | 織物基礎【オンライン方式】 (織物・機械金属振興センター共催) | 2025年6月18日(水)、6月25日(水)、7月2日(水) 個別対応 | 丹後・知恵のものづくりパーク | 講師：京都府織物・機械金属振興センター職員 織物の製造に必要な知識について、オンラインで学ぶ。 | 6名 (延べ18名) |
| 167 | 製織準備【整経】 (織物・機械金属振興センター共催) | 2025年9月3日(水)、9月10日(水)、9月17日(水)、9月24日(水) 個別対応 | 丹後・知恵のものづくりパーク | 講師：京都府織物・機械金属振興センター職員 整経に必要な知識や、部分整経機を使用した整経の作業を学ぶ。 | 1名 (延べ4名) |
| 168 | 製織準備【たて織ぎ（手つなぎ）】 (織物・機械金属振興センター共催) | 2025年7月10日(木)、7月11日(金)、7月15日(火)、7月16日(水) 各日9:00～12:00 | 丹後・知恵のものづくりパーク | 講師：京都府織物・機械金属振興センター職員 手つなぎによる、たて織ぎの作業を学ぶ。 | 7名 (延べ13名) |
| 169 | 製織準備【たて織ぎ（機械つなぎ）】 (織物・機械金属振興センター共催) | 2025年11月10日(月) 10:00～17:00 | 丹後・知恵のものづくりパーク | 講師：職業訓練指導員 塩見 晋氏 たて織ぎ機を利用した、たて織ぎの作業を学ぶ。 | 4名 |
| 170 | 製織【基礎】 (織物・機械金属振興センター共催) | 2025年5月22日(水)～7月24日(木) 2025年7月2日(水)～8月28日(木) 個別対応 | 丹後・知恵のものづくりパーク | 講師：京都府織物・機械金属振興センター職員 製織に従事され始めた方を対象にマンツーマンで、糸の扱い方、織機の操作、織り合わせ等を学ぶ。 | 6名 (延べ26名) |
| 171 | 製織【応用】 (織物・機械金属振興センター共催) | 2025年10月30日(木)～12月17日(水) 全6回 各日13:30～16:30 | 丹後・知恵のものづくりパーク | 講師：京都府中小企業特別技術指導員 平田 好宣氏 織機やジャカードの日頃の調整、作業環境の整備等について、質疑応答形式で学ぶ。 | 2名 (延べ15名) |
| 172 | 織物組織と紋織技術 (織物・機械金属振興センター共催) | 2025年8月26日(火)～12月23日(火)の間、全8回 9月23日(火)除く毎週火曜日 | 丹後・知恵のものづくりパーク | 講師：近畿職業能力開発短期大学校京都校 加畑 満久氏 織物組織と機杼えの関係を明確にし、紋データ作成の技術を学ぶ。 | 6名 (延べ73名) |
| 173 | 織機調整【シャトル基礎】 (織物・機械金属振興センター共催) | 2025年9月17日(水)～11月19日(水) 全10回 毎週水曜 | 丹後・知恵のものづくりパーク | 講師：丹後テキスタイル・テクノ会員 シャトル織機の調整方法を学ぶ。 | 4名 (延べ40名) |
| 174 | 織機調整【レピア基礎】 (織物・機械金属振興センター共催) | 2025年12月11日(木)、12月15日(月)、12月18日(木) 各日13:30～16:30 | 丹後・知恵のものづくりパーク | 講師：(株)藤田機料商会 藤田 和生氏 レピア織機の調整方法を学ぶ。 | 3名 (延べ9名) |
| 175 | 現場実践研修 (織物・機械金属振興センター共催) | 2025年9月29日(月)、9月30日(火)、10月28日(火)、10月30日(木) 個別対応 | 丹後・知恵のものづくりパーク及び各事業者 | 講師：京都府織物・機械金属振興センター職員 講師が企業の現場に赴き、研修で学んだ内容を企業の現場で実践する手法を学ぶ。 | 3名 (延べ6名) |
| 176 | 現地セミナー (織物・機械金属振興センター共催) | 2026年11月19日(木) 6:50～18:30 | 株式会社エイト 他 | 商品開発、販路開拓、生産基盤の維持・発展に向けて、先進的に取り組んでいる企業等を見学を実施。 | 9名 |
| 177 | 新商品開発【AIとデジタル染色】 (織物・機械金属振興センター共催) | 2025年7月17日(水)、7月23日(水)、7月24日(木)、7月31日(木)、8月7日(木) 各日13:30～16:30 | 丹後・知恵のものづくりパーク | 講師：京都府中小企業特別技術指導員 松川 恵一氏 他 AIでプリント柄を生成し、デジタル染色をします。また、その販売促進ツールのデザイン手法を学ぶ。 | 6名 (延べ26名) |
| 178 | 新商品開発【縫製】 (織物・機械金属振興センター共催) | 2025年10月2日(木)～2026年2月12日(木) 毎週木曜 13:30～16:30 | 丹後・知恵のものづくりパーク | 講師：京都府中小企業特別技術指導員 白敷 持治子氏 ファッション製品を試作縫製する知識や手法を学ぶ。 | 8名 (延べ101名) |
| 179 | 織機の分解・組立 (織物・機械金属振興センター共催) | 2025年11月25日(火) ～2026年1月16日(金) | 丹後・知恵のものづくりパーク | 講師：丹後テキスタイル・テクノ 長島 孝明氏 織機の分解・組立および織機調整の相互研修などを行う。 | 2名 (延べ20名) |
| 180 | 丹後織物産地で考える繊維リサイクルセミナー (織物・機械金属振興センター共催) | 2026年3月3日(火) 13:30～17:00 2026年3月4日(水) 9:00～12:00 | 丹後・知恵のものづくりパーク及び各事業者 | 講師：京都工芸繊維大学 木村昭夫名誉教授 繊維リサイクルの技術動向や実用化事例の情報提供と、講師による事業者訪問と現場課題の議論を行う。 | 15名 (延べ21名) |
| 181 | 新商品開発【ものづくり&機器活用】 (織物・機械金属振興センター共催) | 2025年9月16日(火)、9月17日(水) 個別対応 | 丹後・知恵のものづくりパーク | 講師：京都府織物・機械金属振興センター職員 センターが保有する機器を利用して、新商品を開発する手法を学ぶ。 | 4名 (延べ11名) |
| 182 | 機械製図基礎講座（LEVEL00） (織物・機械金属振興センター共催) | 2025年4月9日(水)、4月10日(木) 各日9:30～16:00 | 丹後・知恵のものづくりパーク | 講師：小島技術士事務所 小島 祥平氏、(株)アブ・ノーツ 山田 学氏 ものづくり全般に必要な図面を読む、描くために必要な知識を学ぶ。(はじめて製図を学ぶ方対象) | 12名 (延べ24名) |

| NO | 名称 | とき | ところ | 内容 | 参加者等 |
|-----|---|---|----------------|---|---------------|
| 183 | 機械製図講習会（LEVEL0→1） （織物・機械金属振興センター共催） | 2025年5月26日(月)、5月27日(火) 各日9:30～16:00 | 丹後・知恵のものづくりパーク | 講師：小島技術士事務所 小島 祥平 氏、榎ア・ノーツ 山田 学 氏 ものづくり全般に必要な図面を読み、描くために必要な知識を学ぶ。（基本的な製図知識を有する方対象） | 8名 （延べ16名） |
| 184 | 機械製図講習会（LEVEL2） （織物・機械金属振興センター共催） | 2025年6月2日(月)、6月3日(火) 各日9:30～16:00 | 丹後・知恵のものづくりパーク | 講師：小島技術士事務所 小島 祥平 氏 ものづくり全般に必要な図面を読み、描くために必要な知識を学ぶ。（製図が読める方・製図に携わる方対象） | 6名 （延べ12名） |
| 185 | 3次元CAD基礎 （織物・機械金属振興センター共催） | 2025年4月23日(水)、4月24日(木) 各日9:30～16:00 | 丹後・知恵のものづくりパーク | 講師：ヨシカワメイブル㈱ 鈴木 浩貴 氏 初心者を対象にパソコンを用いた3次元CADの操作解説と演習を行う。 | 4名 （延べ8名） |
| 186 | 3次元CAM基礎 （織物・機械金属振興センター共催） | 2025年4月16日(水)、4月17日(木) 各日9:30～16:00 | 丹後・知恵のものづくりパーク | 講師：㈱AIソリューションズ 山下 慶介 氏 初心者を対象にパソコンを用いた3次元CAMの操作解説と演習を行う。 | 6名 （延べ11名） |
| 187 | NCプログラム基礎 （織物・機械金属振興センター共催） | 2025年4月14日(月)、4月15日(火) 各日9:30～16:00 | 丹後・知恵のものづくりパーク | 講師：京都府中小企業特別技術指導員 大柳 邦夫 氏 NC旋盤の操作を目的としたプログラムの解説と実習を行う。 | 6名 （延べ12名） |
| 188 | NC旋盤基礎 （織物・機械金属振興センター共催） | 2025年4月18日(金)、4月21日(月)、 4月22日(火) 各日9:30～16:30 | 丹後・知恵のものづくりパーク | 講師：京都府中小企業特別技術指導員 大柳 邦夫 氏 NC旋盤の操作を目的とした機器操作等の説明と実習を行う。 | 3名 （延べ9名） |
| 189 | NC旋盤講習会（基礎、実習） （織物・機械金属振興センター共催） | 2025年12月16日(火)、年12月23日 (火) 各日9:30～16:30 | 丹後・知恵のものづくりパーク | 講師：近畿職業能力開発短期大学校京都校 神川 謙一 氏 NC旋盤の操作を目的とした機器操作等の説明と実習を行う。 | 4名 （延べ8名） |
| 190 | NCフライス基礎 （織物・機械金属振興センター共催） | 2025年4月28日(月)、5月2日(金) 各日9:30～16:30 | 丹後・知恵のものづくりパーク | 講師：京都府中小企業特別技術指導員 大柳 邦夫 氏 NCフライスの操作を目的とした機器操作等の説明と実習を行う。 | 4名 （延べ7名） |
| 191 | 3軸マシニングセンター講習会（基礎、実習） （織物・機械金属振興センター共催） | 2025年9月5日(金)、9月12日(金)、9 月19日(金)、9月26日(金) 各日9:30～16:30 | 丹後・知恵のものづくりパーク | 講師：近畿職業能力開発短期大学校京都校 藤原 力 氏 座学及び演習を用いて工作機械の基礎技術の習得を図る。 | 4名 （延べ16名） |
| 192 | 安全衛生 （織物・機械金属振興センター共催） | 2025年4月25日(金) 9:30～16:30 | 丹後・知恵のものづくりパーク | 講師：一代技術士事務所 鈴木 孝 氏 安全衛生に関する基礎知識を学ぶ。 | 8名 |
| 193 | VRを活用した危険体験学習 （織物・機械金属振興センター共催） | 2025年4月10日(木) 9:30～16:30 | 丹後・知恵のものづくりパーク | 講師：京都府織物・機械金属振興センター 職員 VRを活用した危険体験・機器操作について学ぶ。 | 3名 |
| 194 | 金属材料基礎 （織物・機械金属振興センター共催） | 2025年4月14日(月) 9:30～16:30 | 丹後・知恵のものづくりパーク | 講師：京都府織物・機械金属振興センター 職員 金属材料に関する基礎知識を学ぶ。 | 2名 |
| 195 | 新分野進出支援技術セミナーⅠ （織物・機械金属振興センター共催） | 2025年10月22日(水) 10:00～16:45 | 丹後・知恵のものづくりパーク | 講師：スペースNSプラン㈱ 鈴木 直志氏、大井 成人氏 宇宙関連の加工に関する技術や受注にまつわる要件等を学ぶ。 | 23名 |
| 196 | 新分野進出支援技術セミナーⅡ （織物・機械金属振興センター共催） | 2025年2月12日(水) 10:00～16:45 | 丹後・知恵のものづくりパーク | 講師：スペースNSプラン㈱ 鈴木 直志氏 先進企業による宇宙関連の受注に関する現状解説及びマッチング情報を提供する。 | 14名 |
| 197 | IoT技術基礎 （織物・機械金属振興センター共催） | 2025年4月30日(水) 9:30～16:30 | 丹後・知恵のものづくりパーク | 講師：舞鶴電脳工作室合同会社 町田 秀和 氏 IoT技術に関する基礎知識の習得を図る。 | 1名 |
| 198 | Excelマクロ・VBA活用セミナー（入門） （織物・機械金属振興センター共催） | 2025年12月10日(水)、12月17日 (水) 各日9:30～16:30 | 丹後・知恵のものづくりパーク | 講師：近畿職業能力開発短期大学校京都校 加畑 満久 氏 社内業務の改善を目的とした業務システムの開発について学ぶ。 | 4名 （延べ7名） |
| 199 | Excelマクロ・VBA活用セミナー（応用） （織物・機械金属振興センター共催） | 2026年1月14日(水)、1月21日(水) 各日9:30～16:30 | 丹後・知恵のものづくりパーク | 講師：近畿職業能力開発短期大学校京都校 加畑 満久 氏 生産システムに関する設計・開発支援の基礎知識について学ぶ。 | 4名 （延べ8名） |
| 200 | 測定工具基礎講座 （織物・機械金属振興センター共催） | 2025年4月11日(金) 9:30～16:30 | 丹後・知恵のものづくりパーク | 講師：京都府中小企業特別技術指導員 大柳 邦夫 氏 機械加工に使用する工具の使用方法等の解説と実習を行う。 | 12名 |
| 201 | 表面粗さ・輪郭形状測定機講習会（座学・実習） （織物・機械金属振興センター共催） | 2025年7月3日(木) 10:00～17:00 | 丹後・知恵のものづくりパーク | 講師：株式会社ミツヨ 横畠 伸明 氏 表面粗さ・輪郭形状測定の基礎的事項に関する講義と操作実習を行い測定技術の基本を学ぶ。 | 3名 |
| 202 | CNC三次元測定機講習会（座学・実習） （織物・機械金属振興センター共催） | 2025年8月6日(水)、8月7日(木)、8月 20日(水)、8月21日(木) 各日10:00～17:00 | 丹後・知恵のものづくりパーク | 講師：近畿職業能力開発短期大学校京都校 藤原 力 氏 三次元測定機による精密測定のための基礎的事項の解説と操作実習を行い精密測定技術の基本を学ぶ。 | 6名 （延べ24名） |
| 203 | 次世代を担う人材のための化学イベント （織物・機械金属振興センター共催） | 2025年10月4日(土)、10月5日(日) 各日10:00～16:00 | 丹後・知恵のものづくりパーク | 講師：京都府織物・機械金属振興センター 職員 化学について関心を深めるワークショップを行う。 （織物・機械金属振興センター120周年記念イベント内） | 227名 |
| 204 | 食品品質向上セミナー （織物・機械金属振興センター共催） | 2025年12月10日(水) 13:30～15:30 | 丹後・知恵のものづくりパーク | 講師：学校法人大和学園京都栄養医療専門学校 石伏 稔 氏 食品を調理、加工、商品化、または、販売する際に、役立つ技術や知識を学ぶ。 | 34名 |

4-4北部商談会

| NO | 名称 | とき | ところ | 内容 | 参加者等 |
|-----|----------------------------|--|---|--|------------------------------------|
| 205 | 北部商談会 「北部体感ツアー Season6」 | ①2025年12月4日(木) ～12月5日(金) ②2026年3月18日(水) ～3月19日(木) | 京都府北部各受注企業 ①コアマシナリー(株)、サント機(株)、(株)シオノ精工、(株)松田精工、(株)日昌製作所、ヒロセ工業(株)、(株)川口金属 ②(株)タムラ、(株)積進、(株)日昌製作所、(株)ミネヤマ精機、ヒロセ工業(株) | 発注企業：(株)中村製作所、ナブテスコ(株) 京都北部地域における販路開拓支援及び地域産業の情報発信のため、京都北部現地において府外企業との商談会＋工場見学を実施 | 発注側企業2社 受注側企業10社 （延べ12社） |

5 その他の事業

5-1 京都エコノミック・ガーデニング支援強化事業

| NO | 名称 | とき | ところ | 内容 | 参加者等 |
|-----|-----------------------------|---|-----------|--|------|
| 206 | (補助金) 京都エコノミック・ガーデニング支援強化事業 | 募集期間：2025年4月1日(火)～5月23日(金) I 事業創生コース 意見聴取会：2025年6月30日(月) 交付決定日：2025年7月3日(木) II 事業化促進コース 意見聴取会：2025年7月22日(火) 交付決定日：2025年7月28日(月) III 本格的事業展開コース 意見聴取会：2025年7月16日(水) 交付決定日：2025年7月28日(月) | 事業実施は京都府内 | 中小企業の生産性向上と高付加価値化を両立する取組を、伴走支援と補助金により調査分析から体制構築、実践まで一貫支援 | 30件 |

5-2 「産学公の森」推進事業

| NO | 名称 | とき | ところ | 内容 | 参加者等 |
|-----|-------------------|---|-----------|---|------|
| 207 | (補助金) 「産学公の森」推進事業 | 募集期間：2025年4月1日(火)～5月30日(金) I アーリーステージコース 意見聴取会：2025年6月26日(木) 交付決定日：2025年7月1日(火) II 事業化促進コース 意見聴取会：2025年7月17日(木) 交付決定日：2025年8月1日(金) III 本格的事業展開コース 意見聴取会：2025年7月23日(水) 交付決定日：2025年8月1日(金) | 事業実施は京都府内 | 伴走支援と補助金により多様なプレイヤーのコラボレーションを支援し、人口減少、脱炭素、働き方改革をはじめとする様々な社会課題の解決に寄与する新たなビジネスを創出 | 27件 |

5-3 共創型ものづくり等支援事業

| NO | 名称 | とき | ところ | 内容 | 参加者等 |
|-----|---------------------|---|-----------|---|---------------------|
| 208 | (補助金) 共創型ものづくり等支援事業 | 募集期間：2025年5月1日(木)～6月30日(月) 意見聴取会：2025年8月8日(金) 交付決定日：2025年8月20日(水) | 事業実施は京都府内 | 経営資源の共有化による企業間連携ビジネスの創出に向け、企業連携グループの形成から連携ビジネスの実践までを伴走支援と補助金により一貫支援 | Iコース：4件 IIコース：2件 |

5-4 海外出願支援事業

| NO | 名称 | とき | ところ | 内容 | 参加者等 |
|-----|----------------|--|--------------------------|----------------------------------|------|
| 209 | (補助金) 海外出願支援事業 | 募集期間：2025年5月7日(水)～6月6日(金) 意見聴取会：2025年7月4日(金) 交付決定日：2025年7月11日(金) | 海外の出願国において事業展開を行う府内中小企業者 | 産業財産権を活用し、海外の出願国において事業展開を行う取組を支援 | 12件 |

5-5 京都府中小企業賃上げ実現緊急支援事業

| NO | 名称 | とき | ところ | 内容 | 参加者等 |
|-----|--------------------------|--|-----------|--|---------------------------|
| 210 | (補助金) 京都府中小企業賃上げ実現緊急支援事業 | 募集期間：2026年2月4日(水)～3月16日(月) 意見聴取会：2026年4月21日(火) 交付決定日：2026年4月27日(月) | 事業実施は京都府内 | 持続的な賃上げの実現に向けた事業計画に基づき、中長期的な収益力向上につながる経営改革・改善に向けた取組を支援 | 重点支援業種：139件 その他業種：110件 |

5-6 京都府生産性向上・人手不足賃上げ実現緊急支援事業

| NO | 名称 | とき | ところ | 内容 | 参加者等 |
|-----|--|---|---------------|---|------------------|
| 211 | (補助金) 生産性向上・人手不足対策事業費補助金 (勉強会・ワークショップ事業) | 募集期間：2025年3月18日(火)～4月30日(水)(グループ認定) 意見聴取会：2025年5月8日(木) 交付決定日：2025年5月28日(水) 6月20日(金)、6月25日(水) | 京都府内にて各グループ実施 | 生産性向上に資する取組を共同して行う企業グループの形成を支援し、同グループが先進事例やノウハウを学ぶために実施する勉強会・ワークショップ等の取組を支援 | 13グループ (128社) |
| 212 | (補助金) 生産性向上・人手不足対策事業費補助金 (生産性向上等モデル事業) | 募集期間：グループ認定後 ～2025年7月4日(木) 意見聴取会：2025年7月30日(水) 交付決定日：2025年8月7日(木) | 京都府内にて各社実施 | 勉強会・ワークショップ事業に参加したグループ構成企業が、生産性向上等に繋がる取組を実施することへの支援 | 46社 |

5-7 京都府中小企業米国税措置緊急対策事業

| NO | 名称 | とき | ところ | 内容 | 参加者等 |
|-----|--------------------------|--|-----------|---|------|
| 213 | (補助金) 京都府中小企業米国税措置緊急対策事業 | 募集期間：2025年7月18日(金)～8月20日(水) 意見聴取会：2025年9月5日(金) 交付決定日：2025年9月10日(水) | 事業実施は京都府内 | 米国税措置の影響を乗り越えるため、新たな販路開拓や新規商品開発などの経営強化に資する事業を支援 | 94件 |

5-8 京都府中小企業経営基盤強化推進事業

| NO | 名称 | とき | ところ | 内容 | 参加者等 |
|-----|----------------------|--|-----------|------------------------------|---------------------|
| 214 | (補助金、奨励金) 経営基盤強化推進事業 | 募集期間：2025年10月24日(金)～11月25日(火) 意見聴取会：2025年12月9日(火) 交付決定日：2025年12月10日(水) | 事業実施は京都府内 | 賃上げの原資となる即効的な経費削減効果に資する事業を支援 | 補助金：111件 奨励金：15件 |

6 総務

6-1 評議員会・理事会の運営

| NO | 名称 | とき | ところ | 内容 | 参加者等 |
|-----|------|------------------------------|------------------|---|---------------|
| 215 | 評議員会 | 2025年5月21日(水) | 書面開催 | 山田正和前評議員の辞任申出に伴い小林慎一を補欠(後任)として選任すること(第42回) | 評議員6名 監事2名 |
| 216 | 評議員会 | 2025年6月23日(月) 14:00~14:40 | 京都経済センター | 公益財団法人京都産業2-1の決算、理事、監事選任について決議を求める評議員会(第43回)を開催 | 評議員6名 監事2名 |
| 217 | 評議員会 | 2025年8月18日(月) | 書面開催 | 田中基義前評議員の辞任申出に伴い川勝隆を補欠(後任)として選任すること(第44回) | 評議員6名 監事2名 |
| 218 | 理事会 | 2025年4月28日(月) | 書面開催 | 山田正和前評議員の辞任申出に伴い小林慎一を補欠(後任)として選任すること(第65回) | 理事14名 監事2名 |
| 219 | 理事会 | 2025年6月6日(金)10:00~12:00 | 京都リサーチパーク1号館G会議室 | 公益財団法人京都産業2-1の業務執行について決定するための理事会(第66回)を開催 | 理事14名 監事2名 |
| 220 | 理事会 | 2025年6月23日(月) | 書面開催 | 1 理事 上田輝久を代表理事に選定し、理事長とすること 2 理事 岡田博和を副理事長に選定すること 3 理事 斎藤茂を副理事長に選定すること 4 理事 樋口卓憲を副理事長に選定すること 5 理事 岡本圭司を業務執行理事に選定し、専務理事にすること 6 理事 上田雅人を業務執行理事に選定し、常務理事にすること(第67回) | 理事14名 監事2名 |
| 221 | 理事会 | 2025年7月26日(土) | 書面開催 | 田中基義前評議員の辞任申出に伴い川勝隆を補欠(後任)として選任すること(第68回) | 理事14名 監事2名 |
| 222 | 理事会 | 2026年3月10日(火)10:00~12:00 | 京都リサーチパーク1号館G会議室 | 公益財団法人京都産業2-1の業務執行について決定するための理事会(第69回)を開催 | 理事14名 監事2名 |

6-2 新春事業(新年賀詞交歓会)

| NO | 名称 | とき | ところ | 内容 | 参加者等 |
|-----|---------|-------------------------|--------------|---|------|
| 223 | 新春賀詞交歓会 | 2026年1月9日(金)17:30~19:00 | リーガロイヤルホテル京都 | 京都産業2-1に関わる団体や企業をお呼びし、新年の慶びを伝えるとともに、交流を促す | 202名 |

6-3 新春事業(京都府産業支援センター経営戦略会議)

| NO | 名称 | とき | ところ | 内容 | 参加者等 |
|-----|--------------------|-------------------------|-------------------|--|------|
| 224 | 京都府産業支援センター 経営戦略会議 | 2026年1月9日(金)13:40~15:10 | 京都府産業支援センター 交流サロン | 京都府中小企業技術センター、織物・機械金属振興センターと技術・経営両面の一体的運営を推進するため、京都府産業支援センターとして事業戦略、各機関の連携方針、施設活用方途等について検討 | 13名 |

6-4 広報・情報提供事業(クリエイティブ)

| NO | 名称 | とき | ところ | 内容 | 参加者等 |
|-----|--------------------|----------------|-----|--|-----------|
| 225 | 広報・情報提供事業(クリエイティブ) | 2026年1月6日(火)発行 | 広報誌 | がんばる企業を「経営」と「技術」の両面からサポートする(公財)京都産業21、京都府中小企業技術センターの情報誌です。 | 配布先3,600件 |

6-6 職員の人材育成

| NO | 名称 | とき | ところ | 内容 | 参加者等 |
|-----|-----------|---|------------------|------------------------------------|------|
| 226 | 研修 | 2025年6月3日(火)~5日(木) | 中小企業大学校関西校 | ものづくり企業の見方と支援の進め方 | 1名 |
| 227 | 研修 | 2025年6月25日(水)~27日(金) | 中小企業大学校東京校 | 販売促進のためのIT活用支援 | 1名 |
| 228 | 研修 | 2025年7月16日(水)~18日(金) | 中小企業大学校東京校 | ビジネスプラン策定の実践術 | 2名 |
| 229 | 研修 | 2025年10月22日(水)~24日(金) | 中小企業大学校東京校 | 製造業の新市場への参入支援 | 1名 |
| 230 | 研修 | 2025年11月5日(水)~7日(金) | 中小企業大学校東京校 | 経営支援員向け事業者へのアプローチ術(NEW) | 2名 |
| 231 | 研修 | 2025年12月16日(火)~19日(金) | 中小企業大学校東京校 | 経営革新計画の策定支援 | 1名 |
| 232 | 研修 | 2025年10月20日(月)、27日(月) | 中小企業大学校web | 効果的な展示会・商談会支援の進め方【10月・午後】 | 1名 |
| 233 | 研修 | 2025年7月1日(火)、8日(火) | 中小企業大学校web | 伴走型支援に役立つ傾聴力と質問力【7月・午前】 | 1名 |
| 234 | 研修 | 2025年7月15日(火)~18日(金) | 機械振興会館 | 2025年度「初任者職員研修」 | 1名 |
| 235 | 研修 | 2025年9月17日(水)~19日(金) | 中小企業大学校東京校 | 2025年度「オーダーメイド型研修」 | 1名 |
| 236 | 研修 | 2025年11月13日(木)~14日(金) | 機械振興会館 | 2025年度「公益法人における会計に関する研修」 | 2名 |
| 237 | 研修 | 2025年10月23日(木)~24日(金) | 機械振興会館 | 債権管理研修 | 1名 |
| 238 | 管理職研修 | 2025年7月24日(木) | 京都経済センター | 職場を活性化するリーダー実践研修 | 1名 |
| 239 | 管理職研修 | 2025年9月4日(木) | 京都経済センター | 人を育て辞めさせない! 中小企業の人事制度 | 1名 |
| 240 | 管理職研修 | 2025年10月23日(木) | 京都経済センター | 自身と部下の強みを活かすマネジメント法 | 1名 |
| 241 | 新任研修 | 2025年9月3日(水) | 京都経済センター | 会社を変える創造的リーダーになる実践研修 | 1名 |
| 242 | 新任研修 | 2025年11月19日(水) | 京都経済センター | 若手・中堅社員のための仕事の段取り・タイムマネジメント力向上セミナー | 1名 |
| 243 | 中堅研修 | 2025年7月2日(水) | 京都経済センター | 異なる世代を巻き込むリーダーシップの極意 | 1名 |
| 244 | 中堅研修 | 2025年10月9日(木) | 京都経済センター | 管理職として覚えておきたい基本的労務管理 | 1名 |
| 245 | 中堅研修 | 2025年11月7日(金) | 京都経済センター | 「人を動かす」3つの交渉テクニック | 1名 |
| 246 | 若手研修 | 2025年11月14日(金) | 京都経済センター | 人と組織を動かすプレゼンテーション講座 | 1名 |
| 247 | 若手研修 | 2026年1月21日(水) | 京都経済センター | 効果的な会議運営・ファシリテーション技術 | 1名 |
| 248 | 京都工業会主催研修 | 2025年7月30日(水)、8月21日(木)、9月30日(火)、10月21日(火)、11月 | 京都経済センター or Zoom | エンジニアでなくても解る『モノづくり超基本』勉強会 | 3名 |

| NO | 名称 | とき | ところ | 内容 | 参加者等 |
|-----|--------------------------|---|-------------------------|--|--------------------|
| 249 | 近畿経済産業局主催研修 | 2025年9月5日(金)、9月～2026年1月(5回程度)、2月上旬(振り返り会) | 大阪産業創造館、支援先中小企業、大阪市内会議室 | 組織越境型伴走支援実践研修 | 1名 |
| 250 | 経営支援員研修 | 2025年4月17日(木) | 京都経済センター | 中小企業支援施策と支援機関について | 2名 |
| 251 | 経営支援員研修 | 2025年4月28日(月) | 京都経済センター | 経営計画書策定支援 | 1名 |
| 252 | 経営支援員研修 | 2025年4月28日(月) | 京都経済センター | 小規模事業者支援現場における基礎知識 | 2名 |
| 253 | 経営支援員研修 | 2025年5月8日(木) | 京都経済センター | 財務分析(基礎) | 1名 |
| 254 | 経営支援員研修 | 2025年5月30日(金) | 京都経済センター | 経営環境分析 | 1名 |
| 255 | 経営支援員研修 | 2025年5月30日(金) | 京都経済センター | 海外市場の基礎知識 | 2名 |
| 256 | 経営支援員研修 | 2025年6月11日(水) | Zoom | 事業承継(基礎) | 10名 |
| 257 | 経営支援員研修 | 2025年6月11日(水) | Zoom | IT化・デジタルツール活用(基礎) | 6名 |
| 258 | 経営支援員研修 | 2025年6月24日(火) | Zoom | 補助金申請支援 | 3名 |
| 259 | 経営支援員研修 | 2025年7月10日(木) | Zoom | 「IT化・デジタルツール活用(発展)」 | 4名 |
| 260 | 経営支援員研修 | 2025年7月10日(木) | Zoom | WEBマーケティング | 3名 |
| 261 | 経営支援員研修 | 2025年7月18日(金) | 京都経済センター | 創業支援 | 1名 |
| 262 | 経営支援員研修 | 2025年7月24日(木) | Zoom | ITリテラシー向上 | 1名 |
| 263 | 経営支援員研修 | 2025年9月3日(水) | Zoom | DXを見据えた支援の進め方 | 4名 |
| 264 | 経営支援員研修 | 2025年9月18日(木) | Zoom | 原価計算・価格転嫁 | 4名 |
| 265 | 経営支援員研修 | 2025年9月24日(水) | Zoom | 展示会商談会での支援 | 1名 |
| 266 | 経営支援員研修 | 2025年10月3日(金) | 京都経済センター | 財務分析(発展) | 1名 |
| 267 | 経営支援員研修 | 2025年11月4日(火) | Zoom | 原価計算 | 2名 |
| 268 | 経営支援員研修 | 2025年11月4日(火) | Zoom | 業種別価格転嫁 | 1名 |
| 269 | 経営支援員研修 | 2025年11月26日(水) | 京都経済センター | 事業承継(発展) | 1名 |
| 270 | 経営支援員研修 | 2025年12月8日(月) | 京都経済センター | 経営力再構築伴走支援(発展) | 4名 |
| 271 | 経営支援員研修 | 2026年1月23日(金) | Zoom | 令和8年度中小企業税制 | 5名 |
| 272 | 経営支援員研修 | 2026年2月9日(月) | Zoom | 最新の税制改正と所得税の基礎知識 | 1名 |
| 273 | 初任者研修 | 2025年4月7日(月)13:30～16:00 | 京都府産業支援センター 財団会議室 | 各部門の業務内容を新任者に向け説明 | 16名 |
| 274 | 支援事例プレゼン研修会 | 2025年10月7日(月)13:00～17:00 | 京都府産業支援センター 研修室 | 中期経営計画に基づく伴走支援事例のプレゼン研修 | 発表者 9名 |
| 275 | 職員健康管理セミナー | 2025年11月17日(火)～12月12日(金) | WEB (Youtube視聴) | からだの健康「実践型! 体力チェックで今の体力年齢と具体的な地策を知ろう!」 | 56名(うち中技セン 13名) |
| 276 | 人権研修(中技セン共催) | 2025年12月1日(月)13:30～15:00 | 京都府産業支援センター5階研修室 | 自然災害と人権について | 81名(うち中技セン 33名) |
| 277 | 人権研修(中技セン共催) | 2025年12月18日(木)10:00～11:45 | 京都府産業支援センター5階研修室 | 同和問題研修「京あまへの歴史を語る2」 | 73名(うち中技セン 1名) |
| 278 | 人権問題職場研修 | 2026年1月20日(火) 15:00～16:30 | 京都府産業支援センター5階研修室 | ハラスメントの無い職場づくり～今注目されるアンガーマネジメント～ | 36名(うち中技セン 2名) |
| 279 | 近畿府県中小企業支援機関連絡協議会担当者会議 | 2025年10月21日(金)14:00～16:00 | 財団会議室 | 令和6年度事業報告・決算について 令和7年度事業計画・予算について 各府県からの提案議題について協議 | 26名 |
| 280 | 近畿府県中小企業支援機関連絡協議会経営問題協議会 | 2025年12月4日(木)14:00～17:00 | 京都経済センター | 全国中小企業振興機関協会より報告 各府県からの提案議題について協議 | 21名 |
| 281 | 近畿府県中小企業支援機関連絡協議会研修会 | 2026年3月12日(木)10:00～12:00 | オンライン | 取適法・振興法について 事例発表 | 29名 |